京城日報
朝刊
朝夕刊合せて十頁

本紙定價　毎號一部金五錢　壹ケ月金壹圓　三ケ月前金貳圓九十錢
廣告料　五號十六字詰一行金一圓　二號活字同特別　四號十八字詰同
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門長距離番・振替京城三〇〇番

文廟に就いて（三）

五、從祀陞祀黜祀換廡位次

從祀者の支那人たると朝鮮人たるとを問はず苟くも文廟に配享又は從祀せらるゝものは文教の振興に儒學に功績ありし者たるや論なし然れども一旦享祀したるものは永久に之を參祀せしめざるにあらず例へば現に大成殿内に配享せらるゝ宋朝六賢は初め以來三百餘年間兩廡に從祀せられたるを第十九代肅宗四十年に大成殿に陞祀せしものなり之に反し公伯寮外十人の儒者は最初より兩廡に祀られたるを同王八年に黜祀せり又李珥、成渾の二人は同じく肅宗八年に始めて兩廡に從祀せられ同王十五年黜享せられ更に二十年に至りて復享せられたり斯の如く從祀者の移黜陞くなるを以て之が位次も亦時々變正せられゝを免れざりき又報に依りて其廡を轉換せしことあり

大に李朝時代に於て朝鮮の儒者を文廟に從祀したる事情に就き吟味するに何れの場合も表面は大學生聽ち成均館儒生の上疏に依るを例とせるを以て之が裏面の消息を知ること難きも仔細に從祀者の人物、學統、黨派並に從祀前後に於ける政府部内の形勢等を併せ考ふるときは大抵之が眞相を發見し得ざるにあらざるが如し因つて今左の順序之を説明すべし

第一　李朝初期朱子學の既に大に興隆せし中宗の頃に於て彼を文廟に從祀するは素より當然なるも尚當時の事情を考ふるに第十代燕山君の時戊午並に甲子兩度の士禍あり士類の殺害せらるゝもの多數にして彼の有名なる金宗直並に其弟子金宏弼、鄭汝昌は共に其禍に罹れり然るに燕山廢せられて中宗立つや金宏弼の弟子たる趙光祖を登用して深く之に信任し至治を興し風俗を正さんと欲し二倫行實を編纂して之を施行し賢良科を設けて大いに學者を採用せむとせし時なれば（十三年）彼の儒學並に節義の感化たる鄭夢周の從祀か趙光祖の方寸より出て而して又當時の政策上極めて必要のことなりしや明かなり（第四表參照）

第二、壬辰の亂を以て有名なる宣祖の大に立ちし光海君は失徳亂倫の君なり然るに同王二年金宏弼（寒暄）、趙光祖（靜菴）、李滉（退溪）、鄭汝昌（一蠹）、李彦迪（晦齋）の五儒か兩廡に從祀せられたるは寧ろ奇異の感なくむばあらず、されども翻つて當時政界の情勢を察するときは明かに其の然る所以を看取するに難からず蓋し東西朋黨は宣祖の時に至り始めて分れて互に政權の爭奪を行ひ東人は更に南北二派となり其の亂脈愈々甚しとなり宣祖の末頃北人又大北小北に分れて互に訌爭せり光海の即位するや已に反對せし小北の黨與を一掃し南人を以て領議政並に左右議政となし僅に大北の一部を登用せり其の後久しからずして大北擡頭するに至るも光海即位の初めは南人政權を握りし時なりき果せるかな此時期に於て前記五儒は文廟兩廡に從祀せられたり而して此の五儒は既に第四表に示せる如く何れも其の後孫の南人派に屬するを見は思半に過ぐるものあらむ又當時金直一派の學者大に跋扈せし結果にも依るべし

第三　前節に於て光海の時五儒の從祀が朋黨と關係あるは粗之を明かにせり肅宗八年李珥（栗谷）成渾（牛溪）の二儒を兩廡に從祀し十五年之を黜享し更に廿年又之を復享したるが如きは當時黨爭の事情を詳にせざれば到底之を理解するを得ざるなり蓋し李朝の黨爭は此期に入り最も激烈し顯宗より肅宗の時に亘りて西人南人の爭ひ激しく肅宗即位の初めは南人勢ひを得西人の領袖宋時烈等は官爵を奪はれ長鬐に竄せらる然るに同王六年大に南人の黜陟を行ひ西人再び勢ひを得宋時烈は召還せられて朝に入り名望一世を傾くるに至りしが少壯者の彼に反抗するものを生じ西人は分れて老論少論の二派となる（九年）李珥成渾二儒の從祀せられたるは恰も此時なり李珥は其學に於て成渾は其志操に於て共に宣祖以後第一流の儒者たり殊に李珥は宋時烈の師金長生の師にして成渾は李珥の最も推服せし人なれば時烈の此の從祀に關係せしや疑ひなし然るに肅宗十四年元子冊立のことより南人の乘ずる所となりて宋時烈は失脚し十五年井邑に於て死を賜へり夫より南人勢ひを得しこと五、六年間なり二儒の黜享は即ち此の間に行はれしなり然るに廿年に至り王は前非を悔ひ悉く南人を遠ざけ少論派を以て樞臣に任じ再び多くの西人を擧用せり是に於てか又復た西人によりて從祀せられたる二儒の復享を見るに至りしなり若し夫れ肅宗四十三年金長生（沙溪）を從祀せし事情は確實ならざれども王は晩年心を老論に傾け宋時烈を懷ふの情切なるものあり因つて其師を祀らしめしものならむか

現代二重生活観

生活改善同盟　北島浪子女史

最近男女を問はず非常に二重生活に苦しめられて居る樣であります。誰でも輕快で簡素な、そうして能率の多い生活に入りたいと考へて居ますが、實現が困難であります。是は現代が恰も過渡期時代であつて、仕方が無いと思つても仲々思ふ樣に改善し樣と思つても出來ない。而し如何に考へても今日の我國では二重生活から脱して一方の生活のみを行ふと云ふ事は困難であります。何んとなれば外出の場合などは洋服は非常に便利であるが家へ歸れば靴を脱いで座蒲團の上に坐らなくてはならん。そうかと云つて家まで全部洋建にすると云ふ事は容易に出來得る事ではありません。

斯うした事から自然二重生活に苦しめられ、そこで生活の改善と云ふ事はどうしても統一ある研究が必要であります。今日迄斯うした叫びは隨分あつた樣であるが、それが皆部分的の叫びであつたが爲めに何等の效を爲して居ないのであります。統一ある叫びでなければとても改善を爲し得るものではないのであります如何にすれば實行が出來るのかと云ふ樣に衣服と共に住家、履物、道路と云ふ樣に調子を揃へて進まなければその效果は收められますまい。而して斯くの如く總ての方面を改造すると云ふ事は何々不可能な事であると思ひます。故に現在の日本人は洋風にのみ生活を爲すと云ふ事は出來ないと云はなければなりません。故に出來得る限り二重生活を爲さないで日本生活に重きを置く樣にした方が良いと思ひます唯必要な場合にのみ洋服を着用すると云ふ風にしたのが生活上一番簡單であると思ひます。又婦人などは洋服を着用する必要は現在の處ないのであるから斯樣な苦しい二重生活を好んでする必要はないと思ひます。婦人の洋裝を著すると云ふ原因は多く虚榮から來る樣であるが、左すれば喜ぶべき事ではないのであります。

其角堂永湖氏歡迎俳句會

日時　八月廿五日（土曜日）午後七時嚴守
場所　本町一丁目（三越裏）不老閣
題　課題當日發表
選　『秋晴』『蟲』各二句吐（特選）
賞品　京日銀牌、其角堂氏絹本、紙本半折並に色紙短册等十五等迄
會費　金五拾錢（當日持參）
注意　半紙半截各一句宛氏名は裏面に記載する事
一、一般俳人の出席を歡迎する

主催　鷄六會　蕉風會
後援　京城日報社

種の話

◇鳥の案山子に鏡を使用　米國では木に成つてゐる果實を取りに來る鳥を防ぐのに、鏡を木の枝に吊り下た處鏡が風に動き其都度太陽の光りをあちらこちらに反射するので鳥を非常に驚かし寄せ付けぬ事となり、從つて果實の保護に非常に有効なる事が證明されたとの事である。

◇鐵類の錆止め法　鐵や鋼鐵は錆るものであるが錆を防ぐのに從來爲して來つてゐる方法は不經濟なものである。處が近來歐洲で錆を防ぐのに鐵や鋼鐵の上に亞鉛をかぶせてゐる方法は極めて安價に出來上る方法である。

◇飛行機で狩猟法違犯者檢擧　何處の國に於ても狩獵法違犯者を逮捕する事は他の法律違犯者を逮捕するよりも困難である。何となれば狩獵は重に山間林間や人家稀な廣い地域に於いて試みられるからである。そこで米國では如何にして狩獵法違犯者を逮捕せんかと考へてゐた處今回ある動議から飛行機が有効である事が判つたので、同國では此數年來山林の火災豫防巡察の爲め使用してゐた飛行機を今後狩獵法違犯者檢擧用にも使用する事となつた。

別天地

東京より　目黒行人

◇醫藥診療を賑く便利にする爲めに實費診療的病院を建てやうと云ふ議もあつたが、御成婚奉祝記念としては兒童館が如何にもふさわしいではないかと云ふことに東京府市商業會議所の意向は一決しさうである。兒童のための集會所、解放所、調査所、遊戯所などの出來ることは洵に結構である。

◇攝政宮殿下には十八日を以て輕井澤の大隈侯別邸に成らせられたが、さらでだに萬平の輕井澤ホテル三笠ホテル其他の旅館は供奉の人達及び長野縣のお役人達が溢れ、大隈侯別邸の周圍には二重に鐵條網が張り巡らされた上、憲兵や巡査が溢れて居るので避暑の外人達は目を丸くして居るさうである。

◇新著の英國よりの新聞によると、英國々教では新禱の祈願文中の『キングの陸海空の軍隊』の爲めに安全を祈るところに『勞働商業學問によつて人類に役立つ總て』の爲めに。又『坑夫其他の危險なる職業に從事する人々』の爲めに安全を祈る文を挿入しようとすることにしたやうである。

◇戰時に於ける戰闘者のみでなく平時に於ける戰闘者も亦聖く尊きものなることを一般英國民が認めた結果遂に至つたのか、勞働者達の勢力若しくば要望がこれを然らしめたのか但は勞働者達の心を和げ籠がしめんがために細工したのか、いづれにしてもそうもない現象である。

◇序ながらモ一つ。それは或る令孃から結婚式に於ける用語を改めようと云ふ動議が信徒會議へ提出されたことである。即ち『爾は彼に從ひ彼に仕へるか』と云ふのを『爾は彼を愛し彼を慰むるか』と修正すべしと云ふのである。提出者の言草はこうだ夫に對して妻が服從を誓ふのは餘りに時代後れだ。夫妻は平等の地位に立つべきで、教會は宜しく、結婚に自覺の必要なことを教へ、妻の感情及び意志が夫のそれと同樣に考慮さるべきことを教ふべきであつたと云ふのだが、此修正動議は成立しなかつた。これも一寸日本では見られない現象である。

活動畫報
九月號『映畫女優號』出來
主要記事　映畫女優に就て……森岩雄　人氣女優の資格……水谷竹紫　映畫女優の生活……川口松太郎　此の姿の生活……田中栄三
最高級映畫雜誌　映畫女優に……本誌は本邦最古且つ最權威ある專門雜誌
三大合評　◇日活輸入『女性を語る』（本誌同人数正合評）　◇松竹新時代劇『雁の群』
五月信子論　信子孃の藝風の憧憬者は勿論同孃の嫌ひな者も必讀を要す【本誌同人數正合評】
東京市京橋區銀座　正光社　振替東京四三五六七　定價一部八十錢税二錢

婦人畫報　九月特大　花の如き現代令孃號
書報　▲表紙……清水良雄　▲口繪……あはび……大島の風景……鏑木清方　▲口繪……少女……寺島紫明　▲口繪……踊り疲れて……ゴヤ　▲口繪……阿賀の川……丸茂三郎　▲口繪……スケッチ……ひろし
寫眞　數十名家の令孃かがみ　花なれば梅か櫻玉なれば眞珠か紅玉何れも現代令孃の鑑ですす其他例によつてあらゆる寫眞を網羅してあります。
讀物　□洋裝から觀た現代の處女……宮田脩　□處女と自由思想……三宅雄二郎　□若き婦人の心的傾向……高島平三郎　□處女の美……高野六州
◆私の好きな處女　□米國の文化改善と婦人……日高只一　□英國の令孃氣質……溝口須美子　□百合のやうな佛蘭西娘……村田美都子　□私のモデルにしたい處女……伊東深水
▲處女性の威嚴と其悲劇
▲何故に處女期は危險か
▲未婚男子の望む處女
▲處女の好む男子と其觀
▲處女の好む部屋と服裝
▲處女時代の想ひ出
心中美を否定す……千葉龜雄
煩悶せる若き女性に……
現代令孃の婚禮支度
創作　▲短篇小說『ライラックのしげみ』……アレキサンダー・クープリン　▲長篇小說露……三宅やす子　▲短篇小說今昔譚……宇野浩二　▲短篇小說女心……室生犀星　▲戲曲淀君……若月保治　▲長篇小說惡夢……加能作次郎　▲歌十首……九條武子　▲抒情小曲笑ふ宗教……佐藤惣之助　▲短歌信濃にて……渡邊とめ子
本號に限り定價一圓二十錢郵稅三錢半年分五圓十一錢各地の書店雜誌店にあり
東京京橋區南鍋町一　振替東京四九〇〇　東京社

女性改造　九月號
◆八月號は發賣早々賣切れた本號も賣切れぬ内に御買求下さい◆
◇ある對話……武者小路實篤
◆勞農ロシヤに於ける夫婦と親子……高柳賢三
◆享樂階級的意識の崩壞……長谷川如是閑
女性改造談話會　◆里見弴◆三宅やす◆平塚らいてう◆藤森成吉◆山本有三◆藤村千代◆長谷川時雨◆千葉龜雄
◆文藝上のリアリズム……厨川白村
◆有島氏を戀して狂つた女……秦せつを
◆波多野秋子の結婚まで……山崎辰吉
◆世界の獨り旅……大橋房子
◆近代文藝思潮解說……村松正俊
女子運動講座　軟球より硬球に入るについての注意……熊谷一彌　海のスポーツ……吉田興山　女子用としてのベースボール……白井規矩郎
愛と死の研究　戀に死するや餘裕綽々……生方敏郎　愛と死とに就いての三つの見方……本間久雄　頽廢的情死觀……千葉龜雄
◆秩父宮に侍して槍ケ嶽へ……木暮理太郎
◆秩父宮隨行登山日記……槇有恒
わが家の趣味生活　自然兒の生活……若山喜志子　暢び行くまゝ……三宅やす子　私たちの趣味は旅行……大村嘉代　良い團欒のために……鷹野つぎ　趣味ある一日でも……岡田八千代　古調を愛する好尚……岡本かの子
時評　◆有島氏の迷惑……◆藤十郎の戀其他……◆白鳥省吾◆荻原井泉水◆幸生磨星◆松原至大◆澗井孝作◆若山牧水◆岡山縣の融合同盟◆華族廢止の論……河東碧梧桐
月七情……千葉龜雄
◆死と人間との對話……賀川豐彦
創作　出世五人男（小說）……宇野浩二　やうか月（童話）……中條百合子　風の烈しい日の記憶（感想）……小川未明　天才女詩人と不思議な殺人（小說）……辻潤譯　被征服者（小說）……佐々木味津三
定價六十錢送料二錢　東京芝愛宕下町　振替東京八四〇二　改造社

新青年　九月號
銷夏讀物として、男壯なる發掘記の物語、海底の魔アカエヒの話、さては南洋常夏の海の描寫等を載す。正に一讀涼味萬斛！
◇海こ戰ふ人々……工學博士石川
◇海底の魔あかゑひ……三浦定之助
◇夏の夜の星物語……渡邊白鷹
◇ペリカンの舞ひ遊ぶ海……田中放浪
◇ベンガル灣の四晝夜……赤城利根夫
○N耕地脫走（在ブラジル）高橋駿太郎
○南米放浪の旅から（在ブラジル）田中融山
○在英のらくら二人男（在英）藤井秋夫
○映畫ジゴマの話……西川登志次
○世界客航者傳……水藤德伍君
九月號
探偵小說　英米五人集　作者は悉く英米の一粒選り、作品は最も得意の代表的短篇！サムの輕妙ドイルの怪奇、ウイルソンの凄壯、何れも銷夏的探偵小說中の名篇。
・惡漢ウォルシャム……エルゼ・ビーストン
・サムの遺產……マッカレー
・結婚の贈物……ヒュー・デ・ラ・ワック
・這ふ人……コーナン・ドイル
・クランビニの首……エス・エチ・ウイルソン
五拾錢　送料二錢　博文館
◇燈臺物語……日本及世界著名の燈臺に關する趣味多き物語　航路標識管理所長吉國兼三
◇土匪遭難記……去月五日臨城縣の土匪事件に遭遇せる筆者の實驗記錄……ラーパス
◇高麗王の末裔と語る……日本に一千年來傳はる高麗一族の歷史的村落の紹介……川村五峰
賞金五百圓附　長篇小說夜の冒險　ドウーゼ作　鳥井零水譯　……大喝采裡に愈々完結する本篇掉尾の大活躍を見よ！懸賞當選者は次號にて發表す。……
殺人論……小酒井博士
百年後の探偵……小泉八雲夫
科學者の達の夢……大下宇陀兒

本日發賣
婦女界　九月號　夫婦間の問題
(一)有島氏情死事件の批判
▲近頃の出來事の中で、吾も人も、共に最も驚いたのは、有島氏の情死事件でした。世道人心に、最も恐るべき大影響を及ぼしたのも、此の情死事件でした。▲今や幾十万の愛讀者から、最も期待されてゐる我が『婦女界批判會』は、此の問題を提げて起ちました。之と共に、久米正雄氏の小說『公爭』の中に取扱はれた夫婦間の性慾問題をも合せて、上記十數名の批判者は、前後五時間、實に白熱的眞劍に、且つ眞摯に、批判し論爭しました。▲吉岡女史の本能論、久米氏、一平氏の問情說、菊池氏の情死否定說、中村氏の惡辣說等、四十頁の大速記錄となりました。
(二)夫婦間性慾問題の批判
婦女界批判會（當日の批判者）　久米正雄　菊池寛　中村武羅夫　高島米峰　伊藤長七　鈴木文史朗　望月圭作　吉岡彌生　岡本一平　岡本かの子　都河龍　千葉龜雄　千葉ゆかり
回夫婦間の愛を失はぬ秘訣……相田和子　▲夫婦間の愛にも一の表現的技巧を要します。又家内の一致を觀するのは大なる誤りです。夫婦の心の扉は二人で開くべきです。
回二つの夫婦……正富汪洋
回淨瑠璃に現はれた夫婦問題の考察……吾妻鏡三　▲多情の夫に仕ふる妻の悲しみ、共稼ぎする夫婦の愛の破綻、趣味の相違から來る夫婦間の爭鬪を面白く描いた諷刺的說物です。▲淨瑠璃は人情の機微を穿つた人情本の聖典です。其の中に現はれた夫婦問題に卓拔なる現代的解釋を與へた興味ある說物です。
夫婦間の問題　夫婦間に横はる明暗の機微をさらけ出し人間生活に對する疑惑を最も大胆に公開したもの
□教養の懸隔から愛の破綻……みさほ
□夫を愛し得ざる惱み……富士子
□妻の嫉妬と虛榮に惱みつゝ……佐藤生
□性格の相違より一家の不和……白汀生
□夫の昇進が齎す今日の悲境……しづゑ
□富士山頂上に攝政宮を迎へて……特派記者　▲日嗣の皇子が富士の御登山は、有史以來未曾有の御壯擧です。その日の御模樣を、詳細に拜記して、皆樣にお傳へ致します。
□良子女王殿下西へ二千哩の御旅……特派記者　▲鹿兒島から別府へ、別府から長府へ、宮島へ、京都へ、奈良へと、御歸途にお着き遊ばされた御模樣を詳細に拜記しました。
□信仰に基づく感謝の生活……文學博士前田慧雲
□婦人と陪審法……中川善之助
□女子の遺產相續權……中川善之助
□米の經濟的觀察と消費……宇野木忠
□子供の神經衰弱と流行性腦炎……醫學博士佐多芳久
□內外時事短評……　□新しい主義思想の解釋！
□漫畫解說雜誌の出來るまで……宮尾しげを　▲原稿から組版、印刷、製本、配達に至るまでの順序を示して快說
□世界一周旅行日誌（不幸な右の前で、一平夫人、麗の記念撮影）……都河龍
□世界一周の繪手紙（又してもイヤな米國の姿が出て來る）……岡本一平
□台灣觀光團に加はりて（新しい台灣の人達の想像以上に立派だ）……千葉春村
長篇小說地上の星……小栗風葉
名作物語椿姬……久米正雄
長篇小說新珠……菊池寬
▲初秋の輕快な毛糸少女服　▲めづらしいベリーの人形　▲播帯蒲團と敷布團の縫方　▲夏物の始末はご存じ　▲流行の束髮のいろいろ　▲此頃流行の初秋の日本髮　▲氣のきいたお月見料理　▲初秋向のフランス料理　▲（家庭園藝）秋蒔の草花　▲文化生活に必要な品々　▲我が家の惣菜料理　▲家庭の實驗
挿畫小說處女……大倉桃郎　▲瞭は今恐るべき危機に臨んでゐます。それは處女を失ふか、初戀を失ふかの岐路に立つてゐるのです。
表情遊戲海（尋常三四年生位のお子さん達に最も適した快活な遊戲です。）……天野よし子氏作曲　岡山民平氏作曲　十川五郎氏振付
□子供のページ（とても面白いお話を入れて幼い子供さん達をうんと喜はせます。）
本號金五十錢（送料二錢）　▲半年分三円廿錢　▲一年分六円廿錢
東京丸ビル三五五　婦女界社　（振替東京一九三七番）

日本自動車學校　東京蒲田驛前
自動車運轉手修繕技手養成　航空技術者責任養成　自動車科二ケ月航空科四ケ月卒業毎月開始す　尋常小學卒業生無試驗入學許可す校外生あり　ハガキにて申込み次第自動車飛行機研究案內規則入十頁無代發送す

文學博士喜田貞吉編　特種部落研究　第六版
定價一圓送料四錢
▲特殊部落の沿革。エタ、非人の起原の歷史。江戸時代の穢多非人の施設。部落の現狀。部落民の人口增殖、エタ名義考、社會的なる習俗。一ケ月卅五錢六ケ月二圓……
▲部落民の悲慘なる境遇。日本民族につき深奧なる博士の研究を滿載す
東京市小石川區表町　日本學術普及會　社會史研究　振替二八一八六

東支鐵土地局回收問題に 張氏言を左右にす
―在奉四國領事の質問に對し―

【奉天電報】東支鐵道土地局の回收問題につき北京の四國公使團より外交部に抗議した所この件は東省最高官憲の一存に出でたことで政府は之に關係せぬ、また政府は張作霖に對しては命令することの出來ぬ關係にあるとの答えで全く要領を得ぬ爲め該公使團よりは奉天駐在の日英米佛四國領事に對し此の件につき東省最高官憲の意嚮を友誼的に質問し且其處置を爲すべき旨通告して來たので該四國領事は二十日午後五時張作霖氏と會見した所張氏は之れに對し左の如き釋明を行つた、曰く現條約に據れば土地局が土地を使用することは鐵道用に限り政治的に之を使用し得ざるものなるに拘らず彼等は之れを露國の殖民的意義を以て使用したのは明かに條約の違反である、また土地の使用に關しては素と年限あるに彼等は之れを長期で貸與して居る故後日に至り種々の紛糾を起して回收困難となるべき虞れもある、則ちこれは此の際に於いて斷乎として之れを回收整理することの必要な所以である、更にまた該土地局は人民の土地を强奪して人民の苦情を絶たぬ故その輿論を容れて之を回收することを命令したのであるが其後の消息については未だ詳細の報告に接せぬから知らぬ云々と答へ更に四國領事は該事件に對しては先づ東支鐵道重役會議の解決を經べきものなるに突然一武官を遣して土地局を强奪するが如きは手續きを誤つた不法處置であると難詰したが結局要領を得ずに退散して了つた

自發的鐵道警備案
を支那は發表して英國案に反對の筈

【北京二十一日發電】鐵道警備問題に關する英國案の通過に對し支那政府は外交團の要求を拒絶することに決定したが別に支那の自發的警備案を公表の筈であると

若し政變があれば 政友會內閣が妥當
八條隆正子語る

【東京電報】後繼內閣は果して何處にゆくかとの問題につき八條隆正子は語る、第一加藤首相が病軀任に堪えずと云ふことで辭めた場合後繼內閣は何人をして組織せしむべきかは極めて重大問題である、併し首相は辭めると云つてもそれは政策の行き詰まりではなく病氣の爲めなの故政策論から云へば寧ろ之を支持した政友會に行くと云ふのが却て妥當であらうと思ふ、次に若し政友會內閣が出現したとなれば地租委讓に關する實行上政局が紛糾するだらうと觀察を下すものもあるが此の問題に就いては政友會も一致結束してかゝつてゐるし政府も亦之に同意して居るから政局には何等波瀾を卷き起すこともあるまいと思ふ一方また憲政會に行くことにも敢て反對ではないが憲政常道論から出發して憲政會に行かねばならぬと云ふのは全く無意味である

延長內閣が最も穩當か
青木信光子談

【東京電報】研究會の巨頭青木信光子は堀田、入江、小松、の諸員と共に二十二日午前七時上野驛着歸京したが其車中談に今度の旅行は實に愉快であつたと冒頭して貴族院改革問題も中川君が熱心に行つてゐる樣であるが勿論改革の要はある併し改革論者の云ふ如くさう差迫つてはゐない徐々に進む可きである、首相の病氣も大分險惡の樣に傳へられてゐるが未だ何とも豫斷は出來ない、加藤首相がもし掛冠せば後繼內閣は政友、憲政、超然、雁首、取替への四つであるそれでは高橋君かと云へばさうも行くまいと云つて非政友ではどうかね憲政常道論から行けば憲政內閣となり革新俱樂部も一致して立ちさうなものだにそれが出來ぬとは何か微妙な處があるのではないかねこの際穩當なのは加藤內閣の延長ではなからうか云々

政友幹部會

【東京電報】政友會では二十二日午前十一時半より本部に於て定例幹部會を開き先づ望月幹事長、岩崎幹事から交々內外の政情及各地方支部の報告、縣會議員選擧等に付き諸般の報告をなし尙福岡補缺戰に神崎勳氏を公認した旨を述べ各地遊說等に付き報告があり零時半散會した目下の政局に就ては懇談的に話題に上つたが時日の推移を注視する事となつたと云ふ

氣遣はれる首相の病狀
本多博士は病狀を一切語らぬ

【東京電報】首相の病狀は明瞭を缺ぎ色々世間の疑を生んでゐるが其病狀に就いては主治醫本多博士を始め家人も口を緘して語らぬが本多博士は二十二日朝十時半迄他に行く用事ありとて九時に來り十二時を過ぐるも尙診察して居る趣で病狀は二十一日と變りなしと多くを語らぬ

其後の病狀

【東京電報】加藤首相の病狀につき聞く所に依れば二十二日は前日に比し更に便通の度數を增加したとのことである

首相邸見舞客

【東京電報】二十二日午後二時二十分日本郵船社長伊藤米次郎氏及び大倉喜八郎男は青山に加藤首相を見舞つた

恩給主任官會議

【東京電報】恩給主任官會議は二十二日午前九時より首相官邸に開會百七十四名出席先づ宮田局長より諭示的挨拶あり次いで下條恩給局長より新恩給令制定施行に關して恩給法の歷史的說明あり正午過ぎ散會した

商店定休日の不統一

[illegible]

漢口の排貨熾烈
林總領事抗議

【東京電報】某所着電に依ると一時終熄に近づいて居た漢口の日貨排斥運動は數日前より又復猛烈となつたが今回の排日運動の黑幕には上海の外交後援會が潛んで居て無知な支那人を煽動した結果であつて去る十五日の如きは漢口に於て我大同洋行が綿約九十俵を排日團の爲めに沒收せられ其後今日迄に我商人の被害八件に達してゐるのみならず去る十七日には上海外交後援會は徹底的に日支兩國の經濟斷交を決行する爲め天津、成都、宜昌其他の排日運動地方に代表者を特派して其實行方法を申合せるなど形勢は刻々惡化しつゝあると云ふ報告に接した我漢口駐在の林總領事は直に支那政府に對して其非行を詰責する一方之れが取締の責任者たる湖北督軍蕭耀南に對し嚴重抗議すると共に其鎭壓方を交涉した其結果蕭督軍は責任を以て右の排日運動を徹底的に取締る事の誓質を林總領事に與へた由であるが早晚右運動も終熄するであらうと

廢艦處分方法
安藝と薩摩は爆沈される

【東京電報】二十二日海軍省公表＝帝國海軍は昨秋來海軍制限條約に依る廢棄艦の處分に關して諸般の準備を進め、愈、條約の效力發生を見るに至つたので速かに條約所定の廢棄作業に着手すべく未成艦四隻中天城、赤城は航空母艦に改造し加賀及び土佐は實驗用標的に供した後之を解體、既成艦十二隻は總て海軍工廠に於て完全に第一期處分を行ふた後攝津は標的用として敷島、朝日は非戰鬪用として保存し安藝薩摩は射擊標的とした後之を爆沈其他大部分は解體材料とし其一部は之を民間に拂下の豫定である

一、既艦廢棄には着手してゐないが除籍の準備を終り僅少の乘組員を配置しあるもの安藝、薩摩、三笠、肥前、敷島、朝日、伊吹

廢棄せらるゝ主力艦の現狀

【東京電報】海軍條約の結果廢棄せらるゝ我主力艦の現狀は左の如くである

一、航空母艦に改造天城、赤城

二、橫須賀呉に廻航の儘保管さるべきもの加賀、土佐

一、覊廢の儘にあるもの攝津

一、砲塔を陸揚して除籍の準備を終り僅少の乘組員を配置しあるもの香取、鹿島、生駒、鞍馬

撫順線電化か
來年度豫算に計上

【東京電報】滿鐵では撫順線及び大連港引込み線を共に電化する方針で之が經費を明年度豫算に計上する筈であると傳へらるゝが撫順線は目下複線工事中で本年度中に完成する豫定であるから更に動力を電化すれば石炭列車の頻發に至便なことは言ふ迄もなく而も電力は撫順にモンド瓦斯發電所があつて現に遼陽の紡績會社に迄送電してゐる程であるから此の點にも何等苦痛するところはない又大連港引込線の電化も市街地の電鐵敷設問題が喧しかつた當時からの懸案であつたのみならず大連發電所もあることであるから實行上に何等差支へないのみならず大連市民の希望者もあり是非實行しやうと滿洲當局者は意氣込んでゐるさうであるが幾許の經費を要するかは來年度の豫算編成當時とならねば明白とならない。

漁區料査定に對する 日本の態度は强硬
露國側の眞意を明かにして 斷乎たる最後の措置を執らん

浦鹽で開會中であつた大正十、十一兩年度未納借區料共同査定委員會は借區料納付期限たる八月十五日に至るも査定を了せず、露國側は右は日本側の無誠意に基くものとなし莫斯科政府の訓電到着まで會議を中止したい旨を日本側に申出た爲、日本側委員は已むなく此間の措置に就き政府に請訓したが、外務省では十八日右委員に對し訓電を發し、更に露國側と非公式に懇談を遂げしめることとした、一方其結果

露國側の反省 を見ない場合、今後執るべき機宜の措置に就き閣議に諮り最後的態度を決定する筈であると、而して査定問題が事態惡化するに至つたのはヨッフェ氏浦鹽着後のとで、氏の個人的關係や此問題を正式交涉開否に關する外交上の駈引に利用せん爲めに、露國が故意に强硬の態度に出てゐることは頗る遺憾とされてゐるが、露國側要求の五百萬圓の內容を見るに大正十十一年度未納借區料以外に漁業家個々に對する自治出漁に對する罰金、未納借區料支拂遲延に對する利息及國家の蒙る損害と稱し、改良網使用等に依る濫漁に對する損害等を擧げてゐる、之に對する

日本側の主張 は本年度西南漁區に於て受けた約廿五萬圓の損害を差引き供託借區料中百廿一萬圓を支拂へば足ると云ふにある露國側は十、十一年度の借區料は本年度と同一計算に依れといふも元來大正十年度にはオホーツク漁區廢棄事件あり、當時の損害五百萬圓に達すと稱せられ時の露國に其損害賠償を要求したが未解決のまゝ結局自治出漁を行ふこととなり軍艦を派して漁區の危險を防護し、此危險に對し相當供託借區料を引下げて漁區を經營せしめたのである、十一年度にはチタ政府は借區料をメルクロフ政府に支拂はぬやう希望して來たので、自治出漁した結果何等露國側の保護を受けず是亦當然、相當借區料は値引きさるべきものであつて、露國側主張の如き今年度並に借區料を支拂ふ

理由は毫も無い、而も露國側はオホーツク漁區廢棄事件は正式交涉に讓ることを希望し、西南漁區の損害は認めず斯くして元來が前政府の權利を認めて居ないに拘らず借區料を要求して居るとは矛盾も甚だしく、尙更に罰金、遲延利息、濫獲の損害等を要求するに至つては、國家の威信上からも斷じて容認し難い、露國側は日本側に誠意なしといふも全く主客顚倒である、外務省は以上の見地から先づ査定委員をして非公式に露國側委員と

借區料總額に 就て折衝して反省を促し其結果勞農政府の眞意を明かにした上、斷乎たる措置に出づることゝなつたと、尙オホーツク廢棄事件に就ては今次の撤兵交涉では北樺太處分問題が日本に有利に解決すれば尼港事件同樣パルチサンの行爲として敢て賠償を追窮しないとに大體諒解が成つてゐたけれども、露國側が前述の如き態度に出れば其賠償を要求する方針であると

阪神綿糸在高減少

【大阪電報】輸出綿糸布同業會調査八月中旬の阪神綿糸在高は四十玉に換算し神戶二千六百二十三梱大阪三萬六千二百十三梱半合計三萬八千八百三十六梱半となり前旬に比すれば神戶一千五百梱、大阪一千九十一梱と合計二千五百九十一梱の減少である

鮮銀總會
原案異議なく可決

【東京電報】朝鮮銀行定時株主總會は二十二日午前十時半から東京銀行集會所に開會されたが[illegible]議事に入つたが議案異議なく原案可決十一時半散會決議事項は左の如し

一、諸營業報告書承認

二、利益金處分案（年八分）可決

三、理事掛井治氏任期滿了の件重任に決す

四、監事伊藤長次郎氏任期滿了の件重任に決す

五、理事缺員は大連支店支配人井內勇氏昇任に決す

六、前副總裁美濃部俊吉氏に慰勞金贈呈の件は美濃部總裁に一任す

鮮銀券問題は
意外に早く諒解を得た 日露通商上の一進展

【東京支局特電】浦鹽勞農政廳が樹立せられた當時から莫斯科政府は鮮銀排斥論に執着して西伯利に於ける朝鮮銀行券の融通禁止を命令し是に代ふるに金貨留を以てしやうと計畫し或は極東銀行をして兌換券を發行せしめ

鮮銀券排斥に 努めたが成功しないので更に鮮銀券を正貨に代ふべしと要求したり或は鮮銀券の輸入禁止又は制限を行ふたりして見たが浦鹽政廳は到底官憲の力を以て鮮[illegible]制に統一なき露國紙幣の强制流通を期することの不可能を自覺し又國立極東銀行の當事者が西伯利一帶に普及し信用を維持してゐる處の鮮銀券を排斥して露國の兌換券を流通せしめても露貨の暴落から徒らに經濟界を攪亂するに過ぎないことを體驗したので浦鹽政廳及鮮銀當局者より莫斯科及び齊多に事情を具申し鮮銀との間に

妥協的態度を 執るに至り過般浦鹽政廳の財務部長と極東銀行を支配してゐるヴイートル氏から伊藤鮮銀浦鹽支店長に左の要求をなした。

一、莫斯科政府の保證を得て鮮銀券の融通上不便の點あらばその排除に努むるは勿論追々と便宜を與ふること

二、西伯利の土地を開放して居住營業の自由を尊重し生命財產の保護に努むること

三、鮮銀は極東銀行に對し五十萬圓の鮮銀券を融通すること

四、鮮銀は國立銀行に代理店關係を與ふること

五、鮮銀は貿易商及び購買組合に對し必要に應じて融通を圖ること

右契約は伊藤支店長と極東財政全權カラクリン氏と交涉することゝなり伊藤支店長より齊多出張の許可を要求して來たのであつたが是より先き

東京に於いて 日露聯絡交涉に際し鮮銀の問題は後藤子とヨッフェ氏との間に意見を交換した末鮮銀當事者より後藤子を通じて具體的に提案した處ヨッフェ氏は直に同意を附し鈴木駐露總領事は是が交涉の衝に當り莫斯科行きを要求してゐる際であるから早速伊藤支店長に打電せしめて事情を聽取し熟議を遂げた上外務省、大藏省、日本銀行及朝鮮總督府の諒解を得る手續を執つたが外務省には浦鹽總領事より詳細なる報告があつたので孰れも異議なく交涉することゝなつた鮮銀に於ては確實なる擔保を提供すれば極東銀行に五十五萬圓の鮮銀券を融通するに決した又國立銀行の代理店及び購買組合への融通は將來起るべき問題でこれには監督關係等より齊多に支店を設置するの必要も生ずるので伊藤支店長は去る十八日一先づ浦鹽に歸任し極東銀行へ五十五萬圓の融通手續を終り更に浦鹽政廳及國立銀行當事者と打合せした上九月十日浦鹽を出發し齊多に至りカラクリン全權及びコポゼフ人民委員長と交涉する筈であるがその結果は銀行間の日露通商は意外の進展を見るであらう

京日評壇

朝鮮銀行が所期の通りの整理を遂行するには、是非共大藏省及日本銀行の援助を俟たねばならぬ。乃で七重の膝を八重に折つて縋み入れると、頼まれた方では整理銀行としての取扱ひを甘受するなら援助しやうといふ肚だといふことだ。

◇鮮銀は、自ら整理の必要を認めて、既に整理を公約して居る。然るに其れでは足らないとあつて、徹底的整理銀行たるの取扱ひを受けよとは少し酷なやうだ。況んや鮮銀は朝鮮の中央であるに於てをやだ。

◇『整理銀行たる中央銀行たる朝鮮銀行』と書いて見る。口調も惡いが、鮮銀としても無理につけた名稱とより思はれない。が然し鮮銀の幹部が、例の移管問題に對して、萬更反對でも無い口吻を洩らすことなどから推測するに、鮮銀は朝鮮の中央銀行であるよりも寧ろ一國の整理銀行であることを慾ぶらしい。果して然うとすれば、整理銀行と冠すとも、格別耳障りしい感じは、鮮銀側では起らぬかも知れない。

◎政變說に就て、閣僚の一人は『首相の病氣について不安は感じて居るが、閣僚間で彼是詮議する今迄此事に就て語り合つたことは無い。又斯ることは輕率に口にすべきものでもあるまい』と語つたさうだ。道理至極と申すべきである。◇

政策に窮する進退ならば、何かの都合で潮時を誤まることも無いとは云へないが、苟くも一國の宰相が病氣に原因する進退を誤まることはあるまい。國民は病首相に對しては相當の敬意を表するの意味を以て、變說などは口にせぬが可い

◇憲政會議員の選擧を目睫の間に控て居るので、政變來の宣傳に依つて、反對黨は大に形勢を有利に導くつもりかも知れないが、他の事なら兎も角首相の病氣を利用しやうとするやうな、文明國民の作法を知らない。さもしい擧見の黨人に對しては、國民は反感を有つにきまつて居る。政府反對黨はモ少し好い智慧袋の持合せは無いのか知ら、無ければ朝鮮から逆移入をやつても可い。

金融組合發達の跡（中）
庶民金融機關の使命
時實京畿道知事語る

近時社會事業といふことが頻りに唱へられて居るが從來の救助的事業は富者が貧者を扶ける强者が弱者を救ふといふ意味に於て恩惠的に救濟するといふやうな關係で營まれて居たのであるが今日の社會事業はそれとは全く其立場を異にして居る卽ち自分が富者であるから貧者を扶けるといふのではない亦自分が强者であるから弱者を救むといふのでもない人はお互に持ちつ持たれつ扶け合ふて行かねばならない性質のものであるから各人その持つて居るだけの能力を出し合ふてお互に扶け合ふて行くといふことが社會事業の根本である

共存共榮といふことも此精神から出發しなければならない、然らざれば人はお互に手を携へて行くといふことは出來ないのである此邊の事が十分に理解されなくては到底朝鮮の產業的文化的向上は望まれない引いては將來各種の社會問題を惹起する虞もありはせぬかと思ふ

斯樣な見地から此根本精神を一般に徹底させることが最も肝要な事である卽ち朝鮮の現在を向上せしむるに就ての重大要件であると思ふのである、また之が統治の根本たる『內鮮一家』の實を擧げるに就ての緊要事たることは言ふまでもないことである、之を金融組合の方面から考へて見て『產業の開發を圖ること』『共榮の精神を鼓吹すること』此二つは最も重要な關係があると思ふのであるそこで朝鮮產業の現狀を見ると長足の進步を遂げつゝあるとはいふものゝこれを內地や諸外國に比較して見るとまだ甚だ遲々たるものがある

其遲々たる原因に就ては色々あらうが自分は其重なる原因の一つとして金融の狀況が惡いといふことを擧げたいのである

本道に於て農業者の數は二十四萬戶といふことになつて居るが其中の約半數は純小作人である抑々これが產業上甚だ好ましからぬことであると思ふ卽ち此小作人の多くは年中金融の爲めに苦められて殆ど何事も考慮する暇がないといふ甚だ慘めな現狀である

鮮では金利が非常に高い先づ金を借りると最初に大きな天引をされる而も利息は六朝七朝といふ高率であるから全く小作人中の小農に至つては年中金利の爲に追はれて居る殊に近時の如く財界不況に因り金融が硬塞して來た爲に高利貸が跋扈して貧乏人はいやが上にも苦められるといふ有樣である此京城の商工業者も近頃非常に不景氣で鮮人商人など隨分倒產する者が多い內地人にも同樣な者が少くない斯樣な狀態であるから產業開發の上に金融の問題は最も重要である而してこれを解決するものは卽ち金融組合であるから是非完全な發達を遂げなければならない

最近の調べに依ると本道の組合員の數は約三萬であるが之を全戶數に比べると僅く一割內外であるこれでは甚だ心細い到底庶民金融機關としてこれに甘んずることは出來ない

憲政會時局懇談會を開く

【東京電報】憲政會時局懇談會は二十二日午後六時半より上野精養軒に於て開會、河野、濱口、若槻、安達、小山、早速、橫山、外百餘名の出席ありて小山幹事長は加藤首相は病氣不良の爲め內閣は最早存續すべからず延長內閣說もあるが加藤首相は政黨の首領にあらざる故一部勢力家の主唱に係る憲政擁護論は全く無意味であつて政權授受の後に於ける大權の發動は立憲治下に於ては民心の赴く所に基く筈である、卽ち禍絕の斷濟を急務とする目下の際に於て政黨の弊風を打破する爲めには其の反對黨に對して政權を委ねるの外なく尙財界の不況の如きも政友會及び現政府の罪であるに拘らず憲政會に對して政權を授せば斷然に依つて人心を動搖せしむるだらうとの宣傳をする者もあるは何等論ずるにも足らぬ愚論である之を要するに人心は既に憲政會の上に集まつてゐると述べ次いで食堂を開き片岡、鳩山其他の卓上演說あり九時半盛會裡に散會した

日支貿易を振興せよ
南支航路開始急務

總督府殖產局が每年南支貿易調査費を計上し年々事務官を出張せしめて販路擴張とか物產調査等に當らしめて居る事は世間周知の事實であるが

何樣豫算に限り のある事で著しい效果を擧げると云ふ所までは未だ進步して居ないのである日支貿易の如きも僅に青島以北の山東や北支那に對する貿易は幾分行はれつゝあるが上海航路等に至つては未だ航路を開始して居ない。從つて朝鮮の多くの水產の如きは長崎商人によつて買集められると云ふ有樣であるが、それのみでなく北支那に輸出されるものは概して品物の粗惡なものが多くて南支那に至つては優秀な品物でなくては向かず、現在北支那に出る品物は殆ど緣がないと云ふので品質の向上等と云ふ觀念は全く零である其上に

偶々立派な品物 は長崎商人によつて持ち廻られると云ふ有樣であるから朝鮮の日支貿易と云ふものは實に憐れむべきものである。而も世界は擧げて今や經濟戰に入り一日も晏如たるを許さぬ時勢にあるに拘らず斯の如き狀態では到底朝鮮の經濟界は覺束ないのである。僅に仁川を距る三四百哩の支那に對して何等目覺しき貿易の行はれぬと云ふ事は寧ろ我國の恥辱で米國等は何千哩といふ太平洋を橫切つてどしく米支貿易を行ひ而も非常に力を注いで居る。然るに朝鮮が全で池の如き海を挾んで居るばかりの支那に對して今日何等覺醒する所のないのは

甚だ遺憾であつ たが最近に於て漸く輿論の喚起を見んとして居る。これは實に喜ぶべき事で是非とも實現せしめねばならぬ。殊に日本郵船にせよ朝鮮郵船にせよ其必要は認めて居る樣なもののこれが最初は片荷になると云ふ虞れがあるので見合せて居る模樣であるが最初は片荷の樣でもイザ航海を開始して見ると何等かの荷物を發見し漸次熾烈となるものである。唯最初は幾分の補助は勿論必要であるがそれとて日支貿易振興策としては已むを得ぬ事であるから玆に豫望して一日も早く南支航路を開始し[illegible]

京畿道の出品物
副業共進會へ

朝鮮副業品共進會に對し京畿道管內の出品物は左の如く決定した

一、普通出品　普通出品は中七百三十點にして其中約七百點は京城仁川の都市副業品であり其他は地方農家の副業品である

二、參考品　是は約七百點の多きに達し副業品を大規模の工場にて經營せる場合獨特の技術を要するもの等であるから何れも好參考品たり得るであらう

三、動的出品　是は十八點であつて內容左の通りである

一、紋織機に依る官紗製造　京城　京城織物同業組合

二、紋織機に依る莚布製造　江華　江華織物花莚組合

三、動力織機に依る松都織製造　開城　松都高等普通學校織物工場

四、革下製造　京城　瀨戶　商店

五、織紐及組紐製造　京城　織物　[illegible]

六、ジャケツ製造　京城　東洋染色株式會社

七、刺繡其他布帛加工　京城　東亞婦人商會及又新社

八、パテンレース作業　京城　東洋織物加工株式會社

九、染色實地作業　京城　高木　德彌

十、叺製造實地作業　振威　細叺生產販賣組合

十一、莞草敷物類製造　高陽　朝鮮生產業貿易會社

十二、花莚製造　江華　江華織物花莚組合

十三、硝子細工作業　京城　小野喬一郎

十四、製菓作業　京城　朝鮮製菓株式會社

十五、石鹼製造作業　京城　サクラ商店

十六、刷毛製造　京城　岩崎　商店

十七、マーベル刺繡機作業　京城　今村太十郎

十八、屑繭整理作業　京城　蠶業組合中央會

副業共進會彙報

◇携帶品預所及下足預所　副業共進會にては荷物携帶の入場を許さゞる規定なるが斯くては入場者の不便少からざる以て會場入口前に携帶品預所を設くることゝし又會期中入場者をして無料觀覽せしむべき博物館には下足預所を設くることとしたるが右携帶品及下足預所の經營は併せて之を民間希望者の請負に附すべく希望者は八月二十五日迄に同會事務所に申出でられたしと

◇事務所移轉　共進會開會期日も追々差迫り來れるに依り同會にては八月限り事務所を景福宮會場內に移し一層準備の進捗に力めると

人事消息

▲稻島潤太郎氏（咸北內務部長）二十二日朝入城浦尾へ

▲秦秀作氏（慶北內務部長）同上

▲番田研氏（京南鐵道重役）二十二日午後入城浦尾へ

往診　自午前八時至午後十時　宅診（午後二時以後）　花柳特病に付夜間診察
仁川仲町一丁目（仁川俱樂部前）　壬生醫院　電話六一六番
入院隨意　略痰、尿、淋液其他の諸檢査

胃腸病院
東京麴町區內幸町（日比谷公園前）電（長）九七一・九七二　振（一事務所）三九一一
院長　醫學博士　平山金藏
副院長　醫學博士　神保孝太郎
見習看護婦數名募集す

奉天　ミヤコホテル

月經帶　ビクトリヤ　紙ゴム製
全國藥店小間物店にあり　一號品　金五十錢　二號品　金七十錢

商業登記公告

●株式會社朝鮮殖產銀行（變更）左記ノ者理事ニ任命セラレ大正拾貳年八月拾八日就任セリ
京城府松峴洞四拾九番地　森悟一
右大正拾貳年八月貳拾日登記
京城地方法院　春川支廳

登記公告

●東洋拓殖株式會社（變更）理事入木武三郎ハ大正拾貳年八月拾參日其住所ヲ東京市小石川區雜司ケ谷町百七番地ニ移轉ス
右大正拾貳年八月貳拾日登記
平壤地方法院

商業登記公告

●株式會社朝鮮殖產銀行理事任命　左記ノ者理事ニ任命セラレ大正拾貳年八月拾八日就任セリ
京城府松峴洞四拾九番地　森悟一
右大正拾貳年八月貳拾壹日登記
平壤地方法院

商業登記公告

●株式會社朝鮮殖產銀行（變更）左記ノ者理事ニ任命セラレ大正拾貳年八月拾八日就任セリ
京城府松峴洞四拾九番地　森悟一
右大正拾貳年八月貳拾壹日登記
平壤地方法院　安州支廳

商業登記公告

●株式會社朝鮮殖產銀行（變更支店）左記ノ者理事ニ任命セラレ大正拾貳年八月拾八日就任セリ
京城府松峴洞四拾九番地　森悟一
右大正拾貳年八月貳拾日登記
全州地方法院

商業登記公告

●東洋拓殖株式會社（變更支店）理事入木武三郎ハ大正拾貳年八月拾參日其住所ヲ東京市小石川區雜司ケ谷町百七番地ニ移轉ス
右大正拾貳年八月貳拾日登記
全州地方法院　裡里出張所

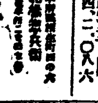
商業登記公告

●株式會社朝鮮殖產銀行社債（支店）
第參拾回社債　一、社債總額金八百萬圓　一、各社債ノ金額壹百圓　一、社債ノ利率年八分　一、社債償還ノ方法及期限[illegible]
右大正拾貳年八月貳拾壹日登記
全州地方法院　裡里出張所

商業登記公告

●株式會社朝鮮殖產銀行社債　金額八百萬圓[illegible]
右大正拾貳年八月貳拾壹日登記
平壤地方法院　安州支廳

最新刊
趣味のペン習字帖　黑澤勵　一、九〇
人間及文明國人としての猶太人　二、七〇
ドストエフスキー　鶴田久道　三、〇〇
燃料學　岩崎重三　七、〇〇
露國現代の思潮及文學　昇曙夢　五、二〇
兒童心理學第三卷　水野博士　八、一〇
布上保險實務誌　坂元綾　六、〇〇
機關車檢修法　武井小森共著　四、一〇
兒童個性的觀察と敎育の實際　敎育研究會　五、二〇
面白い支那の風俗　後藤朝太郎　二、二〇
振替京城二五七三　京城鐘路　大阪屋號書店　電話本局　入大四、二〇八六



觀明究目藥
新聞名記入申込の方へ見本送呈

鯨　東洋捕鯨株式會社特約店
尾羽毛皮鮮油其他……
專業問屋　京城明治町二ノ四八　香月商店　電話本局一九五三　振替京城四八四六

演藝案內

黃金館　松竹キネマ直營　每日晝夜
〇二十二日晝間より
實寫　曲藝のいろいろ　全一卷
ウイタグラフ社製作品　大喜活劇　豪傑ラリー　全二卷　ラリーシモン氏の輕快極まりない離れ業は吃度皆さんを樂天境に誘ひます
フオクス映畫　ウイリアムラツセル主演　大活劇　剛膽な男　全六卷　大森林を背景に男性的なビツクジムは村の難儀屋を救ふために冒險を危した、危險急行列車に飛び乘つたジムは思はず手に汗を握らせる
休憩樂隊進軍　指揮　髙田耕平
松竹キネマ大英作品　栗島澄子主演　岡本五郎、正邦宏、久保田久雄、花川助演
現代劇　自活する女　全八卷　都新聞に連載された伊原青々園の小說の熱叫的映畫化した大評判の小說○大東京の一角に起つた女性を中心とせる戀の物語りで事務員早瀨恭子には秘めて居る暗い運命があつた、某百貨店の女事務員の物語、この女が生れた社會の謎

喜樂館　日活直營　電話五九七番
二十三日より特別大興行
連續劇　ルスローランド主演　覆面の女　四卷
活劇　死鬪　亂鬪慘雨血雨大花を散らしての大激戰は見る人をして快哉を絕叫せしむ
日活京都派特作　尾上松之助大一座　俠客　夢の市郎兵衛　五卷　江戶俠客として一生に俠名を馳せ生死の境を往來して血と骨を踏むキビしく痛快淋漓の大俠客物語である
米國パラマウンド映畫　實寫　ロッキーの登山　二卷　世界の絕景として名高きロッキーの險峻に盛夏尙寒き近來の映畫である
日活向島特作映畫　戀を賭くる男　五卷　管絃樂部員出演　田中朝島加入出演

京龍座　龍山　電話三二一番
十二日より　夕涼特別大興業　フクベ會大一座
[illegible]

浪花館　明治町　電話二六〇
八月廿二日廿三日廿四日三日間　納凉興行　安來節　同志會
[illegible]

胃腸ニ一番ヨクキク
一道丸（イチドウガン）
腸胃全治
効能卓越
クダリハラ、イタミ其他　胃腸ノヨワイ方ハ
奇應丸本舗大阪天滿橋　樋屋合資會社　振替大阪二一六〇

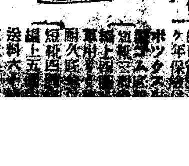
賛化病院
京城明治町一丁目　電話二四二番
內科　小兒科
入院隨意
毎日五名を限り施療す
醫學博士　古城憲治

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

驛名	列車番號 一	三	五	七
新安州 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州 着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鳳興里 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川 着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里 發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞 着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

結核專門　古賀病院　九州線　鳥栖驛より四丁　電話鳥栖五十一番



野球靴五圓也　フートボール靴六圓半　最新女靴六圓也　其他子供靴各種　一ケ年保證
代金引替は必ず一圓前納　無代發送せず
東京神田淡路町　合名會社　柴田靴店　振替東京二四七七　電話神田二八八
六足以上注文は直接取引　古靴やボール紙入粗品は販賣せず

沈沒した潜水艦 七十號に音響信號
反響がないので絶望

驅逐艦で沈沒艦中沈沒した潜水艦七〇號救援の爲め現場に急行した第六十八號潜水艦長金桝大尉は午前九時頃から沈沒艦の眞上又は左右等より十數回に亘り絶へず生存者の有無を確かむべく鋭しい汽笛をたてゝ音響信號を試みたが何等の反響もなかつた同艦長は『若し沈沒艦內に生存者があり信號室が完全であれば反響がなければならぬ故障があれば止むを得ぬ或はもう絶望かも知れない何分三十尋以上の海底に潜水した經驗を持たぬ潜水夫のことであるから十分に潜水作業が行はれないとは眞に遺憾である』と語つた（假屋電報）

驅逐艦到着

漸く竣工したもので斯る不祥事を惹起したのは遺憾である併し艦を犠牲にしたのは已むを得ぬがせめて乘組員だけの生命でも取止めたいと祈つてゐる』云々

二十一日夷を發した驅逐艦三隻は二十二日朝十時二十分現場に到着した但朝來風浪は依然として高く救援作業は困難である（以上神戸電報）

決死的大搜査
大阪灣附近風浪高し

激浪と闘つて沈沒艦の救援作業に從事中の救援隊は決死的の大搜査を續けてゐるが氣象臺よりは『風強かるべし大阪灣內を警戒す』との警報發せられ午後二時頃より大阪灣は東風吹き募り救援作業は益々困難に陷り遂に全く絶望となつた、沈沒艦は進水式と同時に二十五萬圓の保險に加入して居る

侍從御差遣

潜航艇椿事につき畏き邊りにては痛く御軫念あらせられ四條侍從を御差遣になつたので氏は二十二日夜西下した（東京電報）

位置變る
搜査困難

二十二日午後二時遭難艦搜索よりの情報に依れば『浪高く作業困難なり、沈沒艦の位置變る、今より潜水夫を入れ搜索の豫定、連絡は頗る困難なり』とあり目下の所艦の所在不明となつたので更に潜水夫を入れ大搜査を開始したが殆ど絶望の狀態である

松方社長
周章して語る

東上中の松方川崎造船所社長は急報に接し二十二日朝八時五十分三の宮着歸神し周章の態で語る

昨夜四時新聞號外を見て驚いて歸神した譯で今回の椿事に對しては何んとも申譯もない次第です、今の處置任者のことについては云ひたくない職工の慰勞手當なども考へてゐない只何んとかして人命を助けたいと思つてゐる之から鳳丸で現場に向ふ豫定である同艦は二ケ年の日子を費して去月二十六日

乘組員の生命
遂に全く絶望となる

沈沒した潜水艦七十號の救援作業は二十二日夜となるも全く効なく同夜は徹宵して搜査續行の筈であるが乘組員八十一名の生命は全く絶望となつた（神戸電報）

柴山大將の息
新婚一年後に遭難

潜水艦沈沒遭難者の一人なる柴山直哉中尉は柴山海軍大將の三男で夫人愛子（二二）さんとは昨年八月結婚したばかりであると云ふ（東京電報）

釜山税關道路
アスファルトに改修

釜山驛頭から棧橋に通ずる道路は釜山税關の構內に屬し從つて其管理權も税關にあるが該道路は殆ど埠頭の一部として牛馬車及手車等の往來非常に輻輳しために道路面を損ずる事も特に甚だしく雨降り等に際會せんか殆ど泥濘脛を沒するの狀態と變じ棧橋を通じて釜山を上下する旅客等にとりても非常な不便を感ぜしむるばかりでなく埠頭の作業にも支障少からざるを以て當局に於て之が改修計畫につき當局と折衝を重ねられてゐるが計畫內容は全部アスファルト道路とし兩側に人道を設け如何なる場合と雖も車馬並に旅客の往復に些かの支障を來さしむるが如き事なき完全なるものにて經費も約五萬圓を投ずる由（釜山）

西鮮地方へ 救恤費八千圓
聖上陛下より御下賜

聖上陛下には西鮮地方水害を痛く御軫念あらせられ二十二日救恤費八千圓を下賜された尙關東廳にも一千圓下賜された（東京電報）

射撃大會近づく（猛練習の射手）

天滿宮の池で溺死
泳ぎの下手な青年

府內蓬萊町大門通り四の九洪某方雇人洪成男（二二）は二十二日午後四時頃友人數名連れ立ち南山公園に至り一人離れて同地天滿宮の下池に於て水泳中泳ぎの未熟の爲め溺死した

藝妓と情死した男も遂に絶命
死體は酒精漬にして保存

夕刊所報二十一日夜龍山瑞龍寺で藝妓と情死したる早大醫生高麗紫次（二二）はその後佛教慈濟院で加療中であつたが二十二日午後零時十分遂に絶命した急報に接したる郷里富山縣福岡町から家人が引取の爲め來鮮するので死體はそれまでアルコール漬にして保存し置くと、一方藝妓雪江の死體は抱主米澤氏が引取つて施主となり二十二日瑞龍寺で葬儀の上荼毘に附し遺骨を同氏が携へて歸郷するとの事である

山林中で女を恐喝
呆れた狒々親爺

府內新町一四柴田吉三郎（五〇）は二十二日午後三時頃黃金町四丁目鮮人飲食店雇女加藤よう（二〇）を無理無體に奬忠壇山林に連れ行き若し否と言ふに從はざれば此儘殺してしまうとか或は鐵道線路に連れ行き殺すとか凄文句を列べてるのでようは戰慄しつゝ西四軒町派出所に駈込んだので『人殺し助けて與れ』と大聲を連呼で府名共本町署へ引致目下取調べ中

東久邇宮妃 御渡歐
『東伯夫人』の御假名で

東久邇宮妃聰子內親王殿下には十一月下旬御渡歐あらせらるゝ筈にて御一行は東宮職御用掛東伯夫人の御假名で御渡歐の豫定であると（東京電報）

偉人の傳記を愛讀する 鮮人の遞信現業員
內地人の局員は文學が好き
◇巡回文庫を通じて見た郵便局員の思想◇

全鮮の遞信現業員の精神修養の爲めに又品性向上に資すべく一昨年末から開始した巡回文庫の制度は新刊書籍をお手のものゝ郵便遞送線路により書籍を回覽閱讀さしてゐるが之はサンキュレーチング、ライブラリーなどから思ひついた簡易移動圖書館とも言ふべきもので今まで閱覽では從來餘りこの類の諸設機關が備はつてゐなかつたのと一つは都會地に遠い田舍の郵便局所に勤務してゐる若い從業員達が智識慾に燃てゐるので各地とも巡回圖書の來るのを待ち詫びてゐる有樣である、右について梅川局長は語る

『御承知の通り當局內は京畿、忠淸南北、全北江原道の一部即ち五道に跨る廣汎な地域を受持つて居て局所數も只今では二百十七個所ありますので回送順を定めて之を十九區に分割し要所に書籍の分配局を設けて書籍の巡回を圓滑にする樣にしてゐるが大きな局では百名以上ある所もあり極く邊鄙な田舍の局では一二名でやつてゐる所もあるので之を一區域の中に於いて假りに一冊の書籍を全部各人に漏れなく通讀させることにして見ると可なりな日數を要する事になる一番苦心するのは書籍の選擇で如何なるものが一般に有益で趣味を以て讀まれるだらうかと言ふことである、それに最近では種々の思想問題が露骨に論議されたものがあり、無選擇に購入も出來ないので、一面又內地人と鮮人との思想の相違點や都會地の青年と田舍の青年との區別、年齡、教育程度などいろ〳〵な方面から考究して書籍を選定しなければならないので共通普遍的なものを選定することはまだ〳〵困難な點が多いのです、先日どんな種類の書籍を讀みたいかを數字的に知り度いと思つて調査して見ると、哲學、宗教、教育、政治法律、經濟時事問題等の學究的なものは內地人は一割七分、鮮人は一割四分で小說戲曲脚本等主として純文學に屬する種類にものは內地人五割四分鮮人三割であつた、更らに偉人の傳記類や修養訓などの書籍は內地人三割に對し鮮人四割八分と言ふ數字を示して之に依つて見ると內鮮青年の思想や趣好好尚がどの邊にあるか窺はれて非常に興味ある問題だと思ひます』

浮ばれぬ花柳界
夏枯で大弱の態

紅燈をも靡かす鐵道が祟つて例年なら不景氣底知らずの不夜城の新町界隈も一向に熱がない、ある一樓主は『三百五十萬圓の資金が投じてあるんですからネ、今のやうでは全く浮ばれません、十二八の妓供の半分が遊んで暮らすやうぢやお話はありません』と言ふ、事實水揚帳を見ても歐客もほんの宵のうちのおつき合ひ丈け、枝欄でも時節柄勉強してゐる妓もあるであらうがほんの揚代金丈けのが多い、殊に新顔上のお客さんだつてもお酒樂は那として此處まで足が向くのは尠く、從つて料理場も仲居さんも所謂『お茶花』の感興に浴すること甚だ渺い

市中一般の料理屋でも夏枯れの餘響は免れずこれも今の所何うにもならず九十七本この徵收總額三千四百八十七圓九十二錢の盛況に比し七月は上旬で一萬二千四百五十八本、中旬一萬一千百六十九本下旬、一萬二千五百四十本此の總計三萬六千百六十七本で少し秋風が立たなければと言ふ京城府に於ける遊興税の徵收狀況を聞いて見ると、四月の櫻時の上旬の一萬四千八百十五本、中旬一萬二千八百六十二本下旬一萬五千九百本でこの徵收總額二千九百六十五圓三十六錢で遙かに五百餘圓を減じてゐる

海水浴中の少女が
飛行機のプロペラーに捲込まる

二十二日千葉市向登川の白戸飛行場練習機ハロー七十馬力に乘組んだ海軍二等飛行士外一名は練習中附近の海岸で海水浴をしてゐた都築キヨ子（一二）をプロペラーに捲き込んだ爲めキヨ子は無慘の轢死を遂げた（東京電報）

全鮮射撃大會

- 期日　八月廿六日（日曜）午前八時開始（雨天不論）
- 場所　梨泰院陸軍射撃場
- 申込　當日午前十一時締切（前申込は午後五時限り）
- 方法　(1)瓦器標射撃（前回五回）(2)同上（前回五回）(3)同上（側面）但し射撃は三回限り（滿點六十點）
- 賞品　總督カツプ▲名射手一等賞（最優等純金白金入名譽大賞牌）▲甲射手賞（一等より八等まで）▲時間獎勵賞三等迄

主催　朝鮮獵友會　後援　京城日報社

全鮮射撃大會
來る二十六日陸軍射撃場にて
總督カツプ及び本社金銀牌寄贈

朝鮮獵友會主催本社後援の下に來る二十六日梨泰院陸軍射撃場に於て全鮮射撃大會を擧行するが獵友會では會員相互常に技術向上の爲め此擧を催し居るも全鮮好獵家の射撃大會は第一回の催しにして且つ齋藤總督も特に同會の趣旨を翼賛し總督カツプを贈られた。各地よりの申込多數に達して非常な盛會を豫想されて居る參加資格は何人たるを問はず地方よりの申し込は成る可く二十四日までに到着する樣申込まれ度し大會本賞品は左の如く尙各等共副賞品多數ある

▲總督カツプ　優勝者は之れに其名を刻し其名譽を傳ふ
▲名射手一等賞（優等純金名譽大賞牌一個）同二等賞（同上一個）同三等より五等迄（銀製名譽賞牌）
▲甲射手一等賞（優等純金白金入名譽大賞牌一個）同二等賞以下八等賞まで（純銀名譽大賞牌一個宛）▲同九等十等（賞品贈呈）
▲乙射手一等より三等まで（純銀名譽大賞牌一個宛）同三等四等（賞品贈呈）

本社より金牌
實射一等賞へ

本社は全鮮射撃大會へ京城日報社賞金牌一個銀牌一個を贈る事となり本社金牌は當日大會の實射一等賞として與へ銀牌は時間勵行の目的から他に先んじ當日豫定時間午前八時までに參加せる射手中の最高點者に附與する事とした尙大會に關して問合せは京城明治町醍醐川商店內朝鮮獵友會宛にせられ度しと

大盛況の童話劇
釜山實習女學校演奏會初日

既報釜山大廳町釜山實習女學校生徒及び同窓生の音樂演奏會童話劇會は二十二日午後七時半から長谷川町京城公會堂にて開催された、定刻前後より聽衆の足が續いて定刻には約八分の入りを示したプログラムに入つて合唱『凱旋』は三島校長の指揮するピアノの鍵の響きと若い乙女の合唱にて一高一低或は高く又低く緩急自在のコーラスは樂と肉聲とが渾然たる融合を見せ拍手の裡に靜かに垂れ幕が下り、續いて箏曲合奏『夏の曲』は十三絃と和田夫人のヴァイオリンとが一彈一止、美妙なるリズムに聽衆を陶醉させ

童話唱歌『供人形』はある嬢が自分の誕生祝に來る三人のお友達が皆んな人形を持つて來るお約束になつてゐるが自分には人形がないので友達を驚かさうと思つた姉さんが妹の秋子を人形に粧み四人の少女連が外へ遊びに行つてる暇に人形が『あゝ苦しいな人形さんは』と唄ひ乍ら出て來て三人の少女の殘して行つた人形とお母さんごつこをしてゐる間に自分も眠つて了ふ、其處へ外へ遊びに行つた四人の少女が歸つて來て姉は事情を話す、『ほんとうにまア可愛い、人形さんのやうだわ』と言ふので一緒になつて舞踏して幕が下がり、

李王世子殿下
伊香保へ御成

李王世子殿下には二十二日午前六時三十分前橋工兵バラック御出門伊香保に成らせられ午前九時伊香保町長の先導にて湯本に趣き同所の風光を愛でさせられ物聞山に御登山等あり御機嫌麗しく御歸館になつた（前橋電報）

本書無代進呈　新興日本民族學
▲虛弱者の爲めに
▲御家庭の爲めに
▲求職者の爲めに
發行所　東京芝公園　國民體力改造同志會　電話芝一七九六　一五六一

木浦の酷暑
九十七度を超ゆ

二十一日の木浦の氣溫華氏九十七度三にのぼり明治三十七年測候所開始以來のレコードを作つた（木浦特電）

少年と少女
行方不明となる

府內仁寺洞二五二井村文吉方川本ミサヲ（一八）同住李順（一七）は二十二日午後六時頃又唐珠洞五七張明煥長女晉金（一一）は同日午後一時頃何れも行方不明となつたので夫々其搜査方を鍾路署へ願出た

濠洲選手來朝

（シドニー二十一日發電）デヴィス、カップ庭球戰參加の濠洲選手アンダーソンは愈々日本の招待に應じて出發渡航の筈である

◇村上巡査逝く　鍾路署勤務巡査村上富壽氏（二八）は赤痢に罹り順化病院に於て治療中であつたが二十二日午後三時頃遂に死亡した

洪水海嘯義捐金（六）

一金五圓		楊翊桂殿
一金二圓	經學院	成鼓運殿
一金二圓	同	朴箕陽殿
一金二圓	同	金完鎭殿
一金二圓	同	李大榮殿
一金六十七錢	同	鄭喆永殿
一金六十七錢	同	朴時陽殿
一金六十六錢	同	朴初陽殿
一金二圓十錢	忠北湍浦鎭守備隊	菊池貫一殿

小計十七圓十錢
累計五千四百七十九圓十錢

廣告

名づけられた「父の日」
一萬圓の秘密を告白
驚異に胸轟かした若き人々
奇しき事實とは何？

府下豐多摩郡西巣鴨町池袋一千五百番地先へ、近頃一軒の新しい家が建てられた。周圍を竹垣でめぐらした植込みの深い二階家で、夕方になると定つて彼女の手づさみらしいピアノの音が和らぐ流れて來て附近の人々を樂しませてゐる。主人公の名は鈴木與一氏と云つて未だ三十に足りない青年紳士である。妻よし子さんとの間に今年生れの和雄さんがあり、一家は常に陽に面した林のやうに靜かである。處が去る八月五日の夕刻に限つて、俄に人の出入が忙しく、やがて若い男女の笑ひさゞめく聲さへ洩れた、此珍しい出來事に、附近の人々が町の掟が破れたかのやうに驚いたのも尤もなことで、彼等隣人は、與一氏夫婦の感謝をこめた『父の日』に就て何事も知らなかつたのである。

『父の日』とは何であるか、これを說明する前に、與一氏の家情と生活とを詳しく書いて置く必要がある。與一氏の郷里は埼玉縣で家は代々農を業としてゐる。現在は氏の兄が家督を繼いで父祖の業に親しんで居るのである。氏は

二男坊 で、本來ならば兄を助けて、矢張り農夫になる運命を持つていたのであるが、氏は小學時代から學問を好み、中學時代は全校の秀才を以て目されてゐたので、彼の父が其學才を惜んで四人の兄弟中彼のみを東京へ遊學させたのであつた。彼が高等商業學校へ入學したのは大正三年であつた。

鈴木家 は相當な暮しはしてゐたが、決して裕福ではなかつたので、彼の學生々活は側の見る目も氣の毒なほど切詰めたものであつた。然し彼は父の溫い心を汲んで、他の學生のやうに澤山の參考書を購ふでもなく、又同級生の旅行や會食に出ることなども滅多になかつた。たゞ一途に將來の成功を望んで一生懸命に勉強したお蔭で大正十年

優秀な 成績を以て卒業することが出來たのであつた。學校を出た彼は直ぐ丸ノ內の郵船會社の招聘を受けて八十圓の俸給で月給生活を始めた。飛躍のない彼は間もなく先輩の媒介でよし子さんを貰つたのであつた。夫婦仲は至つて睦じく、同僚達の羨望の的であつた。しかし其頃は故郷からの仕送りも無くなつてゐたので

生活は 彼の收入でやつと交へて行くに止まつたが、かうした生活の中にも、彼は將來に光明を認めて、それに近づく希望の歩みを續けてゐた。が坦々たる人生の流れにも淺瀬あれば、渦まきもある、今年四月の末、櫻の花が無常の名殘りを告げて枝を離るゝ頃彼は故郷から想ひがけない訃報に接した。それは夢寐も忘れることの出來なかつた父の

急死で ある。取るものも取りあへず宙を飛ぶやうにして歸つた彼は、たゞ父の冥福を祈るより仕方がなかつた。彼が淋しい心を抱いて東京に歸つて來たのは一七日を濟ました後であつた。彼が友人の某君に頼んで今の家を設計して貰つたのは、其後間もないことである。元來無口な彼は此事に就ても沈默を守つてゐたので

友人や 同僚は、昨日越しの知らせを聞いて、少からず驚かされた。そしていろ〳〵噂をし合つた。或者は物知り顔に『妻の女の家から遺產が贈られたのである』と云つた。或者は彼の親譲に物持ちがあつて、何等かの關係から彼等に與へられたのであらうと云つた。或者は彼が內々貯めた金で

投機に 手を出して一獲千金の夢が當つたのであらうと云つた。之等の噂を聽くたびに彼は笑つた。と同時に父が死に至るまで自分のことを思つて竣して呉れた慈愛の心に涙したのであつた。彼は勤めに出る時や外出先から歸つた時の格子の開け閉めの音にも

幸福で 一杯になつてゐる自分の家が、活ける父を見るやうに思はれて、自ら感謝を呼び起すのであつた。彼は或日妻とも相談した結果、父の命日である五日の日を父の日と名づけ知己友人を招待して、感謝を頒つことにした。八月五日は始めての父の日である。幸ひ日曜日ではあつたし、彼の生活に就て疑問を持つてゐた友人や同僚は

何れも 輕い浴衣がけで夕刻より相前後してやつて來た。總勢十人ばかり、お互に許し合つてゐる間柄とて、主人公を取卷いた一同は無邪氣に彼の成金振りを責めあげたのであつた。やがて一座の話が杜切れた時、彼の親友の一人は『父の日は親父の命日か』と聞くのであつた。此問を彼はよい

機會と 思つたので『さうだ。しかし所謂命日のやうに線香臭いものではない』と冒頭して『滅びない父の心を僕等夫婦が感謝する爲めに、父の命日を「父の日」と定めて、此日は感謝と歡びを喚起すのです』それから、彼は自分の家の

農家で あること、父の性格が極めて嚴格であつたこと、其父が俄に死歿したことなどを細々語つて

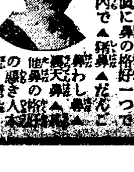
『父は四人の兄弟中僕を一番愛してゐた。實際其程度は僕にもわからない程で、父が死んだ時、僕が母から聞いて始めて知つたのであるが、父は母にも內々で僕の爲めに一萬圓と云ふ多額の保險をかけて置いて呉れた。其保險料は勿論農家の定まつた收入を割いてゞある。此家も實は其保險金が建てゝ呉れたのだ』友人達は言合したやうに肯いて今更のやうに、氣持の好い

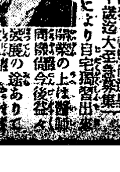
室內や 綠のしたゝる美しい庭面を見廻した。彼は言葉を續けて

『此意外な一萬圓と共に、僕達の忘れられないのは、父の簡單な遺言で、こんなことが書いてあつた。父は汝の爲めに殘すべき何等の財產を持たぬ、汝の爲めに殘すものは只死して尙價溢れざる父の心である。今汝の手許にある保險金は決して汝のために遺した財產ではなく、父の心其のものだ……と云ふやうなことがね……僕は實際考へさせられたよ、それから僕が驚いたのは、保險金が父の臨終後僕に十時間ばかり經つて屆けられたことだ。母の說明によると、父は保險會社の選擇にも充分注意し農村繁榮の爲め設立された會社で加入者に堅く保險金を二十四時間以內に支拂ふ約束をしてゐる八千代生命に加入して置いたのださうな、こんな點は都會人より田舍の人間の方が注意が行屆くらしいよ』と語り終つた彼は『「父の日」の由來はざつとこんなものだ。これからも毎月五日には是非君達の來訪を受けたいと思つてゐる』

全然豫期しなかつた話を聽いて、一同は一人として、感慨に打たれないものはなかつた。そして異口同音に『君は幸福だ。いゝ親父を持つた』と云つて喜びを云つた。一同は此時まで保險は彈丸料か遺族扶助資金、又は相續税の準備位に思つてゐたのであるが、與一氏の打明け話で始めて保險の多方面な効用を知り、共に保險の國に入ることを誓つた。

保險金支拂迅速　廿四時間以內
我社は加入者に不幸の有た時は一切調査せず文句を云はず廿四時間以內に保險金を必ず支拂ひます
八千代生命保險株式會社

◎鼻が高くなる
▲隆鼻器無料貸與
鼻は人生の花で最も大切な物であるが不幸の分れ道は實に鼻の格好一つである男女の內で▲低鼻▲だんご鼻▲わし鼻▲曲鼻▲天鼻▲其他鼻の格好の惡き人は注射や隆鼻術でなく自宅で人知らぬ間に鼻の高くなる新案特許の隆鼻器を希望者に無料で貸與すハガキで申込めば療法見本郵送す
東京市牛込區寺町　東京醫療器械製作所


◎一生安心なる求職募集
【世界的有望新職業無代進呈】男女六十歲迄大至急募集
開業の上は醫師同樣今後益々發展の途あり且つ收入多く府縣出身も及ばざるあり且つ開業は自由に至るも心配なく帝國領土內何處にても自由にして他業の如く損の虞なし▲科目は電氣マッサージ灸術鍼術學力不要程度至急ハガキで申込め規則見本一冊進呈す。
日本鍼灸學


醫療器械及諸機械製作
裝飾金具鍍金一式
京城本町貳丁目五三番地
開正舍工作所
實業銀行本町支店横突當
取次電話三九三六番

最上醬油
朝鮮仁川港
高杉醬油釀造場

魂の力【第五十五回】

中川雨之助作
小寺柳村畫

死の枕邊

節子の容態が、大分に險惡になつて來た。審一郎は、その夜一度、千駄ヶ谷まで歸つたが、京子に話しを仕た上で、再び引返して、母の病床に侍らなければならなかつた。

果してその翌日の深夜に及んで、病人はいよ〳〵危篤に陷つた。一時は氣遣つて、午後から附切つてゐた博士は、兵馬を始め家族一同に危險を知らせて、夜に入つてから二度まで注射をした。

時々病人の呻吟く聲が座敷の襖を漏れて聞え來る外、咳一つだにせぬ家の內に、冷い墓場のやうな沈默が襲つて來た。

その午前の一時にも近からうと思はるゝ時刻であつた。博士の警告で一同は病室に集まつた。

病人は夢路を辿つて居るかのやうに、また眼覺めてゞも居るかのやうに夢幻の境を彷徨ひながら、時々輕い呻吟を立てた。而して時々色の褪せた唇をモグ〳〵とさせて、

「水を〳〵」と云つた。

逸枝は直ぐに病人の口へ、玻璃瓶から冷たい水を注ぎ入てやつた。逸枝は既に紅に目を泣腫らしてゐた。

「審一郎や〳〵」

病人は又しても審一郎を案むるのであつた。

「はい……爰に居ります」と云つて審一郎は母の顏と觸れる位の近くまで、自分の顏を寄せて行つた。母が何と言ひ出すかと思つて。彼は昨日から、自分の名を呼ばれる度に、何か遺言を囁かせたか知れなかつた。

「審一郎や、お母さんわね、今度は到底も癒りません、私が亡なつたらね、萬望お父さんにお詫をして、家へ歸るやうにしてお呉れ。藤郎にも能く頼んで置きましたからね……逸枝さん〳〵」と節子は更に逸枝を呼んだ。

「はい……」と云つて、逸枝が涙にぬれた顏を差寄せると、節子は手探りに蒲團の下で、ヂツと逸枝の手を握つて。

「逸枝さん、長い間、私のやうなものに、能く仕えて呉ましたわね、私が亡なつてもね、私は決してあなたのことを忘れはしませんよ、御兩親に先立たれて頼りの無いあなたを、私は乾度お墓の下からお守りを仕てあげますよ。詳しいことは私から藤郎に能く頼んで置きました。何事も只藤郎の言ふ通りになつてゐて下さい……審一郎や……逸枝さんを〳〵」

そこまで言つて來ると、言葉が急に塞がつて、息苦しさうな呻吟と共に節子は一二度身悶えをした。

「あッ不可ない」

博士は衝と寄つて、直ぐに脈膊を檢ためた。

兵馬や藤郎や、その他の人々の不安に凝つた瞳が、節子の面から動かなかつた。

審一郎と逸枝とは、節子の容態を氣遣ひつゝも、佛面を擡げてそれを窺ふことの能ないほど止度なき涙に暮てゐた。

自分の死を思ふよりも、更に重く我子の身を思つて呉れる母の、洪大なる慈悲、無邊の恩愛が、眞に有難かつた。そしてその尊い親心に對しても審一郎は、家に歸つて逸枝と結婚することを、母の臨終の前に誓はなければならないのだが、それは到底、彼には爲し得ない所であつた。

死に近づいた母親の、心を安んずることの能ない不孝の罪と、京子に對する愛と義理とに挾まれて、審一郎の心は暗のやうに切り刻まれた。

兩親と實家とに離れて、眞の孤獨となつた逸枝の、寂しい枯野のやうな心に、いつも暖かい情の泉を灑いで、幸福の芽生を育てゝ呉れたものは節子であつた。しかも彼女はいまその第二の母として縋つて來た人の手からも、離れなければならないのであつた。

彼女は、握られたまゝになつてゐる節子の手の、次第に冷たくなつて行きつゝあるのをも知らないで、泣き沈んでゐた。

「あゝ不可ない。皆さんもう駄目です」

不意の博士の一語が、その時並居る人々の胸に、鐵槌で殴り附けたやうな驚愕を與へた。

京日文苑（投稿歡迎）

短歌　題『入』　尾上柴舟選
俳句　題『月』　內藤鳴雪選
川柳　題『踊』　井上劍花坊選
締切　九月五日（各題共）
賞金　天一圓、地一圓、人半圓（一題一人三句、各題別紙）
注意　用紙葉書、雅號住所氏名明記
京城日報社『京日文苑』宛の事
其他　各地會報歡迎

川柳　井上劍花坊選

題『山』……（一）

○京城　水茜
親に逢ふ心地故郷の山が見え
八合目草鞋の下に雲が湧き
○本町　鶴里
山雨來らんとし風鈴鳴りしきる
隧道を出ると故郷の山が見え
○龍山　獨子
山風に帽子とられて汗を拭き
○鳥致院　吹竹
傳書鳩間の山を越して來る
絹物を着て借錢の山を背負ひ
○文山里　すみれ
山登り盃の拂ひのうるさきに
○本町　沈澱子
山道の山だん〳〵に若葉する
山一つ越えて樵夫の唄が來る
探鑛師危うく虎の難を避け

白雨吟社（京城…三星報）

『露、蜻蛉、落し水、添水、竹の春』

水落す田に一面の夕陽かな　古桶
雨後の朝圃明るき竹の春　同
織止むや蜻蛉また來る機の窓　吐風
鉱路や露時雨して夜啼鳥　同
暮れのこる水邊親しき蜻蛉哉　漢山
裏山の藪色めきて竹の春　同
月の家に落し水して歸り鳧　志星
風呂の灯一筋もれて稲の露　同
時化風に蜻蛉朝の空澄める　青火
草叢を歩く夜露の冷さ哉　同
竹の春俎上の魚の新しき　五郎
落し水鍬を洗ひて戾る夕　同
陽の石に蹲するどき蜻蛉哉　紫雲
蜻蛉取る子や呼ぶ人や野風呂　同
夕晴れを低う群なす赤蜻蛉　柯子
草々に臥して大露旭靜か　同
井戸替へし水澄みし竹の春　三星
花市の夜露に更けし灯り哉　同

よもぎ句會（八、一八京城）

瀨の音に耳傾けて鮎料理　里水
大空に潮吹き上げて泳ぎ鳧　同
島の子や舟一二艘くゞり鳧　靜風
山の宿鮎の自慢の夕餉かな　同
鮎の鮓に箸の木目香ひ鳧　深水
越の宿尺一の鮎串にあり　嵐山
燒鮎の香に麥飯のうまさ哉　同
網かまへて鮎追ひ込む淺瀨哉　旭峰
渡舟場の翁健なり鮎燒く　虛峰
底澄の眞砂子に鮎腹光る　同
魚籠や鉦提げて鮎に落る人　同
瀨の鮎に小石投げて通り鳧　同
高汐や鷗と並び泳ぎけり　虛峰
鳥影に汐浴ふ人や鰯帆片帆　同
汐浴や勞れて砂に寢そべりぬ　同
波がしら泳ぎ疲れし背を叩く　左人
顳顬に冷き夜の江に浸り鳧　同

新刊紹介

▲女性（九月號）婦人思想家の『生活の倦怠を如何にして救ふか』を始め大谷光瑞氏の『無題錄』永井荷風氏の『耳無草』創作には網人（佐藤春夫）江戸名所圖會（岡本綺堂）母と娘（加藤武雄）四葉の首縊（里見弴）逆生（細田民樹）鸚鵡と撫子（泉鏡花）等（金五十錢大阪市東區谷町五プラトン社）

▲家庭燃料（英國パーカー教授述平松博士譯）方今世人の千々に注意せねばならぬ事柄は澤山ある中にも『燃料を上手に焚かねばならぬ』と云ふ問題は最も重要なる事である著者は家庭燃料適用に就き親く處願る親切なるものがある家庭主婦朝夕の伴侶として是非一讀をお薦めする（一圓東京神田區仲猿樂町一七中外印刷株式會社）

▲ニセアカシヤ樹の研究（鹿島清三郎氏著）著者はニセアカシヤ樹の研究に既往拾數年の長時日を費し其の利用事業は大に殖産工業上に價値あるを確認され本事業に貢獻すべく本書を公刊されたものである（非賣品東京麴町區有樂町一ノ一鹿島造林事務所）

讀者らん

▲引越しの爲め不用になつた瓦斯燈メートル器を御入用の方に差上げます（大平町二の十根本）▲夜間英語の初歩より個人的教授下さる方は御座いませんか（御願生）▲この種の投稿が非常に多い樣ですが總答は一々紙上にのせません本人の住所氏名は往復葉書で係へ御照會下さい（係）▲清子樣大平通り二丁目に適當な家があります（鐵）▲十一日の貧困生へ夜間面會の上相談（電本二六六二番際選）▲ゴールド（の煙草）といふ紙卷煙草は總督府專賣局の製品でなく支那東亞煙草會社の製造でした（係）▲鹿兒島生れの二十二の男です只今官廳で薄給を頂いてゐますが厳格な上流家庭で家族同樣に教育して下さる特志家を御世話下さい子供は好きです（哀願生）▲府內に日本畫の美人畫を教へる先生はありませんか（初瀨子）▲十一日の夜大和町か日の出町邊りにて茶の白友禪モスのヨダレ掛けをした可愛らしい小犬御見失の方御出で下さい大切に預かつて居ます（浦尾旅館橫の藤原氷店）▲私は常々身體の何處にも異狀がないのに晝夜共大變小便が近くてほんとに困つて居ります何か良い療法が有つたら敎へて下さいまし（十四女兒）△我社代理部の物理療法で根治するさうです電話光化門四百番府內廿四番へ御尋ね下さい（係）▲貴社の物理療法ラヂオレーヤにて『あざ』を除くには何程掛りますか尚又後にきづが出來ませんか（一青年）▲我社で施術してゐるのはラヂオレーヤとは全然違ふものですが『あざ』普通の赤『あざ』は赤管腫といふて其大きく深いものはX線を照射しますから一回三四圓黑い方のものや淺くて小さいのは治りですから一回一二圓です大抵一二回乃至三四回で無きづで治ります（係）

本社主催　昇入段記念聯珠大會

八谷西海氏（初段）上原理作氏（初段）
高橋素玄氏（三段）
廣瀨政次氏（初段）高岡可敷氏（初段）

規定

期日　八月二十六日【第四日曜】正午開始
場所　市內明治町一丁目、明治倶樂部跡
會費　金一圓也
賞品　一等へ美術置時計以下萬朝報及聯珠新報社寄贈の記念メタル京日記念メタル其他
注意　出席希望の方は成るべく來る二十五日までに我社聯珠係宛に申込まるゝこと

新會員募集　必ず上達保證

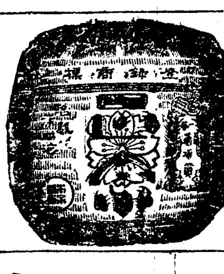
◎裁縫は自宅で十分習へます學校に行けぬ人は御入會なさい
◎女子は學問よりも先づ裁縫です女の生命である裁縫が出來ぬ時は非常の恥です

◎裁縫學校へ行けぬ人は速かに本會に入會しなさい、學校卒業と同じく上達し立派の卒業證が得られます、仕立屋さん等へ通つても只々縫ひ方が多く秘術とか呼吸とか云ふ眞の技術は中々覺えられませぬ、昔は兎に角今は裁縫は立派の學問として女學校では組織的に敎へてゐます、本會には其獨習講義の完全なものを發行します
◎第一內容の說明が親切故覺え易く、細かな圖を入れてタチ方、ヌイ方、ヘラツケ方等小學卒業さへすれば何人でもすぐ分ります、先生も皆大家ばかりですから一度入會されたら見違へる程上手になります
◎內容は和服、子供服、男女袴、被布、コート外、小物、細工物、造花、袋物、染色、しみぬき、料理、禮法、生花迄全部說明します
◎裁縫の敎員に志願する手續も詳說す、講義録は毎月一回で一ケ年十二冊卒業です會費は一ケ月六十錢で半期分づゝ二回に分納すればよろしい立派の修業證もあります、別に見本はありませんから
◎入會希望の方はハガキで入會したしと申込み下さい、すぐに第一號を送ります金は後から集金で頂戴致しますから實物を見た上で御申込下されば宜しい誠に安心です
東京赤坂丹後町　帝國裁縫講習會事務所　振替東京四一六五番　速に御申込乞ふ

○ひげむな毛うで毛
○すねげ凡て餘分の毛が
毛深き方は
次第〳〵にうす毛となり終ればいやらしい濃毛でも次第に皮膚に目に見へぬ毛生止並脱毛劑をハガキで申込次第送附す
東京淀橋町柏木九五三　池田子はな

仁川本町一丁目　朝鮮銀行仁川支店　電話（三）二番
仁川本町四丁目　朝鮮殖産銀行仁川支店　電話（二四九〇番）
仁川本町二丁目　百三十銀行仁川支店　電話（五八〇番）
仁川本町二丁目　十八銀行仁川支店　電話（九一八番）
仁川本町三丁目　朝鮮商業銀行仁川支店　電話（四九八番）
仁川海岸町　朝鮮實業銀行仁川支店　電話（三三二番）

內科　胃腸病　診察夜九時迄
京城本町一丁目　石川醫院　電話【三三九〇番　三五五九番】



釀造元　兵庫縣灘魚崎　山邑酒造株式會社
販賣元　京城支店　山邑酒造株式會社　京城明治町二丁目

健胃　強肺
資誠堂製
山田正路丸（ヤマダセイロガン）
發賣元大連　東昌洋行
コレラ、セキリ、チフス等ノ惡疫豫防藥
日露戰爭ニ征露丸ノ名ニ依リ知ラレタル胃腸病ノ特效藥ナリ消化力殺菌力強大ナレバ無病ノ人モ常ニ之ヲ服セバ胃腸ヲ健全ニシ流行傳染病ヲ豫防ス
北鮮代理店、京城本町木村藥店　南鮮代理店茶山辨天町大黑南海堂　北鮮代理店仁川北島藥店
鮮內到ル所ノ署名藥店ニテ販賣シマス

◁文化的建築材料之▷
▲耐火、耐水▼
特許セメント瓦
鐵筋入張瓦
現代式ブロック
セメント煉瓦
▲耐寒、耐久▼
京城府漢江通六番地
特許セメント瓦製造株式會社
長電話龍山二四四番

藥屋使によく
白さが上品で
襟を汚さぬ
固煉
ホーカークリーム白粉

pompeian

ポンピアン、マッサージ・クリーム
總べて化粧映のする美くしい、お肌には、純良な化粧料で完全な下化粧が必要でございます。
完全な下化粧には、是非共基礎化粧料として世界的聲價のあるマッサージクリームを必要といたします。

米國ポンピアン會社東洋總代理店
東京　佐々木商店

下山　慶松　朝比奈　岩川　田中
各博士實驗推奬
治淋新藥　TUYOL
ツヨール
殺菌力的確にして利尿の効顯著
且つ胃腸障害絕無なる優秀新藥
[illegible]
臨床實驗報告贈呈
製造元　東京日本橋　株式會社ツヨール商會
發賣元　大阪市東區伏見町三丁目
日本藥品洋行
振替大阪二一四一六番

一面に擴がる
福助足袋の愛用家
福助に限る恰好のよさ、福助に限る丈夫さ、福助をお褒め下さる言葉は益々愛用家を増す計りです

福助足袋

京城日報

本紙 每號金五錢 一ヶ月前金一圓二十五錢
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
編輯兼發行人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介

米艦廢棄實行

【華盛頓二十一日發電】米國政府は華府海軍條約に基き艦船廢棄の準備を整へ數日中に實行する筈であるが その中戰艦二十八隻外十九隻は九月初めより廢棄せらるゝ筈である

米海軍豫算削減

―海軍當局の不滿―

【華盛頓二十日發電】豫算局長は米海軍豫算案に對し七千萬弗、豫算の削減を要求した、之れに對し海軍當局は斯る豫算を削減されては華府條約による米國の海軍力を實際上維持する事は困難、否不可能と云つてゐる因に海軍側の豫算原案は大體本年度案と同額であると

獨未償還債務激增

【伯林二十一日發電】獨逸未償還債務は五百八十億馬克より千七百億馬克に激增した即ち一兆千九百三十億馬克、一兆四百卅萬馬克一億二百四十萬馬克となつた

英大使賠償回答受領

【巴里二十一日發電】駐佛英國大使は英國政府の賠償公文に對する回答を受領した

獨非常經濟勵行

【伯林二十日發電】獨逸新內閣は政黨首領と十九日夜會議を開き非常經濟政策を即時斷行する事に決したと公表した

白皇帝首相と會見

【倫敦二十二日發電】白國皇帝は太祖に向け出發前、首相チュニス氏及び外相ペアスパー氏と會見協議を遂げた

汎太平洋學術會議日本に開催

【メルボルン二十日發電】ヘラルド紙の報ずるところに依れば汎太平洋學術會議は次回を一九二四年日本に於て開催することを承認した

英國案通過と邦人記者團の奮起

【北京二十一日發電】外交團の鐵道警備委員會は日本のみ贊成を保留して英國案を通過し二十日限り閉鎖する事に決定したが北京邦人記者團は英國案の通過を我國の國利國權に關する一大事となし外務省及芳澤公使に警告し大に輿論を喚起すべく二十一日午後二時大和町倶樂部に會合し對應策を決定する筈である

支那、英國案協議

【北京二十一日發電】二十日の外交團特別委員會にて大體通過を見た鐵道警備に關する英國案の對策につき支那政府は二十一日の閣議にて臨時協議したが取敢ず曹錕吳佩孚其他關係地方長官に密電を發り意見を聽取することゝした

カ氏赴任の目的

招待會席上に於ける演說

【奉天二十一日發電】カラハン氏は招待會の席上左の意味の演說を爲した

一、今回赴任の目的は露支會議の進行の爲にて殊に密接の關係ある東三省との國交恢復の促進を希望し且つ勞農共和國の承認を期待す

二、特に東三省は露國の通商に關して他省よりも重要な關係があるから東三省當局と親しく協議したし

三、東支鐵道問題を議し東三省管內の重要都市に露國領事館設立の承認を得たし

我貴族院議員歡迎さる

【倫敦二十一日發電】タイムス紙特派員の報ずるところによるとメルボルンの汎太平洋科學會議に出席せられた日本貴族院議員一行はメルボルン及びシドニー訪問の際熱狂なる歡迎を受けた際團長吉井伯は「日本は過剩人口を濠洲へ送らず」と斷言した

今朝の首相私邸

【東京電報】二十二日朝の加藤首相私邸へは福原、光之丞男及び本多陸軍士の來訪ありしのみである

警察講習所修業年限短縮

【東京電報】全鮮各道警察部に勤務する警部及警部補の成績優秀なるものを選拔して高等教育を施すべき內務省警察講習所では勅令に依つて其規定を改正し從來の修業年限一年を八月に短縮する旨を近く官報にて公布すと

今回の政變說は觀測に過ぎぬ

總理自身も判るまい

―某閣僚談―

【東京電報】某閣僚は鮮下の政局に就き左の如く語る

加藤總理の病氣は專門的知識がないのであるから何とも申し兼ねるが重病のことに付き閣僚同志彼是れ話し合つたことはない又世間で云ふことは輕々しく口にすべきものでもあるまい又總理の辭意如何は總理自身でも判然せぬ問題で世間の政變說の如きは假定せる觀測又は論說に過ぎぬ併し閣僚が總理の病を不安に思つてゐる如く總理自身も漸々病氣が好くないと自覺せば善後策を講ずるであらう總理は人一倍責任觀念の強い人であるから決心が出來たらその實行は電光石火式に行はれる事と信じて居る又萬一政變ありとしても其後をどうするかと言へば原君の後に高橋君が繼いだと同じである延長內閣では閣僚に留任者がないと云ふ者もあるが實際はさうではあるまい國家の爲を思へば總辭職には進退出來ぬだらう又其延長內閣に對する一團の豫策は研究會の手で行はれると思ふ

豫算打合

總督府の來年度豫算は既報の通り二十日を以て大體評議を終了したが更に未了の部分に對し二十二日午前九時から總監室に於て西村殖產局長、和田財務局長、原土木部長等集

上半對外貿易

●●●●

前年同期に比し減少

八月上半の朝鮮對外國貿易額は輸出三十二萬六千餘圓、輸入三百十二萬八千餘圓、合計三百四十五萬四千餘圓にして前年同期に比し輸出三十二萬一千餘圓輸入十二萬四千餘圓合計四十四萬五千餘圓の減少を告げたり而して一月以降の累計額は輸出一千四百三十二萬八千餘圓、輸入七千九百十六萬三千餘圓合計八千五百二十九萬一千餘圓で輸入超過五千六百六十三萬四千餘圓之を前年同期と對比すれば輸出三百九十八萬三千餘圓、輸入五百九十萬八千餘圓合計九百八十九萬一千餘圓の增進を見入超額に於ても若干增大を呈して居る。次に上半月中の重要品の狀況を見るに輸出品では穀、海參、牛皮、等數品の增加を示したのみで肥料三萬七千餘圓木材七萬一千餘圓の減少を筆頭に米、魚類、織物、鑛其他總じて不況を呈した、又輸入にありては昨年約二十五萬八千餘圓、粟二十二萬八千餘圓の增加を來め米、石油、石炭等も入增稍大なるものがあつた併し重要品の過半は不振を示し就中西金巾類二十二萬餘圓、麻類二十一萬六千餘圓、木材十一萬七千餘圓綿絲、亞鉛板、並に機械類の三品各五萬餘圓は減額の大なるものである。

產業組合令發布の急

遲くも本年中には發布されん

平井商工課長語る

戰に商工業に據らず何事でも將來體系に立脚して各方面の事業を振興せしめんとするには團體的の行動に出なければならぬ。從つて商工課の方針としては商工業の如きも總て產業組合を經て

其進步助長を

圖つて居るがそれが爲め得るところの利益は品物の統一を圖り得ること從來の弊風を一掃すること檢査上の利便な等各方面にたいて多大な利益を齎して居る。斯くの如き狀態であるからこれは出來得るだけ獎勵して居るのであるが此の同業組合によると是は一步進んで販路を擴張するとか共同で原料を購入するとか云ふ積極的の事柄がやれぬ事になつて居るのである。而して積極的方針に出でんと欲すれば所謂產業組合に據らねばならず從つて朝鮮の現狀としては

組合令の必要

に迫られて居るのである。而も此問題は他局の如く非常に永らくの懸案となつて居るのであるが今回發布の域に至らない。これは金融組合との關係がありこれに對して多少各自に意見を異にする點があつて其研究に付案外暇取つた爲め尚今日の狀態に立到つて居る譯である然し乍ら最近となつて漸く各方面の意見も相寄り殆ど調査も八分通り終了した形式となつて居るから來る十月の產業共進會を終了すれば直之れに對し再び調査を開始し遲くとも本年中には

是非とも發布

したいと思つて居る。而して之が若し發布せられた曉には前述の通り現在の同業組合以上に各組合が積極的方針に出ずる事が出來る事となるので朝鮮產業上に及ぼす效果は偉大なるものであらうと信じて居る。云々

井內鮮銀新理事

鮮銀株主總會に於て理事に昇進した大連支店支配人井內勇氏は明治三十八年東京帝大佛法科を卒業同三十九年税務監督局事務官となり四十年歐米出張を命ぜられ四十二年歸朝と共に大藏監督官就任となつたが大正五年十一月退官し間もなく鮮銀に入り審查部長、總裁席調査役、東京審查部長、大連支店支配人等を歷任した、人格溫厚、內外共に評判の好い人である

鮮銀新整理

副總裁其任に當る

【東京電報】鮮銀は一昨年二分減配當の整理案を立て今日に及びたるがその後歐州經濟界の不況より行詰りの鮮銀に陷り最近歐西亞方面の進出も此の苦境を脫出の便法と見られて居るがその結果如何は全く未知數にて政府側に於ては再び新整理案を立つる事に決定し鈴木副總裁は專ら其任に當りつゝあり其方法は大藏省及び日銀より援助を受け配當減額を行はざる譯なると大藏省及日銀は鮮銀にて整理案を實行の取捨ひを受くるに非ざれば援助を與へざれば本局配當減額實行の了解の下に今週日本銀行より援助を受くるに至るべしと見做さる

勞銀昂騰傾向

商品界は夏枯れ季節に入り地方筋の買氣起らず金融も閑散を示してゐるが勞銀は各地區々であつて概して保合狀態を示し一部勞銀の騰貴の傾向があるので鮮內生產品は幾分步調を進めつゝある

殖銀借入金勘定

上半期に於ける殖銀の借入金概況は一億三千四百九十三萬二千五百五十圓、返還高一億三千五百八十五萬二千五百五十圓、前期繰越高一千五百八十五萬圓、當期末現在高一千四百九十三萬圓であつて前期末と同額である、其內容次の通りである(單位圓)

	借入高	返還高
特別借入金	―	―
當座借越	一,[illegible]	一,[illegible]
コールマネー	一三四,七〇〇,〇〇〇	一三四,一〇〇,〇〇〇

統計展覽會の要旨

總督府調查課 佐々木事務官談

統計事務が政治と相俟つて二大要務とすることは申すまでもないことで統計思想發達の點より云へば內地は歐米先進國に一歩を輸し朝鮮は又更に內地に及ばない總督府の統計は最近內地各方面に比し發表の時期が遲延せめ昨年になつたけれども稍整頓と謂ふ斷は遺憾ながら未だ滿足するを得ない依つて本年度より各道に統計主任を設くることゝしたが此統計事務を從來の效務を改めさせる道は一年にも至らない本府は統計事務を統轄し其に關する官通牒を發布し道は一部に其の所屬官署の三分の一部局は僅の二分の一以上を選擇して統計指導を加へ注意を與へ以て本事務の完全を期することにした然し統計の完全は單に官廳のみならず官民の協力に俟たなければならぬ鬪ち統計思想の涵養は焦ドの急務たるを認め茲に天高く馬肥ゆるの秋を機とし統計展覽會を開催するに至つたことは誠に謝る兩年一層の御盡力を得本會の目的を達せしめられんことを希望して止まざる次第である

統計展覽會計畫內容

一、目的 本會は統計思想の普及並統計の改善刷新を圖るを以て目的とす

二、開期及會場 本會の開期其の他

(一)開期 大正十二年十月十五日より同月二十四日まで

(二)會場 京城景福宮內

(三)褒狀授與式大正十二年十月二十四日

(四)觀覽時間每日午前九時より午後四時迄

三、出品の種目

第一類 1、各種統計圖 2、各種統計表 3、統計に關する定期又は臨時刊行物 4、報告例、報告規則、例規集 5、統計唱歌、統計宣傳歌、統計標語 6、統計宣傳用ポスター 7、統計講習會講演集 8、統計に關する著書類 9、其の他參考事項

第二類 各種施設

1、統計材料蒐集様式及方法 2、報告期限勵行に關する施設 3、統計事務の改善刷新に關する施設 4、統計思想の普及宣傳に關する施設 5、統計利用に關する施設 6、諸統計關係書類及刊行物整理保存方法 7、統計材料蒐集上使用の器物(例は坪刈に用ふる枠の類) 8、計算用器 9、其の他參考事項

第三類 機關

1、統計事務處理に關する組織 2、統計に關する豫算 3、其他參考事項

四、雜件

(一)出品者は八月三十一日迄に本會事務所本府調查課內へ目錄(樣式略)を差出すこと

(二)出品物は九月三十日迄に本會事務所に到著する樣送付すること

(三)出品物の荷造費及運賃は出品者の負擔とす

(四)出品物は本會にて相當の保護をなすと雖火災其の他不可抗力の事項により紛失又は損傷したるときは本會に於て其の責に任ぜず

(五)審查長及審查員は本府職員及統計局職員中より之を囑託す

五、賞狀及賞金

出品物は參考品を除くの外は總て之を審查し優秀と認むるのに賞狀と記念品を交付し等級に依り賞狀及賞金を授與す但し賞金は官廳以外の出品に限る 一等賞金五拾圓及賞狀二等賞金參拾圓及賞狀三等賞金拾圓及賞金四等賞狀

鮮滿の經濟概況(上)

美濃部鮮銀總裁演說

鮮銀株主總會は二十二日午前十時より東京丸の內銀行倶樂部に於て開催されたるが席上美濃部總裁の演說の大要は左の通りである

朝鮮經濟概況

當半季間朝鮮經濟界は、內外の大勢に伴ひ尚不況の域を脫する能はざりしも主要生產物たる米穀綿花等の取引稍旺盛なりし爲貿易移出好況を呈し且つ重要交通等の狀態引續き幾分良好に趣きつゝあるは大に意を強ふする所なり

茲に朝鮮產業界

の大宗たる農產物の狀況を見るに、米は昨年の實收高一千五百萬石に上り前年に對し六十八萬石の增收なりしか、季初總督府の米實上到る所に於て高値を維持し、且つ朝鮮米は遠く內地の中國、東北乃至北海道方面にも新に販路を擴張せしかば、當季中の輸移出額二百十一萬石に達し、前年同季に比し三十一萬石の增加を見るに至れり。大豆は米高と滿洲大豆の好況を受けて其の取引を增加し、又棉花は昨年の收穫高一億一千九百萬斤を算し前年に對し二割七分の增 なりしに市價又強調を持續せしより取引盛況を呈せり。春蠶は年の出來榮は又良好にして收繭豫想高十五萬五千石に達し、前年より三割方の增收なるが上に其の時價割高なりしより、出廻り又盛なりき

鑛業界に在りて

は未だ著しき進步を見ること能はさりしも金鑛業は前季以來引續き好勢に轉向し、從つて此等の移出高を增加し、鐵、石炭に達し、鐵、石炭も皆の好況を呈したり。朝鮮產業界の近狀右の如くにして、主要生產物は何れも前季に比し其の出廻を增加し、加ふるに其の取引概して順調なりしを以て、當季間の輸移出貿易額は一億三千二百八十萬圓に上り、前年同季に比し一割六分を增加せしか、一方之に對する輸移入額は一億三千四百八十萬圓にして、前年同季に比し約二分の增加に過ぎざり

輕して當季中に

於ける企業界の狀勢を見るに、會社の新設並に增資に屬する計畫資本は二千二百七十萬圓にして、前年同季に對し二割七分の減少を見たるが、此の內會社の合併に因る增資を除けば、前年同季に比し資本額は一千萬圓の增加を示せり、其の内容に就いては、私鐵統合の如き特に重要なる事業の合同に係はれたるものあり。私設鐵道の合同に關しては前年來既に報告する所あり、其後各私設鐵道の當事者は朝鮮の現狀と財界の趨勢とに鑑み、關係會社の合同計畫を進めつゝありしか、最近に至り朝鮮中央鐵道外五會社の合同に依り、一大私立鐵道會社の設立を見るに至り、將來鐵道の普及延長に於て多大の效果あるべきを信せんとす

要するに朝鮮の

經濟界は年來不況の後を承けて未だ著しき好轉を示すに至らずと雖、財界變動に於ける諸般の整理漸く其の實を擧げつゝあるを以て、一方主要物產は逐年其の產額を增加しつゝあると共に、水利事業の經營、干潟の開拓等著々其の步を進め、又朝鮮の產業開發上特に重大なる關係を有する道路の改修、港灣の修築等亦引續き各地に實行せられつゝあるか故に此後漸を逐ふて發展を示すに至るべし

滿洲經濟概況

滿洲の經濟界は常年季に入り特產物の市場稍好況を呈ぐる共に。各地に於ける整理步の進捗を示すものあると雖も、財界の大勢は尚依然として不振なるを免れざりき。

滿洲の特產物は

季初に於て其の取引稍閑散なりしも、其後大豆豆粕等は內地米作の昂騰に伴れて相場强含なりしか、大豆は歐洲向に、豆粕は米國向特に增加したる上南支那向に向て著しく其の輸出を增加し、豆油は歐米に向て新に歐洲向を加へ、又高粱は漸直物等の方面に比較して著しく增加を來し、又高粱は準直物需要を增加したるなど各特產物の輸出

殖銀擔任課目

殖銀では今般森悟一氏理事昇任の結果肥料の通り擔當事務を決定したが其所の通り擔當事務を決定した

秘書課 守屋榮夫
人事課、檢查課 今井武人
調査課 高久敏男
計算課、證券課 木村和水
鑛業金融課 渡邊淵幸
公共金融課 手木新吉郎
技術課 大田黑重三
審査課 菊地一德
高等金融課 野田新吾
貯蓄課 森衆之
庶務課 仮野啓之助
經理課 七田常市
營繕課 中村誠

なほ秘書室人事課檢查課は從前の通り頭取直屬であるが各課長は夫の通りである

朝鮮苹果の害虫調查

梨にも共通の被害を與へてゐる

過般來朝鮮各地に於ける植物の害蟲調查の爲め渡鮮釜山方面を初めとして沿道各地を調查しつゝある農林省植物檢查所長の案內役として大邱方面迄隨行十九日夕歸任せる釜山稅關植物檢查所係田技師は語る

從來朝鮮から

內地に移出せらるゝ苹果は朝鮮特有の害蟲の寄生して居るものが相當の率に上つて居たが大正八年頃には十五パーセントを示したる位に加して居たが年と共に漸次增加して現在では三十パーセントを示す樣な極めて面白からぬ狀態を呈して居るので最近植物檢查所で其取締につき色々協議せらるゝ事となり其對策を講ずる爲め特に農名技師が今回實地を調查さるゝ事となつたが沿道に於ける調查の結果によると主なる害蟲はナコ、アブラムシ等が最も多い然るに梨に於ても同樣の害蟲を受け其の主產地たる三浪津、大邱方面に於ける檢查の方法は品質に關し注意が閑却されて居るので斯の如き結果に到達した事も今回の調查で愈々明白となつた譯である而して此林檎の害蟲が單に林檎にのみ止まるとせば朝鮮苹果の移出先たる九州山陽方面の如きに於ても問題とするに足らないが朝鮮

苹果の生產

當無地に對しては何等痛痒を與ふる事なく取締に就ても問題とするに足らないが朝鮮に於ける實情を見る苹果と梨とに共通の被害を與へて居るので梨の生產地たる內地としては充分の警戒を要する次第である之れを此儘に放擲する於いては結局朝鮮苹果の販路も

公會私會

◇總督府晚餐會 齋藤總督は目下入城中の鈴木砲兵監並に新任那須憲兵隊司令官の兩氏を廿三日午後七時から總督官邸に招待晚餐の饗應をなす筈

人事消息

▲生田清三郎氏(平北知事)水害狀況報告の爲二十二日夜入城

▲時實秋穗氏(京畿知事)田中技師を從へ水利組合實地視察のため長端郡津南面及び坡州郡臨津面へ二十二日朝出張即日歸廳

▲川江秀雄氏(滿鐵參事)歐米視察の爲め二十二日午後九時四十分龍山驛東上

▲千葉敬正氏(文部省實業補習教育主事)二十一日夜入城

茶話

▲私鐵合同の社長は恰も迷宮に入つた如く更に推測だに附かず徒らに揣摩臆測が行はれて居るのみであつたが漸く內決した▲曰く社長に大村卓一副社長に坂出鳴海氏と云ふ正副社長とも技術者を以て其決定を見た▲何れも五十二、三歲と云ふ男盛りの溫厚篤實な人であるが朝鮮の爲めには實に理想的の人を得たものだ▲次に來るべきものは資金問題であるが恰も一難去つて一難來ると云ふ有樣で此のまた資金問題が容易ではあるまい▲然し弓削鐵道部長も目下上京して居るし有吉總監も大に力を入れて居るからこれも屹度理想通りの資金を得る事となるであらう▲俊城子では頻りに豫算問題で頭を痛めて居るが東京では頻りに政變問題が流布されて居る▲此變變のあるたびに京城界の話題にまで上るのは何時も政務總監であるが▲御本人の總督會議も大體を終了したので官邸で靜かに休養して居ると云ふ有様敢て氣を病むには當らない

出張命令

總督府在外研究員 山本六郎 三個月間佛蘭西國へ在留延期を命ず(廿一附)

全羅北道知事 亥角仲藏 慶尙南道へ出張を命ず(廿二日附)

私鐵暫定社長

私設鐵道は九月一日中央鐵道に各社併合成立すべきが十月六日總會にて役員改選あるまでは現中央鐵道取締役會長野村龍太郎社長となり同鐵道專務取締役佐藤潤象氏常務取締役たるべしと

米豆移出先調查

京城商議所にては朝鮮主要物產たる米、大豆の內地仕向地情調查の爲二週間の豫定を以て近く調查課員を下關、廣島、神戶、大阪、名古屋、各地に派遣すべしと

南原潭陽電話增設

全羅北道南原より全羅南道潭陽間に電話線增設工事中であつたが今回竣工したので今後は同區間の通話は勿論全州から光州方面への通話も著しく迅速になるであらうと

鐵道郵便線路延長

慶南鐵道五老驛上間は愈々廿五日より運輸開始の豫定であるが遞信局では同時に郵便物の搭載を開始し晉州と新興局との間に受渡便を開く由(釜山)

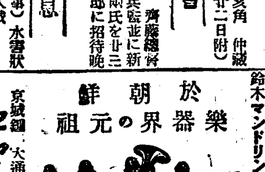
少年諸君ニハ
少女諸嬢ニハ
海へ山へ
夏休中ノ
好二友
少年 九月號
少女 九月號
凉しい裝が出來ました
早くお買ひ下さい。

少年九月號
▲海の勇將(軍事小說)
▲斷崖の怪賊(探偵小說)
▲四國さ口笛(少年小說)
▲白狐の落武者(歷史小說)
▲東亞都市の勇者(冒險實話)
▲太平洋の打者(少年詩)

少女九月號
▲海の女王(家庭小說)
▲淚模樣(滑稽小說)
▲ベン〈亭の踊(童話)
▲博多人形の靜相(傳說物語)
▲優しの森(少女小說)
▲かり色の衣裝(彩色版)
▲波の小夜曲(少女詩)
▲綠のハンモック(花外詩)
▲みどりの風(※西名詩)

大懸賞々品發表(一冊册定價五十錢)
東京 大阪 時事新報社發行

樂器運動具定價表進呈
少年樂隊 金六十圓以上
五人組樂隊 金二百二十圓以上
山葉オルガン 金四十五圓以上
鈴木バイオリン 金五圓五十錢以上
鈴木マンドリン 金十一圓以上



於朝鮮樂器界の元祖
京城鍾路大通り セヤマ樂器店
京城鍾路(鍾路警察署前) セヤマ運動具部

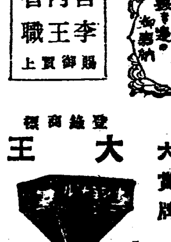
化粧用に 消毒用に
アルボース石鹼
皮膚を緻密に一層美貌

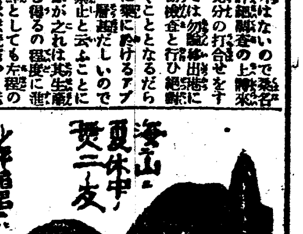
無上之光榮
宮內省 李王職 上賜御買上
聖上 御嘉納 畏くも遠の御嘉納
特許 實用新案 唐箕附ナショナル砂精米麥機
精米機中最高名譽を有する
大正十二年精米機中の最高四大名譽
有功賞 第三回發明品博覽會
金牌 大阪府主催全國優良農具展覽會
金牌 新潟縣記念博覽會
大賞牌 岩國鐵道開通記念博覽會
於各博覽會共進會 名譽大賞牌 金牌 銀牌 十數個受賞
明治神宮地鎮祭御用 御大典悠基齋田御用
陸海軍御用達 專賣局御用達
製造發賣元 東京市淺草區南元町 精工商店
電話浪花(?)二七一七・振替東京一二六六八
特約販賣店 京城府黃金町三ノ一八二 森脇商會

本部 東京市京橋區築地一ノ五 電話京橋 三六五七番 四三二三番 四七七八番
株式部 東京市日本橋區坂本町三〇 電話浪花 三六一八番 四六四六番 四四七番
市場專用 三一四二番
◎近時各組合ノ營業案內ヲ類似シ巧ニ之ヲ模倣セル詐欺者續出セリ「貯金一新」ノ四字ニ御注意ヲ乞フ
債券部 東京市京橋區山城町十五 電話銀座 一九八四番
直營 貯金文庫 東京市麴町區有樂町三ノ五 電話銀座 二九一〇番
生金貸附部 東京市本所區[illegible]
直營 大阪支店 大阪市東區高麗橋 電話東 三八二二番

百五拾版
貯め方利殖くらべ
□□見たか?、讀んだか?、試したか??
實利經濟書の大王(注文殺到續々來る)
●四六判洋裝美本 口繪十二頁 紙數百四十六頁
◎官吏、軍人、敎職員は勿論貧者も富者も必ず讀め、理想の利殖方法を容易に會得し、生存競爭場裡の優勝者たらん。
本書は小組を暴りて實金を殖さう、「富の分配の公平」を暗示せる大器大の觀念を以て本組合調查部に於て、學理と實際との調和を得たる專門の利殖家を招聘し莫大なる資金を投じて有らゆる利殖方法に付て實際に比較研究を遂げ現下に於けるプロレタリア(貧乏人)とブルジョア(金持)との爭鬪に對し其內容の豐富なる解決を與へたるものにして他の書に見るべき能はざる所なるは到底新に說明の要なし
◎眞劍に忠實に社會奉仕の爲め壹萬部限り印刷實費の半額にて頒布す。希望者は貳錢切手五枚封入新聞名記入申込めスグ送る
東京市京橋區築地一ノ五 貯金一新匿名組合出版部 振替東京一四三四五番

アサヒ自轉車 パーソン 國華 サンライス
全鮮各地に代理店あり
登錄商標 打込あり
パーソン號朝鮮代理店
其他宮田製品一式販賣
京城府本町四丁目五 電話本局一三三番 振替京城一一六六番 近藤商會





潜水艦七〇號沈沒
上林少佐以下八十六名
艦體と運命を共したか

【神戸】判所報淡路假屋沖で沈沒した潜水艦七〇號乘員九十六名の內(海軍側池田大尉以下五十六名造船所側曾根幹氏以下十二名職工二十八名)池田艦長以下十名は辛くも救助されたが殘る八十六名は艦と共に沈沒した氏名左の通りである(神戸電報)

【海軍側】海軍少佐上林潔、機關大尉阿由葉作助、機關特務少尉江口忠江、海軍大尉芝山直彌、機關大尉高橋秀治、儀裝員海軍大尉乘水八五郎以下四十名

【造船所側】技師曾根幹、高島周助、大和大三郎、横山松次、高山二郎、池田勳以下三十四名

浮揚は絶望?
造船監督官悄然と語る

乘艦してゐた氏家造船監督官は語る「今日は潜航、公試の爲め假屋方面に出動し第一回目の潜航は好成績であつたが二回目に潜航するや直ちに浮揚して來た、そこで艦長は中板の上に出て來た刹那艦が傾斜し始めたので艦長が臨機の處置を採る號令を發したが其命令が僅はらない以前に艦は全く沈沒して了つた潜水艦は從來不自然な沈沒の前には一度浮上つて來るのが例である、逐一浮揚せぬとすれば殆ど絶望である、艦內に電氣がついてゐるから艦內の人を知る可く潜水作業をして激査してゐる、酸素は十二時間內外持つばかりであるから其れ以內に浮揚すれば無事であるが二十四時間以上になると殆ど絶望である」と云つて心配してゐた(神戸電報)

救助された
山川技師は語る

潜水艦に乘組救助された山川技師は語る『二十一日午後一時十分過ぎ潜航を完了し一度浮揚したが艦が常態に復したので艦長以下四五名がブリッヂに上り最後にタンクから空氣を出す試驗を行つて居る最中突然艦がブクブク沈んだので池田艦長はハッチを閉めようと號令し作業員は大部分艦室したが指令塔に出入する入口一つ丈け明いて居た樣に自分は暫る自分はブリッヂに居つた關係上自然海上に殘された形となつた小蒸汽に救はれた時は既に船は其姿を海中に沒して居た』

驅逐艦急行

事故報告により呉鎭守府では十三驅逐艦三隻を急行し港務部では汽艇數隻を遣はし現場に向け急行させた(呉電報)

凄い渦卷
を海に殘して沈沒
【目擊した漁夫の話】

潜水艦沈沒の現場附近にて漁業に從事せる一漁業船は明石に來航したが漁夫等は語る『私は朝早くから假屋沖の汽船で漁業に從つて居たが此の日一隻の潜水艦が同所附近を航行して居たが其れには一隻の汽艇が見張りをして居た、恰度同所は假屋の沖三里ほどの地點で突如艦が沈んだまゝ揚がつて來ないので始めの間は作業の爲め沈んだと思ふたが沈むと間もなく附近の海水が大沸騰した物凄い渦卷を起して油の樣なものが海面一杯に漂ふて居たテッキリ沈沒して仕舞ふたものだと思ふて居ます』

天候險惡
救助作業困難

遭難現場附近は風浪益々加ふるに天候益々險惡にて救助作業の如きも意の如くならず非常に困難して居る

海軍省より現場調査

淡路假屋附近の潜航艇の椿事に付き海軍省は横須賀造船中佐及技術官三名を現場へ調査のため急行せしむる事となり一行は二十二日朝の特急列車にて西下した(東京電報)

金融組合の理事
仁川で鐵道自殺
原因は責任觀念から

二十二日午前十時京城驛發仁川行列車が仁川警察署管內の外國人別莊下を進行中一名の內地人が進行中の列車を目覺けて線路內に飛び込み無慘な轢死を遂げた件の男は年齡四十五六歲の內地人で縞の着物に金紗の兵兒帶を締めてパナマ帽を冠りフエルトの雪駄を履き懷中には京城若草町四〇番地倭城金融組合理事交野能吉の名刺を所持して居たと、仁川署の身許照會に依り本町署で取調べの結果同組合理事交野能吉(四七)が同日午前六時二十五分發で仁川へ出發したことが判つたが轢死した裏面には約四萬圓を費消して居ると云ふ噂があり覺悟の自殺らしい倭城金融組合では語る『金を費消したと云ふのは全く何かの間違ひでせうツイ二三日前交野さんが或者に騙されて不當の貸付をしたと云ふので役員から大變抗議を申込れて居たが平生無口な人ですから責任觀念から覺悟の轢死を遂げたのでせう』と全然公金費消を否定して居た

寔に不愍な事をした
交野理事は責任觀念の強い男

交野理事の自殺に就て京畿道金融組合聯合會理事長は語る『交野理事は組合創立當初から理事として在職し出資金、積立金等の成績に於て本道都市金融組合中第一位を占め其功績も尠からず別に處決をしなければならぬ程の問題はない筈である、然し去る十二日定時監査會を開いた際限度を越えた當座貸越が二口で三千七百圓あつて監事から八釜敷云はれ十八日迄に始末を附ける約束であつたが期日迄に整理が出來なかつた爲め同日以後缺勤し姿を隱して居た樣子であつたから恐らく思ふ樣に行かなかつた爲め何方かと云へば責任觀念の強い小膽な男であつたから思ひ詰て最後の處決をした者であらう、さう迄しなくても何とかなつた事と思ふが寔に不愍なことをしたものである遺族としては子供はなく妻君がある丈けである』

皇族御通過に
高所拜觀を許されん
場所に依つては禁止さる

皇族御通過の際に於ける取締方法に關しては昨年來警視廳と宮內省と協議中で未だ秘密であるが今回の御慶事を紀念に高所拜觀を許して差支ないと云ふことに一致して居るらしい、高所拜觀は如何なる場所でも許さるるものでないが例へば丸の內の如き道幅廣く且つ宏壯建築物の場所等は差許され狹い道路の屋上から見卸す樣な箇所は禁止され稼動車と山間の御旅行とは拜觀が異るであらうと(東京電報)

…港荒しの賊

水兵で滿期となつた熊本縣生れ…

永田所長へ
膝詰談判
排斥の聲起る

過般の大洪水は何處も相當の被害を見たが中にも京畿道工務事務所員舍宅の如きは殊に甚だしく壁も床も落ち果て、その後今日に至るも土間に雨を敷いて僅に今日迄露を凌いでゐるにも拘らず永田事務所長は何等施設を講ぜざるのみか少しも顧みるところないのでこれ等被害者は憤慨し永田氏は技師として手腕あらんも工務所長の器にあらず今にして前任者の德を懷ふに堪へずと云ひ合せ二十一日尻を捲くつて强硬なる膝詰談判に及んだところが旅行中の永田所長も非常に狼狽し早速主任會議を開いて一先その場を納めたが所長に反感をたと析する此見時には安藤部長に事情を具陳し所長の更迭を迫ると(平壤)

警備隊の奮戰
兩巡査重輕傷を負ひ遂に賊徒を擊退す

八月二十一日午前三時頃約三十名の賊江界郡漁雷面渭源臨時出張所を襲擊し署員四名は最も勇敢に行動し賊を擊退した湯村巡査は腹部貫通銃創を受け危篤、藤井巡査は大腿部貫通銃傷を負ひ目下極力追擊中

龍山盜難頻發
戶締を嚴重にせよ

數日來から龍山練兵場附近を荒し廻る泥棒があり二十日夜の如きは一晩の中で三軒も盜難に遭ひ龍山署では極力犯人の檢擧に努めて居た所二十二日午前二時頃松野刑事部長の密行隊の爲めに練兵町で遂に一名捕へられた此奴は住所不定の李甚俊(二〇)で前科三犯の强の者であると尚引續き深更密行隊を以て此種の不良分子を掃蕩して居るが一方昨今の暑さで戶締不充分の爲め泥棒に遭ふ者が大多數で困つて居る、佐藤司法主任は此の戶締を怠る者に對しては嚴重說諭し上背かない家に對しては本署に引致し說諭すると云つて居る。

南山で縊死
會社員らしい

二十二日午前七時半頃府內南山公園京城神社裏手に當る松林中の松樹に縊死を遂げて居るのを通り蒐つた鮮人某が發見し其筋へ屆出た係官は檢視すると傍らには靴一足麥藁帽を正しく取揃へ懷中には現金十四錢の外に金換の印鑑を所持して居たが相當な服裝をして居る所から見れば多分銀行會社員らしく身元調査をして居る

鯊釣季節
今年は鯊は釣の狂當り年

昨今朱安、蠶田の鯊釣季節に入つたので其處此處の堤防の彼方此方に腰を下して綸を垂れて一日の行樂を恣にする釣狂を見うける是等釣人の談に依れば今年は鯊が大變多い相だから釣狂に取つては大福音である蠶田事務所では取締上の都合で昨年同樣一般公休日に限り許可證を與へて釣を許してゐるが中には蠶田の堤防などを破壞する亂暴者があつて困るのでそんな事がない樣に特に注意してほしいと(仁川)

納涼相撲大會

二十二、三の兩日龍山に於て京城相撲協會九州相撲一行の入城を機として納涼相撲大會を開催する由飛入勝手で子供相撲もあると

笛吹太郎 (釜山實習女學校の童話巡講)

長湍でも虎狩
道警察部も應援して
三日間に亘つて狩立つ

慶北安東郡內で近く大々的な猛獸狩を始めた事は既報したが更に近い所では道內長湍郡でも虎やヌクテ山猪等が夜な夜な人里に現れて牛馬豚等を咬殺して被害尠くないので愈々大仕掛の猛獸狩を行ふことゝなり長湍郡守は京畿道警察部に對し二十日これが方法の協議を申込へて來たが地域は長湍郡大江面、江上面、大南面の三面に亘り勢子數百名警察官及十名立會で三日間に亘つて連續的に深山幽谷を片端から狩立てると云ふが期日は警察部に於て近く決定の筈

一錢盜んで

全南靈光郡邑內南生れ當時住所不定の張某能(二〇)は二十二日午前三時半頃府內黃金町二丁目東拓會社附近に熟睡して居た水下町一七番地金昌根のポケットより懷中を掏取し逃走するを車夫に取押へられ本町署へ突き出されたが懷中には現金一錢あつたと

大學生と藝妓
瑞龍寺で心中
男は富山縣多額納税者の男

二十一日午後龍山元町一丁目禪宗瑞龍寺內で富山縣多額納稅者の男である早大學生と高岡市の藝妓とが猫入らずを呑で情死した事件があつた

男は富山縣西礪波郡戶出町一九番地高廣繁次(二七)で相手の女は同縣高岡市桐木町五八番地米澤九次郎方抱藝妓田尻雪江(二〇)で兩名は高岡市で互に戀し合つて居たか高廣は早稻田大學に二年まで行つて放蕩の結果准禁治產者として叔父現在同縣の多額納稅者なる某から後見を受けて居たが昨年八月十四日前借二千圓ある前記雪江と共に逃走し朝鮮に渡り平壤京城と步き二十日まで本町二丁目の下宿屋鶴乃家に二人で暮して居る所豫て同鄉の知合ひである龍山瑞龍寺住職の下に二十一日引取られと居た所同日雪江の抱主が渡鮮し瑞龍寺に二人が居る所を取り押へ嚴談の末雪江を連れ歸る事となつたが二人は豫てから『別れる時は死ぬ時』と言ひ交した仲で其日高廣は外出し永樂町の某藥店で猫入らず三本を買ひ歸宅し抱主が雪江の身邊を注意中住職の住宅內で午後六時四十分頃兩名が猫入らずを嚥下した。午後九時頃抱主が二人の所に行くと猫入らずの香がするのでさてはと感付き龍山署に急報したので當直大戶部長は前川、島田兩醫師と共に馳せ附けた時は女は旣に少しく苦悶して居たが男は端座して醫師の診察を拒絕して居たのを大喝して下毒劑を飮ました所猫入らずを一時に一杯に吐出し兩名は三時間後に苦悶し始めた爲め引續き手當を加へたが女は廿二日午前四時四十分遂に絶命し男は目下佛教慈濟院で手當中だが或は生命は取り止めるかも知れず男は懷中に鋭利な短刀を持つて居つた遺書は一通もない

面書記
妾と駈落
公金を横領して

慶北醴泉郡醴泉面邑部里面書記張某(三二)は出納其他の會計事務を擔任中本年三月より五月迄の間に於て泉邑內堤防修築寄附金百三十六圓外計四百九十六圓を費消し六月二十一日妾權明出(三二)を伴ひ何れにか逃走行方を晦ましたので所在嚴探中である(大田)

泥醉して負傷
人事不省となる

廿一日午後九時頃府內南大門通り鐵道部雇員某は旅行中道上に光化門附近居住韓氏(三二)が泥醉して倒れ眉間に長さ七分深さ二分の傷を負ひ人事不省に陷り居たるを發見して府立東洞醫院で手當を施したが生命危篤なる住所氏名も判然しないと

二つの寢棺を前に
母親は涙乍らに當時の模樣を語る
月尾島で溺死した横田姉弟

現在目の前に血肉を分けた弟が溺死せんとして居るのを發見し逸早く驅付けた姉が救助せんとして兩名諸共に不幸海底の藻屑と消えた府內若草町四〇番地表具師横田鐵太郎の長女キクエ(一七)三男三郎(一〇)の死體は搜索の結果間もなく發見され悲報に接して驅付けた父鐵太郎母親ウメ等に護られて二つの寢棺に入れられ淋しく二十一日午後十二時頃自宅へ運ばれたがキクエは涼しさうな紺地に唐草模樣のモスに赤と黑との帶を占め又三郎は絣の上着に白のヅボンを穿き寢棺に納められて純白の布に包みキクエの友人二名と親戚其他親族近隣の人達が傍らに讀經し佛壇には造花一對を供え香煙がユラユラと立ち上つて居た兩親は弔客に圍まれながら泣きの淚で交々語る『海水浴場の横手に當る海軍貯炭場の前にある臨海學校專屬の海水浴場附近でした恰も中食時分で海には私の子供の外に子供連の婦人丈けでしたが常なら柵には赤旗が揚げて危險區域外には出られないのですが當日は滿潮の方から海水浴場を貸して吳れと云つたとかで赤旗がなく子供は柵外で遊んで居たのです、最初私はキクエが冠つてゐた青色の水泳帽が水に浮んで居るのでどうしたのかと思つて居ると三郎の聲で『阿母さん』と呼んだので邊りを見ましたが姿が見えず心配して居ると附近に居た臨海學校のお方に賴んで搜索して貰ひました處遠い所に姉弟揃ふて溺死して居りましたので直ちに醫師の手當を施しましたが僅々四十分位の間に冥途へ行きました、泳ぎの心得は多少はありましたけれど何分海が泥濘で身體の自由を失ひ心臟が麻痺したものと思はれます、翌朝は只今學校の方から校長が見えて生徒を供につかせると云ふので二十三日午前十時自宅を出棺し高野山光雲寺で執行することになりました、今は迹に殘つた娘二人がこんな可哀さうな姿になつて歸らうとは思ひもよらぬことでした』

横田三郎

姉キクエ

愛婦の活動
水害慰問金勸誘に炎天下を奔走

西鮮地方罹災民に對する京城愛國婦人會員の同情は非常なもので各役員は此の炎天にも拘はらず各戶訪問し慰問金の勸誘に努めて居る又會員は各自金を本部に申込み其額既に二百五十餘圓に達したと

電車で負傷
飛乘飛降無用

楊州郡紫竜面張允吉(二〇)は二十一日午後十時二十分頃東大門警察官派出所前を疾走中の義州通行電車に飛び乘らんとする處に東大門行電車が疾走し來た爲め左側から乘車すべき筈の際を飛び出して右側から飛乘らんとして後部電車の前部と衝突して轉び落ちた爲め顏面に負傷した又府內惠化洞一四一代書業金鍾烈(二〇)は二十二日午前七時十五分頃鍾路三の七番地先道路に於て東大門方面行電車に頭部を約四センチ半治療五日間の負傷を負ひ京城病院で手當を受けた、又府內漢井洞三二林長根(二〇)は二十一日午後七時頃光熙町電車停留所附近に於て泥醉して居るにも拘らず飛び下りて轉れ左手表に治療三日を要する負傷をした

嬰兒を橋下に埋む

二十一日午後三時府內麻浦洞百三番地旭川土橋の下に深さ五寸位の穴を掘り嬰兒の屍體を埋沒して居るのを遊戲中の鮮童が發見し其筋へ屆出た係官檢視の結果右は發育不完全で生後間もなく病死したものを人知れず埋葬したものらしいと

水と間違へて
苛性曹達を飮む

高陽郡漢芝面梨泰院十里二四五李姓女(一七)は十七日苛性曹達を水と誤つて飮んだ爲めに腹に異常を呈したので二十日午後七時頃京城病院へ治療方を申込んだが時日を經過して居るので生命危篤である

生活難から厭世

二十二日午前零時十分頃漢江人道橋から投身せんとした府內花洞一一五崔鍾樂(三二)は取締警官に救助されたが原因は生活難の爲めであると

町內醵金して
十一名の葬儀

漢江沿岸の土井里で渡船が顚覆し十一名の溺死者を出したが何れも府內西大門署管內竹添町の居住者で貧困の爲め屍體を埋葬することも出來ないので衛生組合長金學敏外四十五名が協議して醵金し屍體を埋葬する等斡旋したので家族も非常に喜んで居ると

接客業者
健康診斷
三千名に對して

旅館、料理屋、飲食店、理髮業者等の營業取締規則に關する接客業者はその營業出願の際必ず衛生に健康診斷書を添え其筋に提出して居たがこれは形式に過ぎず萬一傳染疾患の者もないとも限らないので公衆衛生上看過することが出來ず本町署は來る二十七日より九月六日迄八日間每日午前八時より午後三時迄左記日時場所で接客業者三千九十一人に對し健康診斷を行ふ筈

二十七日本町二丁目交番△二十八日旭町南米倉町△二十九日吉野町南大門、停車場△三十日太平通、長谷川町、明治町△九月三日黃金町一二丁目△四日黃金町三丁目永樂町、倭城臺、以上場所本町署△五日本町四丁目、黃金町四丁目、大和町花園町西四軒町、訓練院、△六日新町以上場所新町貸座敷組合事務所

父に叱られて
自分の家に放火
呆れ果てた馬鹿息子
逃走中春川で取押へらる

春川郡新北面龍山里李鱗洙(二〇)は實父から怠惰を叱られたのを憤り去る七月十六日午後七時半頃家人の留守を目計り自宅軒先に放火し家屋一棟を燒失逃走中の處去る十一日春川警察署刑事の手に捕へられ取調べの上檢事局へ送られた(春川)

若妻の駄々

府內蓮池洞六〇金鍾石の妻權姓女(一七)は本年六月廿日朝無斷家出して行方不明となつたが同女は東大門附近居住稼業なる情夫と同棲して居る事を鍾石の兄が廿二日發見して夫の家に連れ歸らうとしたが怎うしてもきかないので東大門署で保護中

生徒遭難の際は御懇篤なる御慰問を辱うし奉深謝候其後以御蔭日增快方に赴き候間乍憚御放念被成下度茲に乍略儀以紙上御禮申陳候 敬具

鮎貝房之進

運動界

全鮮實業團庭球大會

遞信協會主催の全鮮實業團庭球大會は來る九月二日午前八時より貞洞の本社コートに於て開催されることゝ成つた出場選手は一組宛で行ふ筈

天狗俱樂部捷つ

天狗俱樂部フレンド俱樂部の庭球試合を二十一日午後四時からファーミリーテルコートで開催天狗軍優勝し三組不戰三組を殘して大捷したスコア左の如し

天狗軍		フレンド軍
高倉、市川	三一	平本、福田
◎高倉、市川	三〇	横井、中野
小杉、西山	三一	池田、寺師
◎小杉、西山	三二	金、橋本
有江、古賀	三二	河上、平林
◎有江、古賀	三一	小岸、渡邊

不戰組礒貝樺島組田中中野組佐藤中野組

各官署の野球リーグ戰

この頃野球熱の勃興につれ各官署のお役人方の間にも野球競技の行はるゝ事盛んになつてくる傾向がある總督府內では土木部が一番野球熱が昂いやうで遞信局あたりにも學生時代に腕を鍛えた猛者が少くないぞこで是等の少壯氣鋭の若殿原連が申合せ一層技術の向上發達を圖り一面には男性的の運動趣味を鼓吹するためと云ふ趣旨で今後春秋二回各官署野球團のリーグ戰を行ふことに相談が纏つた其第一回戰及び決勝戰を九月中旬ごろ第二回戰は九月下旬に擧行するさうで各チームは何れも必勝の謀を胸に秘めて目下猛烈な練習を積んでみるさうだ參加チームの顏振は總督府土木部、京畿道廳、京城府廳、京城クラブ、遞信局の五組である

丸英呉服店

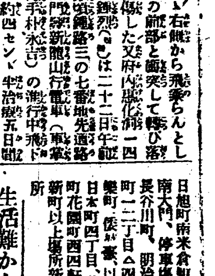
八月二十三日より二十七日まで 五日間

皆さんお待兼ねの

秋向新柄モスリンデー

友禪小巾一尺十八錢より單地一反五圓より

本町三丁目若草町
丸英呉服店
電話本局二二六六番



寫眞機械材料(目錄進呈)
釜山本町一丁目
岩瀬寫眞機店
電話七五五番 振替七八八番

時計と寫眞機
貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器
活動寫眞機 幻燈機 各種材料
株式會社 大澤商會京城支店
京城本町壹丁目

內科一般 長谷川內科醫院
龍山錦町
入院隨意
元松村病院跡
院長醫學士 長谷川興一郎

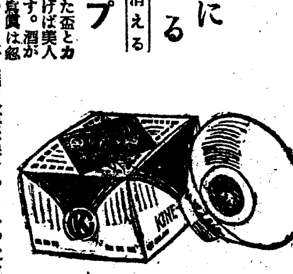
能書は成功の第一歩
鷲堂流書法專習者
東京四谷左門町 大日本書道會

內科 小兒科
村上病院
京城府永樂町一丁目(商品陳列館前)
院長 醫學士 村上龍藏

經濟雜誌 富之研究
代議士高柳淳之助先生主宰
本誌は先生が無一文より百萬の富を作つた經驗に基き每號致富の秘訣、貯金の獎勵、有利事業の紹介、株式賣買の指導等實に一字千金の記事滿載す、一冊讀んで直に大利を得べしとは云はざれども引續き購讀するの家には必ずや福神舞込むべき也
每月一回發行 見本一冊十六錢 一年分前金一圓七十錢
發行所 東京麹町區有樂町一ノ三 富之研究社 振替口座東京三〇八九番

各種電燈裝飾器具卸小賣
マツダ瓦斯入電球 裝飾用花入電球 特約販賣
T.O 岡商會
京城明治町二ノ六六

美人盃中に現はる
酒でも水でもつげば
飲めば消える
專賣特許第四一三三二四號 萬國特許出願中
キネマカップ
世界に初めて發明された盃とカップ、酒でも水でもつげば美人風景の寫眞が現はれます。酒がなくなれば、盃の中の寫眞は忽焉と消え去る實に興味つきぬ不思議な飲料容器であります。之を日常家庭の食卓に備へれば一家團欒の的となり、宴會酒席に用ひて無限の妙趣あり、贈答品として喜ばれ、記念盃に、除隊土産に又は名入廣告として物言ふ力があります。
一、特別御誂の向は、風景、人物、定紋、商標、文字其他御好みに應じ、百個以上の御註文に限り調製いたします。
二、一千個以上の御註文に對しては、特に御相談に應じます。
三、見本として風景、美人、取合せ五個一組貳圓卅錢(送料共)御申越次第代金引換にて御送り申します。



キネマカップ朝鮮總代理店
京城本町二丁目三番地
二葉商會

商港としての鎭南浦港【四】
各國の新政策と商港の完備
南浦の築港は國家の要務

鎭南浦背後地及び平安南北兩道の穀物は其大部分を鎭南浦に回着し居りたるもの大正十年には三道各驛より仁川に發送したるもの米及大豆、粟の三種のみにて二十萬石に及び同年同驛より鎭南浦に回着したる二十七萬石と比較に於て大差なきに至る（中略）而して此穀物が當地に回着すると

仁川 に輸送するとは其の運賃に於て多大の差額を生じ大正十一年中に仁川に輸送せられたる二十一萬八千石に對し運賃の差額を見積り（中略）更に鎭南浦港內に於ける穀物狀態を見るに其方法未だ幼稚にして現に一反歩に對する米穀の收穫七斗に過ぎず、而も土地擴張にして東拓移民が耕作せるものは同一土地にして僅に二石は收穫しつゝあるを觀へば一般に農事改良せられ水利事業の勃興するに於ては當港に

回着 すべき穀物現在に倍蓰すると決して遠き將來にあらざるなり（中略）之を要するに現在の築港不備に因る浚渫泥土浚渫費年額十數萬圓及び荷主の當港より遠き仁川其他の港灣へ輸送する爲に支出する運賃差額損失金十萬圓以上を加算せば當港の不完備が原因を爲す損失は實に年額二十萬圓以上に達せり今

經濟 的立場より假に之を年五分の利子に充當するも正に五百萬圓に近き資金を無意義に固定せしめ居ると同樣の狀態に在り以上の說明に依りて觀ても其如何に築港の不備が

なるかゞ窺はれるではないか殊に其當然自家の商圈內に在る可き諸貨物が岸壁狹隘、上屋倉庫不備なるが爲に

運賃 其他の諸掛りをも顧みず仁川及釜山港を經由せざる可からざるかに想到せば、其利害や以て思ひ半に過ぎないのである、然も爾此如き不完備なる船渠に對し、總督府は年々其浚渫費として數十萬圓を投じ居れるのみでなく、其之が爲めに前途ある地方の發展をも阻礙しつゝあるのである、倂し此外に商港としての設備を望まんか其希望や

十指 を屈するに遑なかるべし就中差當つて當面の缺陷を補はんにはまづ上屋倉庫に次いで測候所の設置である、測候所の機能は主として海運上に最も必要なものであつて無論船舶の出入には唯一無二の指針であり、然るに開港地として比較的永き歷史を有する我鎭南浦に、未だ測候所の設けなきは、恰も其船舶の出入に際して、唯一無二の指針を與へないのと同一である、假設せば、船舶の危險を激成するのと同一である、倘大氣候報の假設が船舶の出入に際し有力なる指針たるが如く、之と

關聯 して最も必要なる施設は、大同江河口と、鎭南浦に於ける通信機關である。幸ひに總督府に於ても既に之が計畫あるやに聞き及んで居るが、吾人は解氷期に於ける流氷と云ふ、特種の事情を有する鎭南浦として其計畫の最も適切なるを贊ゆると共に、特に其實現の期の一朝たりとも速かならんとを希望して止まないのである、斯く論じ來れる吾人は、頗る賢明なる總督府が、將來の大港たる鎭

南浦 港の基本的施設、即ち築港完成が其如何に緊切なるかを忘れざらんことを信ずる者である。吾人は尚背面地との交通政策並に自由港問題等に就き更に多くの議論を存するも、還は後日稿を改めて論ずるであらう（完）

南浦商議役員會決議
測候所江口通信機關 海水浴場等も再請願

【鎭南浦】鎭南浦商業會議所に於ては去る廿一日午後二時より同所樓上に於て役員會を開催當日の議案は築港運動經過報告其他八件であつた、先づ川添會頭議長席に着き第二次築港運動の經過報告を爲し大正十三年度總督府豫算案には十中八九分から計上せらる可き確信ありと述べ次いで平壤水害罹災民救助に關する報告あり、大同江口との通信機關設置の件に就て遞信局の新年度豫算案に計上されたるやに聞き及びたるも急の爲め更に此際急設の請願をなすの要ありと認れば滿場一致を以て之に從し、測候所設置問題に就ては夙に大正八年一度其筋に請願書を提出したる事あるも爾來今日に至り何等音沙汰無きを以て是亦再び請願をなす事に一決、鎭南浦對岸との交通完備の件に就き視察團を組織し關係地帶の實地踏査を爲す事も亦滿場一致を以て可決來月三日頃より約三四日間の日程を以て北倉、安岳、信川、長淵、松禾、殷栗、長連、今卜等を視察する事となつたが右に就き一切の準備は會議所に於て之を爲す事となつた海水浴場問題に就ては仁川月尾島の海水浴場を觀察したる結果鎭南浦は最も適當の地たるのみならず、又施設の經費に就ても月尾島の如く三十餘萬圓を要せずして可なれば是亦該地に對し其速成方を懇願する事となつた、倘當議長穀物組合聯合會加入に關する件、當所敷地代金本年中支拂に關する件、府借受官有地拂下請願に關する件等も一括して原案通り可決された

鎭平銀廢止の雲行
政治的意味も含まれて居る
樣々なる有力筋の觀察

【安東縣】奉天にては今回當地方に於ける鎭平銀を廢して奉天票を流通せしむるの方策を樹て當地東邊道尹に內命すると共に商務總會に對し目下その可否につき諮問中なるも支那商人の大多數及邦商側一部は之れに反し反對の態を擧げつゝあると共に財界は爲めに動搖を來し安東取引所の如きは前途聊か不穩の兆ありと認め去る二十一日該場より鎭兩取引の立會を休止し即時千兩につき五十圓宛の臨時增證を徵しつゝあるは既報の通りであるが奉天省の主意としては貨幣の統一を圖るためなりと稱し居るも一面政治的意味を含めるものと觀測されて居る支那商工業者に於ては本令の施行は一般財界を脅威するの甚だしきものなりとて近く市民大會を開くべき形勢である安東取引所關係筋は勿論當地金融業者も最寄り緊急會議を開き之れが對應策につき凝議してゐる本問題の成行き如何は當地方一般財界の變調を來すものとして頗る注意を喚起し居るが某有力者の如きは本問題と取引所に關し左の如く解釋して居る、即ち鎭平銀を廢し奉天票を通貨として流通せしむるは鎭取の營業狀態に影響を及ぼす影響としては鎭平銀なる安東一地方的の銀相場にのみ支配せらるゝことなく奉天票對金票、奉天票對上海兩二樣相場による銘柄上場開始の結果とならば從つて地方的取引は其範圍を擴大し其の結果は市場の繁榮を來すべきことに歸着すべく寧ろ安取としては前途の傾向にしてその當否は該筋が興味ある問題なりと。又某金融業者は曾て發行され居る東邊實業銀行（支那私立銀行）の鎭小切手に關し奉天票を以て之れが回收に充てんには相場の値開きあると共に之れに伴ふ財界の動搖は免れざるものにて安取が今日鎭兩の立會を休止せる所以も亦爰に存するものと思はるゝが果して之れが實行に先立つては先づ此所に鎭兩對奉天と一面上海兩に對する標準相場を出し以て此の變調に處する外はあるまいと云々と各自その强硬に關し意見を異にして居る要するに本問題の可否は宿題として當地財界は愛許幾分の變調を來すであらう

社會事業計畫

【旅順】從來旅順市に於ては社會事業の施設としては何等見るべきものなかつたが今度民政署並に興文會ではその必要を認め先づ兒童齒科治療費、市民講座及窮民保護等の事業をなす方針で關東廳へ向けて之れが計畫書を提出した

商業資金貸出要望

【營口】營口商工組合同組合は鮮銀に對し特別商業資金貸出しを要望し居たるが過日鮮銀より具體的希望の提出を要請し來りしを以て組合幹部は十六日更に相談會を開き。此際事業の繼續に困難しつゝある組合員を救濟する目的を以て貸出承諾を希望し尚擔保物件として提出する株券の中鮮銀之を資助し且信用ある會社の株に對しては其株券を擔込額同樣價値に扱はれたき事を陳情すべく木下會頭を訪問し右事情を述べ鮮銀に取次方を依賴した。

元山中堅青年蹶起
御慶事記念事業＝商議改選問題＝電話交換狀態改善に就て
公友倶樂部活動開始

【元山】大元山の建設と之が發展を計るを目的とする大抱負の下に在元中堅青年團起して公友倶樂部を組織し著々活動を開始して居る過般執行せられた學校組合議員改選の際の如き宿弊打破の爲め健鬪した事は既に當時報導した通りであるが其後同倶樂部は表面鳴りを靜めて各方面に向つて調査研究に沒頭して居た樣であるが、果然二十日の例會に於て左の重要なる當面の諸問題に就て審議の上、斷然と活動を開始する事になつた。即ち第一は

●御慶事記念事業に關する問題で、之れに付いては既報の通り府協議會員に於ても相當考慮し、午砲の改正、民間結婚慣習の改善、市民會館の開設等が議に上つて居るが公友倶樂部としては午砲の改正は只時期の問題として保留されて居る事であり、結婚慣習の改善の如き言ふは易く行ひ難く兎角三日坊主に終り勝ちの事柄であり、圖書館の開設は彼の小林儀三郞氏記念の寄附金一萬五千圓の附帶事業として府當局に於いて考慮中の問題であり、三件共に御慶事記念事業としては何れも意味を爲さず、今少しく永遠の記念となる意義深き事業を爲すべきであると決し次は來る十月施行せらるべき

●商業會議所評議員改選問題で、商業會議所は其の土地に於ける商工業の隆盛を策する調査研究機關として其の議員は事實上其の土地の盛衰に至大なる關係を有し其の活動如何は直に土地の隆替に影響する重要なる職責であるが故に特に人材を選任するの必要あり、然るに從來此の點に付き遺憾の點あるを免れず、來るべき改選を好機として一大革正を計り眞に有爲の人物を推選して元山商工業の發展の爲に貢獻する事となし、右二問題は何れも最も重要なる件であるから更に愼重研究の必要あり十分研究の上次回例會に持ち寄り取捨研究の上最後の案を決定する事となつた。第三は各地共問題になり勝ちの

●電話交換狀態に關する問題で元山に在つても現在の狀態は極めて遺憾の點少からず一般加入者の蒙る不便と不利と不愉快大なるものあり之れが改善を所管局に要望すべく、部員中二三の者が向井田局長を訪問して親しく懇談して改善方を希望する事として兩三日中に實行する筈である。

銅子兒制限令

【營口】銅子兒の相場が直隷省や山東省では銀一元に對し百四五十枚と云つた安値であるのに奉天省では百四五枚から百十枚位の高價を示して居るため山東方面より盛に銅子兒を持來りて交換し盛に東三省の銀の流出甚だしきより當局に於ては新に銅元を鑄造して他地方よりの流入を防止したるも依然効果なきため奉天商務總會は七日會議を召集し爾後銅元五十枚以上の所有を許さぬこと及一度に銅元五毛以上の使用を禁止することを決定し省當局に申請許可の上入日より各商戸に對して實施すべき旨を布告した

特產品陳列大會と 新羅古蹟の紹介（下）
秦慶北內務部長談

【大邱】又往時佛教が如何に盛んであつたかと云ふ事は數多の寺趾及び寺趾の散在するに見ても之を想見するに餘りあるのであるが

新羅の盛時 にありては都城の內外實に八百八寺の堂塔伽藍を算したと云ふ事である、就中佛國寺、芬皇寺、祗林寺、栢栗寺等の諸寺は今尚現存して居り皇龍寺、興輪寺、四天王寺、三郞寺、望德寺、靈妙寺、靈廟寺、神元寺、天龍寺、感恩寺、崇福寺、天柱寺等の遺趾は是亦何れも殘つて居て、皆著名なものである其他石塔には芬皇寺の九層塔、佛國寺の多寶塔、淨惠寺の十三重塔、羅原里の五重塔、佛國寺、南山寺及永敬寺の三重塔などあつて、何れも皆美實に値するものゝみである、是れ等は塔の外觀に倒壞せる古塔は實に所在に數十を算するのであるが是れ等は追々復舊する事となつて居るのである、又佛像も其の數頗る多く銅佛に阿彌陀佛があり立像には栢栗寺の藥師如來佛があり、何れも等身大で秀麗なる作品である、又石佛座像には石窟庵の丈六釋迦如來南山普提寺の等身釋迦如來などがある、就中

石窟庵石佛 は新羅時代の彫刻を代表した稀有の作品で實に東洋第一の美術的作品と稱せられて居る、其他石造石佛の立像には掘佛寺の三尊佛、南山塔谷の石佛、古信寺の陳列の石佛等があつて、何れも優麗な作品として知られて居る、石窟庵、掘佛寺等に於ける牛肉彫佛像、南山塔谷掘佛寺等の像法の精緻なる點に於て見るべき東洋に冠絕して居る、更に梵鐘に就て見ると陳列館內の聖德王神鐘は朝鮮三大鐘の一つであつて其製作の優麗である點は實に東洋に於ける

優秀な銅鐘 と稱せられて居る、其他石造物で結構の珍奇なるものには佛國寺の石橋、石燈籠などがあり、又栢栗寺にある六面石幢の外面經文の彫刻がある古墳保存會の石燈籠などがある、又佛國寺の石橋と共に古の好資料と稱せられてある其の他新羅始祖王の誕生地たる蘿井、昔氏始祖脫解王の生誕地たる鷄林、金閼智の出現の鷄林などがあり、是等の外には鮑石亭、瞻星臺、雁鴨池、臨海殿の遺跡、論虎巖等も亦興趣多き傳說地である石造建築には東洋最古の天文臺と稱せられて居る

瞻星臺 がある、又石氷庫がある遺蹟の名高いものには雁鴨池があり之に隣して宏壯たる殿堂の礎石が殘つて居るが就中臨海殿の遺趾は今尚ほ巨大な石構や、石樋がある他流觴曲水の宴の跡を偲ぶ鮑石亭址なども有名なものである、石碑には武烈王陵碑、羅井碑、上塑碑等がある、其他亀趺や螭首の碑身を失つて居るが此の亀趺と螭首とは其の製作の優秀な點に於て夙に東洋第一と稱せられる右の中で武烈王陵碑の外面に記した文字の一部は十餘年の間に述べて行つた、右の外其他の優秀な新羅王陵より出土した黃金の冠其他の遺物が陳列館內に收藏陳列せられんとしつゝあるのである以上大體に於て新羅古蹟及び遺物の概略を述べたが其外に尙ほ數多き有史以前のものや高麗時代、李朝時代に渉るものがあつて此の地に錦を曳く旅客の爲めに殆ど應接に遑あらざらしむるものがある（終）

無線電話設置

【鎭南浦】大同江口椒島と鎭南浦ビーバルト燈臺との通信機關設置の件に就ては遞に商議所に於て其筋に請願する所ありたるが今回愈々來年度新豫算案に計上せられたりと某確なる筋に通牒ありたるが如し

南鐵工事入札

【馬山】南鮮鐵道馬山線鎭東以西晉州迄の第四工區は曩に西木組に於て工事請負中であるが今般第五、六の二工區に對し十八日工事入札をなしたるが豫定價格に達せず再入札の結果第五區は七十萬圓を以て西木組と、第六工區は四十二萬圓を以て加島組と隨意契約をしたこれにて馬山線の全部工事の契約成立し明十三年末迄には鎭南線一部の殘工運輸を見るとになるのである

歩砲兵の聯合演習
大邱練兵場を中心に 廿六日から三日間擧行

【大邱】大邱歩兵第八十聯隊にては主として歩砲兵の協同動作訓練の目的を以て臨山野砲第二十六聯隊より一個中隊（砲三門、馬匹四十頭）の派遣を請ひ二十六日より三日間大邱聯隊の練兵場附近に於て歩砲兵聯合小演習を擧行する事となり砲兵隊は同隊第五中隊長熊丸大尉引率の下に二十五日午前中大邱到着の豫定である此の演習は一般に觀覽を許可し且在鄕軍人分會員や學校生徒等の見學に便ならしむる爲め特に將校を附けて夫々平易に說明をして見れる相であるが、二十六日は一方軍は小野少佐が指揮を取り參加部隊は第一大隊と第三大隊の一中隊、機關銃一中隊、砲兵一個中隊（砲三門）他方軍は第二大隊附大尉が指揮する第二大隊の二中隊と機關銃一中隊及び砲兵一ケ中隊で場所は聯隊附近に於て行はれ主として陣地攻擊の訓練をなし第二日目の二十七日

靈南水利現狀

【馬山】昌寧郡靈南水利組合の認可申請は曩に本府に提出濟であるが此は近日本府土木部技師出張實地の視察をなし其の上認可となる筈である工事は認可あり次第直に着手する豫定で夫々準備を進め居るとのことである本組合の蒙利區域は一千百町歩にして總工費は一百萬圓內外であると

水魔に呪はれた安州
農作物の收穫殆んど皆無
地主會を開き善後策協議

【平壤】新安州、嶺湖面、立石面の三面は今回の洪水と濁流の爲め堤防が大部分決潰し五千六百餘町歩の田畑は殆ど收穫不能と云ふ狀態で此際堤防の復舊工事を急施さるゝにあらずんば滿潮毎に河水氾濫して作付をなす能はず地方農民の大問題なりとて十八日安州に於て地主會を開き善後策に就て協議したる結果復舊費用は低利資金の斡旋に依つて殖銀等より低利資金の貸付を受け結氷期迄に完成する樣設計を樹て總代として岡崎農園主、岩本、地主金子、裵、安の四氏は二十日來道廳に出頭知事各部長を訪問し陳情した、本工事は目下調査中であるが此の堤防工事は總額十七萬圓を要し內六萬圓位の經費は國の負擔であるが殘り十一萬圓を殖銀より地主連帶を以て借受くべく交渉を開始して居るが十分可能性があるらしい。然し從來の堤防の復舊工事のみにては一時姑息に過ぎず將來とも防水を目的とする水利組合を組織して徹底的に防水治水百年の計を樹てねばならぬものであると某有力者は語つて居た。」

學組議員選擧

【大邱】慶北達城郡解顏面東村學校組合議員は滿期に依り總改選を行ふ事となし十九日其の改選を行ひたるに有權者六十八名中三十二名棄權し投票者三十六名あり開票の結果左の如く當選せり

松田房吉、木村右太郞、田中龜之助、酒井武馨、裵頭一正、笠井專次郞

農場耕地整理

【馬山】昌原郡南旨に於ける川崎農場は同地附近に集團せる耕地六百餘町歩を所有して居るが近く之れか耕地整理をなすべく目下設計中である南旨に於ける大面積の耕地整理は之を以て嚆矢とするので農事の改良上地方民に與ふる效果は蓋し大なるものがあらう

達城水利事業

【大邱】慶北達城郡達西面の畓五百町歩を蒙利區域とする水利事業の計畫あり道に對し技術員の派遣方を申請したるを以て道より村技手を出張せしめ二十日より實地の調査に着手せしめたるが其の大體の目的は琴湖江畔に揚水機を据付け引水の上灌漑を便にすると同時に耕地整理をも行はんとするものなりと

南旨水利設立準備

【馬山】咸安郡南旨面民の計畫に係る南旨水利組合は近く認可の豫定であるが愈々之れに屬する地域は四百餘町歩に對し水利組合設立の豫定であつて本府の諒解を得次第設計を東洋拓殖株式會社に依賴することになつて居る近く創立總會を開き委員を選定し認可申請の手續を進捗せしむる豫定であると

營口洪水被害

【營口】過般の洪水にて營口の蒙れる被害は浸水家屋は二百戸にして其損害は目下調査中なるも頭道溝の山水と化し約二十萬圓の損害なり又海關は三千圓官銀號は四千圓、倉庫汽船五萬圓、東昌洋行五萬圓其他金二萬圓內外の如し。

電興採炭復活

【平壤】船橋里電興會社經營に係る貞柏里第一第二第三の炭坑は經濟界不況の影響を受け需要激減販路杜絕の爲め休業中であつたが、大正八、九年の好景氣時代に採掘した多量の貯炭を有して居た爲め九年以來休坑して居たが同會社に於て一日の燃料消費は平均十五噸を要するので多量にあつた貯炭も漸次減少した、そこで又復今回の自給を必要と販路擴張の目的で第二第三坑の採掘をなすべく近日來各坑の貯炭場及運炭の設備工事に着手し初めたが設備も完成して大同江信號所より三坑坑へ夫々引込線を敷設して十一月頃から大々的に採炭を開始すると、

大根播種獎勵
水害應急策として

【平壤】平安南道に於ける第二水害被害面積八千町歩一千町歩合計九千餘町歩は全く收穫なく其他水稻に於ても損害莫大であるが此の儘打過ぐと秋の食糧に不足を告ぐるは當然であるから道農務課に於ては地主會を獎勵して大根の播種をなさしめることにし地方費より種子十五石を配給する外地主も種子を購入して小作人に分配して居ると

防水堤防改築

【新義州】今回の水害に鑑み新義州府では防水堤防が餘りに貧弱なるを知つてこれが改築の爲め種々協議する處あり結局急工事として大々的改築する事となり近々これが着手の運びに至るといふ因に今回の水害にて多少破損を來したるは要するに從來の堤防は中味が砂質である關係上洪水の壓力に耐へぬものとして今度の改築は從來の堤防に更に地下六尺地上三尺に粘土を加へ全然水の潛らぬものとなし尚堤防に添ふた內側の濠を埋めて了ふと云ふ計畫である

陽德公會堂落成

【平壤】豫て工事中であつた陽德公會堂は今回竣工に至り來月十三日午後十時より盛大なる落成式を擧行し終つて十三日武道大會、十四日庭球大會相撲、有志素人芝居、十五日相撲素人芝居、自日擊劍を催すの外每夜活動寫眞を映寫し學校生徒の提灯行列を寫すと

平南川水泳大會

【光州】松井麗州警察署長の斡旋で警察官水泳獎勵の目的で開催された南川水泳大會は十九日午前八時より南平驛在所裏手に於て擧行種々なる競技もあり餘興としては西瓜取り、宿探し、鰻獲等もありて南平は元より榮山浦及び光州より多數の參會者あり道よりも松井七師、松澤の各部長細谷警視も參會して近來なき人出で盛會を極めた

水害救濟 慈善演藝會
二十七八兩日安東縣で

【安東縣】當地料理屋組合では今回の水害に依る窮民救濟金募集目的を以て今回同組合主催安東有志及安東記者團後援の下に來る二十七、八兩日に亘り當地安東劇場にて大々的に水害救濟慈善演藝會を催す由

水產會本部移轉期

【釜山】朝鮮水產會本部は四月創立以來急遽京城に引き移る事となつたが水產會長が十月釜山に於て開かれる水產共進會の事務長となつて居る關係上水產局に於ても本年度中は釜山に置き來年度から京城に移す方針であると

大邱商議新築

【大邱】大邱商業會議所は目下大邱府廳內の一室を借用し居り執務上不便の點勘からず且商業會議所としての威信にも關する事なれば本年來其事務所新築の計畫ありしが過日の役員會に於て愈々來る九月中旬より東川町所在東拓支店社宅跡に建築する事に決定したるが工費は二萬五千圓乃至三萬圓を要すべく目下其設計中なりと

武德館上棟式

【大邱】大邱府廳構內に於て新築工事中なりし慶尙北道立武德館の工事準備したるを以て二十日午後三時より其上棟式を擧行せり先づ櫻井工事主任の齋主となり修祓其他の式あり主に從來賓一同玉串を捧げて後一石餘の撒餅の式あり終つて來賓には工事場內にて神酒を呈し午後五時無事終了せり

特別射擊成績

【大邱】大邱歩兵第八十聯隊にては十八日特別射擊を施行したが距離三百米突、姿勢は伏射、彈數は四發、標的は圓頭的で其の成績順序は

第一中隊	五點九七七
第五中隊	五、七五八
第九中隊	五、六一六
第六中隊	五、五六七
第七中隊	五、五六七
第十一中隊	五、四一二
第十中隊	五、四〇八
第二中隊	五、三五八
第三中隊	五、二七〇
平均	五、五四九

であつたが更に二十二日は二發除射に第一大隊の一部、第二大隊の一部と共同射擊を施行し前回との合計點により成績優良の中隊へ名譽旗を授與する筈である

南浦電話竣工期

【鎭南浦】鎭南浦郵便局管內電話特設當選者十九名に對する架設工事は其後當局に於て工夫を督勵して其修工を急ぎつゝあつたが梅雨數十日間の降雨續きに加へて海嘯あり爲に僅々進工を妨げられたる結果意外にも竣工期遲れたるも今後天候に大變化なき限り來月五日頃までには是非とも竣工せしむる豫定なりと（鎭南浦）

大田種牡牛檢查

大田郡に於ける現在の種牡牛總數は五十三頭である、郡畜產同業組合玉田技手は道より出張せる梅津技手と共に十八日大田十九日儒城に出張し定期檢査を施行したるが昨年に比し其飼養、管理は成績良好であつた其內體格不良のもの及び年齡等の關係上更新すべきもの十頭ありたるが其檢査の結果並に每月の種付成績を考査し組合にて十圓二人、五圓十一人、の等級に依り之れを表彰した（大田）

漆谷產業諮問會

【慶北】漆谷郡にては道產業諮問會に準據し郡內の各面長其他の有志者を來る九月五日招集して郡產業諮問會を開催し道產業の方針に就き協議する筈なるを以て道よりも知事又は內務部長其他の參列あるべし（大邱）

水產出品蒐集

今秋釜山に於て開催さる可き水產物共進會には平安南道水產會より二百餘點出品す可く目下同會に於ては材料の蒐集並に之れが準備に忙殺されて居る（鎭南浦）

大田種苗組合狀況

【大田】大田郡に於ける稻苗組合は外溪面陽里に在りて種苗の栽成改良、肥料、農具の共同購入、種苗の共同販賣等の事業を勵行しつゝあり大正十一年度の生產高は一萬六千六百十圓にして現在の組合員は四十二名で內鮮人は十九名であると

興業會社株主總會

【春川】春川興業株式會社は十九日午前十時より第二回株主總會を開催出席人員、所持株過半數を以て開會せり久武社長の開會の辭野人取締役の決算報告あり原案中二三の質問あつたが原案の通り可決し二時閉會した

平澤衞生展覽會

【平澤】平澤警察署に於ては、時節柄一般民衆に對し衞生思想を涵養鼓吹し、將來に於ける防疫其他を遺憾なからしむる目的の下に二十四五兩日平澤公立小學校に於て衞生展覽會を開催し、尚同夜共前警察部派遣の衞生宣傳活動寫眞を開催する由（平澤）

試驗合格者

大邱醫學講習所の入所試驗は既報の如く十九日午前九時より開始午後三時終了其の成績は二十一日午前中に發表されたが無試驗入所者は內地人十八名鮮人十一名、合計二十九名試驗合格者は內地人七名、鮮人十四名合計二十一名總計五十名であるが右五十名の內入學中止者がある見込みであるから更に六名を補缺員として保留してあるが其內譯は內地人一名鮮人五名である

國際警官會議出席

【新義州】來月六日から三日間大連に於て開催される國際警察官會議に平北道から選拔されて出席するは新義州署長神宮興太郞警視と警察本部の山中警部補の兩氏と決定した

電話開通

新義州郵便局の揚西臨時出張所の電話は十九日から開通した一通話廿五錢である（新義州）

令山師北鮮に向ふ

【元山】巡回演奏の途にある都山流尺八師範佐藤令山師一行は十八日夜八時より門下並に蓬萊家の聲援を得て元山滿鐵社友會倶樂部にて獨奏演奏會開催海水浴避暑客等も加はり會場は立錐の餘地なく盛會の裡に十時閉會一行には更に川島鶴汀女史も加はり清津方面へ向け出發した

大邱禪學會

大邱禪學會では第八十六回例會を二十一日より三日間三笠町妙心寺に於て開會午後八時より九時迄後藤瑞巖氏の臨濟提唱同九時より十時迄座禪ありたり（大邱）

內藤巡查部長葬儀

【義州】去る八日拂曉常城鎭在所を不逞漢三十餘名が襲擊した際自ら陣頭に立つてこれと奮戰中不幸胸部に貫通銃創を負ひ現場に戰死した平北義州署勤務巡査部長內藤能孝氏の葬儀は十八日午後二時義州驛前にて盛大に擧行された

地方人事

▲佐藤潤象氏（中鐵專務）合同事務打合せの爲め二十日京城へ（大邱）
▲松岡多吉氏（同總務課長）同上（大邱）
▲大崎莊作氏（慶北道技師）青年修養會講師として十九日淞州へ出張（大邱）
▲今村邦興氏（鎭南浦稅關長）龍岩浦地方の水害狀態視察中の處廿一日引返し更に安義間を訪問水害見舞の上廿二日歸任（新義州）
▲生田淸三郞氏（平北道知事）田中監察官と水害救濟打合せの爲め廿一日來新（新義州）
▲田中卯三氏（本府監察官）鴨綠江下流水害視察を終へ廿一日引返し同夜歸ホテルにて生田道知事と救濟方法にて懇話する處あつた（新義州）
▲小野庄藏氏（內國通運支店長）今回平壤より仁川に榮轉二十五六日頃赴任の筈（平壤）

資本金五千萬圓
積立金參千七百五拾萬圓
株式會社 第一銀行 京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
電話本局（長一二一・一八一〇・一八八五）二五八一番（來客用）
振替貯金京城一一番
支配人 永井啓

淋疾內用劑
ブレノリン
松本ドクトル創製
櫻根、緒方、宇野三博士推奬
急（慢）性淋疾、淋菌性膀胱加答兒、大腸菌性膀胱加答兒諸症に適應す
粉末・錠劑の各種あり、各地有名藥舗にあり、詳細報告書御申越次第進呈す。
三共株式會社 本社 東京室町 出張所 大阪道修町 臺北市本町

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三三 電話本局二一〇二番病院用 二七二二番宅自用

魚釣具 投網
投網四分目二尋岩入百匁一張拾四圓 同五分目二尋半岩一メ匁一張拾五圓 鉛金送料五十錢代金引換九拾五錢
捕鳥用 カスミ網 各種
京城永樂町二丁目
チエロ化粧料卸賣門 卸商 吉備商會
御小賣共御申越次第定價表進呈
電話本局三三一四番 振替京城四三八番

朝鮮信託 株式會社
◎營業科目
一、信託金 一、有價證券ノ信託 一、金錢債權ノ信託 一、不動產ノ信託 一、代理保管 一、保證 一、擔保付社債信託 一、其他一般信託業務
●營業案內進呈
京城明治町一丁目 電話本局一五九九番
仁川本町 電話一一二二番

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候
京城府南大門通二丁目
頭取 有賀光豐
支店及出張所
資金を造るには當行の「定額貯金」に御加入なさい。そして每月缺かさず積立てれば貯金の御融通も致します

婦人と子供

婦人講座

泣く兒に乳を與へる 母性愛に就て
乳兒の死亡は母親の無智に因る 無暗に乳攻めするな

日本に於ける死亡率は年々增加して居るが、其半分は五歳以下の小兒で殊に最も多いのは一、二歳の乳兒で初生兒の五分の一は死亡してしまふといふ有樣で之を歐米諸國に比較するに英、米、獨、佛各國の何れも

死亡率は 我國の半分にも足らず、然も年々其率は減少しつゝある之れに反して我國がかく益々激增の傾向を示して居る其重なる原因は肺炎、呼吸器病或は先天的に體質の惡いもの、又は梅毒の遺傳等であるが、消化不良が大部分を占めてゐる。歐米諸國に於いては母親十人中母乳によるもの七人位の割合だが、日本に於ては其割合が丁度反對になつて居る、歐米に於て多く

人工營養 によつたのは容貌の美を損ないが爲めであつたが小兒のためには云ふまでもなく母乳に優るものはなく、然も此の頃の研究では母乳を與へる事は、決して母親の肉體美を損ふものでなく、且此れによつて產婦の分娩後の肥立をよくするものであるとも云はれて居る然も氣候の比較的にい、日本に於いて、斯く非て反對の現象を見るのは全く母親の無智に起因するものである、感慨日本に於ける

母性愛は 他の何れの國にも見ない程篤いもので『しろかねも黃金も玉も何かせん、まされる寶子にしかめやも』等と古歌にも表はされる如くだが科學的智識に至つては全く缺乏してゐるため、小供が泣くならといつて唯無暗に乳を與へて、遂には小兒の弱い胃腸をこはしてしまふのである、元來小供の泣くには大體三通りの原因がある、即ち一、空腹を感じた時（此場合は底力のある喰い入る樣な泣き方をする）二、同一狀態を續けて居て退屈を感じた時（此場合は斷續した氣のない泣き方をする）三、苦痛を覺えた時（此場合は火のつく樣な泣き方をする）等であるが、母親は小兒が泣いたら何のために泣くかをよく理解してやらねばならぬ

授乳時間 は普通初生兒は三時間おき位に一晝夜八回位、月が進むにつれて四時間乃至五時間の間隔をおいて其の代り一回の量を多くする、凡て子供は習慣が第一で、一度惡い癖がついたら矢鱈に乳を欲みたがつたりするから始めの習慣が大切である、從つて母親は小兒の正狀の發育を充分心得て

その經過 に注意してゐなければならない、そしていつ子供は離乳したらよいか、いつ歯が生えるものかと云ふ位の子供の發育狀態に對する一通の智識は備へて置かねばならない、かくてこそ始めて子供に對する母親の愛が眞實のものとなるのである、

無產婦人には裁判所から 訴訟費を貸す
貞操蹂躪の慰藉料は五百圓から千圓位が普通の相場

貞操蹂躪や結婚豫約の不履行の問題で慰藉料請求の事件は年々殖えて來てゐるが中には裁判所へ訴訟を起す費用のない爲に無念をこらへて泣き寢入つて仕舞ふ婦人もかなり尠くないさうだ、所がこゝに裁判所が其事件の性質によつてその

訴訟費を 貸し與へると云ふ方法があることは餘り世間に知れ渡つてゐない、東京で現に世間の問題になつてゐる赤坂の富豪大桐啓の氏に對して一萬圓の婚姻豫約不履行の慰藉料請求訴訟を起してゐる井上三保子さんは辯護人の中央法律相談所の片山堀井二法學士の努力で最近裁判所から訴訟費を附與さるゝ事になつた、今日までこの方法のあることは辯護士も知らぬではないが骨折損を見越して面倒を見なかつたから無產の婦人の中には泣き寢入るものが多かつたのださうだ、同相談所の堀井法學士はこの

無產婦人 を保護する法律に就て次の如く說明してゐる『今度の井上三保子さんの場合は同棲中は散々虐げられ勞と病氣の爲め二兒を抱て充分働くとが出來ないから慰藉料請求事件の訴訟費を立替へて貰ふ事を願ひしたのでこの願ひは訴訟と一緒に無資產であることを區役所で證明して貰つて屆け出るのです若し原告の訴訟がその理由に於て正しいと認められゝば許可されます、ですからその許可があればその

訴訟事件 は七八分通り原告に有利であることが認められたやうなものです、最近では裁判官も細かな所へ頭を働かして若し被告の男子の財產が餘り無い時には勝訴しても結局つまらぬから止めた方がよからうと注意して與れます、一體にたる慰藉料と云ふものはその婦人の生れた家庭の父母なり兄弟の財產や社會的位置に比例して多く與へられるので女中や女工のやうな社會的に

低い階級 の婦人の訴訟は、金額に於ては多額を要求しても減殺されて仕舞ひます、この邊の精神は資本主義官僚主義の日本では止むを得ません慰藉料も大正七年に地租を十四圓いくらかを納めてゐる家の婦人の慰藉料が僅かに百圓と云ふ位なのもありました、判決中での記錄は夫の財產四萬圓の半分を妻の婚姻豫約の不履行の

慰藉料と、 して裁決したと云ふ事件でした大概は五百圓から千圓位が通り相場です、子供を抱て生活してゆくことの出來ない虐げられた婦人はこの訴訟費の附與願ひをして何までも闘ふ可きでせう』

指先きが先天的に器用過ぎる日本人
それが却つて禍をずる

九大教授工學博士 荒川文六

日本人は先天的に指先が器用で彫刻をやるにも陶磁器の製造をやるにも其他指先でする仕事は到底外國人の及ばざる處である、然し其

先天的 に器用な指先は却て仇を爲して居ると思ふ、日本人が器用な指先を使ふ時外國人は頭を使つて機械器具を用ゆるのだから彼等には益々機械器具に就ての智識が發達するのである、毎年！外國に比し我國の事業特許の許可數が甚だ少いのも日本人が器用な指先を使用してあまり機械器具を用ひないためであるか二三年前までは

飛行機 から墜落するのが毎日の樣に新聞に出てゐた、如何に飛行機が墜落してゐないとは云へあんなに墜落する者ではないあれは日本の操縱者が飛ぶ前に細心に飛行機を調べないためである又調べても少し位惡いと思ふ處があつても指先を信じて其儘飛ぶのだからあんなに墜落するのである、スミスなどが我國に飛行に來た時など彼等の

飛ぶ前 の飛行機調べは非常なもので少しでも惡いところがあると忽ち充分に直してもう完全と云ふまでにならねば飛ばなかつたのである、斯うして指先の器用なため日本人はありとあらゆる處に指先を信じてそれが一つの習慣となつて何でも彼でも細心に調べると云ふ事がないのは日本人の一大缺點であらう

人に依つては有害な深呼吸
誰にでも勸める事は禁物 瘦せた人は山に行け

醫學博士 竹中繁次郎

山へ行くにも海へ行くにも自分の健康狀態を無視したならば結果に於いて全で反對な事になる、人間の附和雷同性は避暑するにしても病氣療養の轉地にしても海が好いと云へば只わけもなく海を謳歌し山がいゝと云へば流行おくれと蔑視される事を恐れる淺薄な人間性を暴露して只管に山を渇仰する

轉地療養 の必要ありとされてゐる呼吸器病の如きは今まで夏冬に限らず海岸を賞揚して居たがブレーメル說に依つてこれと反對のレコードが山間六百米弱の病院に出來たダボースも瑞西の高山で良好の經過を得た、かうした事を一番解りやすく比較して考へて見ると空氣中の

黴菌數は 高さに反比例して增減するものであるから空氣の清潔と云ふ意味からは高山の方がよい（高山千メートル以上二千米高地三百米三千米以上は山間療方として慣用されて居ない）然し空氣が好いと云ふこと、氣候が好いと云ふ事は全然別問題である、それから

山は水分 が少いので風邪をひかない、海は之と反對であるに別に病を持たない肺炎だけの人達は山だと肥えもする又結核だと結核菌の繁殖を防ぐのである、然し山だと云つても一週間以內ではよく氣候あたりをして熱する、やはり三週間位の滯在を要する、海岸がいゝのは肋膜、腹膜、心臟、るゐれき、百日咳、山の方は肺炎初期、肺結核、目方を殖す等の目的に好い、今まで非常に流行して居た

酸素療法 なども クーパー氏の意見に依ればウエーバー氏の經驗的假說とする『身體の炭酸瓦斯は結核を發育せしむるものとなる』は今日迄未だ試驗的に說明せられたものを聞かない、深呼吸なども或種の人には禁物である

子供に飲物を與へよ
夏には渇病に罹り易い 麥湯の冷したのが一番

醫學博士 村山達三

夏は餘り物を食べぬ方がよい、冬とは異つて體內に於ける燃燒作用は盛でなく從つて食慾も減退してゐるからである、然し

飲物は 相當に取る必要がある、それは汗腺の働きが盛んで水分が出るから渇きを覺える爲めである、汗が出るとそれが蒸發する爲に熱を奪ふ、そこで外氣と體溫との調節が取れる汗の出るのは此の

調節を 持續するに必要な作用であつて飲物を要求するのも之れが爲めである、夏季子供などは非常に水を吞たがるものであるが之れは自然の要求で必要なことである、此の時強て水を與へないとか又は遊びにほだされて水分の非常なる不足を來した時には

老廢物 の排泄が止まつて往々病氣に罹ることがある、彼の戰爭などで時々水を吞ませずに強行軍をなし多くの兵士が渇病と云ふものに罹るのは飲み物の不足から起るのである、牛馬などの炎天に斃れるものゝ多いのも同じ理由で彼等には一層水を吞ませなければならないものである、夏季の子供の病氣中には單に

日射病 とか疫痢とかと云つてゐるけれども其中に渇病が可成りあるやうである、さて水の選擇であるが蒸溜水天水などは消毒は完全であるけれども鹽分の缺乏から身體に適しないものである、大きな船が遠洋航海などで天水又は

蒸溜水 に鹽を入れることを忘れて乘員が腳氣病に罹つたと云ふ實例がある、煮沸水も同樣に餘り適當な飲み物ではない何れも味がないから適しないのだ、そこになると同じ煮沸したものでもお茶麥湯などは夏季の

飲料と して好適なものである此れ等の飲物には澱粉質があり蛋白質もある鹽類のあることは勿論で香ばしい味がありそれを再び水につけて冷して吞めば自ら壯快を覺えるのである。

家庭染色（下）

京畿道產業技手 奈良武二氏（談）

目下の家庭染を見るに織物原料に適應するや否やを考へないで市場か藥屋で染料を買つて來て使用するから飛んだ失敗をすることが多い、故に簡單な

區別法 を知つて置く必要がある。先づ綿布、絹布、モスリン（毛織物）の小布を用意して次に試驗しやうとする染料液でこの三つを能く煮て後取出し水に浸して能く洗滌するのである。而して若し此三つ共能く染まれば其染料は直接染料であるが若絹と毛織物とが染まつて木綿が染まらなかつたら鹽基性か酸性か二つの內何れかである、鹽基性と酸性とを區別するには『タンニン酸』の溶液に染料を溶かし『コップ』に入れ液を少し加へると鹽基性ならば沈澱が出來るから直ぐ分る。

染色は 出來る丈け純良の染料を使用しなければならない。然るに鮮內市賣の大部分は極めて粗惡品であるから困る、元來染料は純良なものであるが家庭用として苦心して又は糊精を混ぜて使ひよくしたものもあるが此度合を過ごすと粗惡品になるのである、純粹な獨逸染料ならば僅一匁で事足りる場合でもそれ等の市賣品ならば五十匁使用してもまだ十分の効果を見ることが出來ないこともある、例へば同じ色度を得ても不純な市賣品の方は混合物の爲めに色合がくすんで到底純良品の冴た色合とは比較にならない

京城や 仁川には純良染料に混ぜ物をして粗惡品を製造し年々數十萬圓の生產をする工場もあると聞いて居るが然し吾人はそれ等の粗惡品が普通純良品に比して何十倍稀薄であるかを確證するの不愉快を敢てしたくない、これは需要家の自覺と商業道德の向上とに依つて自然に改善されるであらう、元來粗惡染料が出現するのは需要家にも其一半の罪がある、純良染料は概して外見が黑ずんで居るから、これを嫌ひ粗惡品は冴て居るからこれを好むといふ風な極淺薄な考へを以て居る、ところが染色後は

正反對 であるから販賣者の甘言に乘つて價格の安いのにだまされてはいけない。近來獨逸から輸入する『リット』染と稱するものは不純と染料とを適度に組合せて洗濯から家庭染料として出來る好適である、純良染料は都市ならば大抵の

藥種店 で小賣するが馬鹿に高く取るところもあるから注意が大事である、先づ一番安全なのは『バイエル』染料であらう、これは有名な獨逸のバイエル會社の製品で家庭用として最も推賞すべきもので一個何匁かの錠劑に出來て居るから、價格も低廉で、錠劑にする爲め小量の糊精を含んで居るだけであるから安心して使へる。然し餘り多くの種類がないのは缺點である（完）

通貨に附着の黴菌
一錢銅貨には平均四千二百餘 子供が口に入れるのは危險千萬

交換價値が萬能の世の中となりましても自然人間に一番有難いものはおアシであります、之れは獨り大人ばかりでなく子供に至るまでもおアシの重寶なことを知つて居ります從つて

金と云へば 兎角可愛いもので子供などは五錢の白銅を貰つても一錢の銅貨を貰つても直ぐ口にくはへたり、食物の上に乘せたり、オモチャにしたりして居りますが、一度

通貨に就て黴菌の知識 を得たならば夫れこそ實に怖ろしい氣が起ります衛生試驗所の發表する所に依りますと、曾て野田博士が一錢銅貨百一個、五十錢銀貨百一個、一圓紙幣百六枚に就て試驗した所が、

一錢銅貨に 平均四千百九個、多いのは十四萬五千八百〇四個の黴菌が附著してゐるまして博士も之には一驚を喫したと申されました。此の恐くべき黴菌の中で、病菌としては大腸菌、綠膿桿菌、化膿性葡萄狀球菌等で殊に脾脫疽菌は銅貨で八十日間、銀貨で七十一日間以上は生存すると云ふ事で、

電車や浴場 病院等には多種多樣の黴菌者が乘込み、之等の手から出された通貨が數分の後には他の人の手に渡るのであるが、此の順序に依つて

病菌は殆ど 萬遍なく多數の人の手に渡るのであります。消毒藥としてフォルマリン、蒸消毒、アルコール消毒などがありますが、誰にしても外出するに一々消毒藥を手にして行くわけには參りませんから各々自分で注意するより外ありません、それで大人としては

其人の心懸 一つで如何樣にもなりますが子供には迚ても望むことは出來ません、依つて子供を取扱ふものは、成るべく金錢を子供に持たせぬ樣にし假へ已むを得ず持たせるとしても、これを口にしたり何かさせぬやうに注意せなければなりません。

家庭覺帳

▽雨に濡れた麥藁帽の手入れ法 雨に濡れた麥藁帽を其儘にして乾すと縁が反つたり凹つたりする。濡れたら平らな板の上で乾かすと好い。若し非常く水が透つて居るならば、板の上に載せて白木綿を被せて火熨斗をかけると編み目がキチンとする。

通俗太閤記　第二百十六回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

偖て織田信長公は此の上からは上洛をしやうといふことになり、先づ第一番に江州へ出て夫れより山城へ乘込むのだ、其處で不破河內守、村井長門守を使者として江州小谷へお遣はし、此度新公方が濃州へお出でになる途中迎ひの同勢を出し異れ、又厚き待遇に預つたる禮を述べ、且つ近日新公方の御供をして江州へ罷越しに相成るに由つて此段御承知を願ひ度いといふ、何卒願はくば淺井家に於ても共に將軍を守護いたして上洛あらんことを願ひたいといふ、江州の淺井家に於ても差支ない趣き、又御上洛の節は御案內を仕るであらうといふ御返答、茲で愈々信長は上洛の準備をいたすことになつた、偖此の淺井家である、備前守長政といふ人はどう云ふ御仁であるか、一寸講談が避りますが、江州北五郡の守護、坂田郡小谷の城主淺井備前守長政といふは、大職冠鎌足公の後胤閑院の左大臣冬嗣公の苗裔三條大納言公綱卿の六代の孫に當る、此の三條大納言公綱といへるお方は、人皇百三代後花園院の御宇寶德二年の春公綱卿勅勘を蒙り近江國へ御流罪である、淺井郡丁野村と云ふ處にお住まゐ、何が扨て二位大納言程の御位大職冠鎌足公の後胤、朝廷の守護をいたすべき處の公綱卿、聊かの事より勅氣を蒙つて斯く近江に御流罪になつて在する、村人一同尊敬いたさぬ者はない、夫より年月を經ること數年、永正の頃に至つて重正の孫に新三郎亮政といふ者が出來た、此の新三郎が非常に勝將であつて、僅に其時丁野村一村の地頭より討つて出て江北の五郡を切從へて、小谷山に城を築き、淺井備前守と云つて、江南の六角を取挫ぎ、郡をば取返し美濃の齋藤道三と垂井赤坂に戰ふて不破安八の郡を奪り取り、越前の朝倉とは入魂にいたし、淺井の旗色日々に繁榮に趣いた、所が此の亮政の嫡子が下野守久政、久政の嫡子が即ち只今の備前守長政で、實に近國に其武名を振はして居る、然るに織田信長は都へ上らうといふ兼てのお望みである、此の都へ上るに就ては淺井を手に入れなければ成らんので、其處で永祿の八年に重なる御家來方をお召しになり、淺井を手に入れるといふ事に就て御評議がある、老臣方一同さま〜に御評議があつたが然るべき名策もなく、當時藤吉郎が前へ進み出て

藤『上の御意、事面倒のやうに候へども、誓つて左にあらず、長政は江北の英雄にして、六角承禎などゝ同一の者にあらず、其上朝倉と親しみ居れば、一通りの事にては御味方に誰なり申すべからず、之をば御縁者になさしめて然るべく、其次第當節長政は無妻にて暮し居る由承はる、幸なるかな、御妹君の市姫君、御年の程も長政とは似合はしく、之を御入輿の事をお勸め申して然るべく、左あるに於ては淺井を御味方とする事最と易からんと存じます』

上總介殿お聞き遊ばして『其儀誠に然るべく、されど未だ淺井とは音信せし事もなく、誰を以て縁談の儀を申込むべきや』

藤『是は今日我君の御武名を知らざる者なければ、押してお使ひを遣はさるゝとも誰が否み申すべき、然なくば多き御家人の中に、淺井の武士に親しき者あれば速かに申立てられよ誰人か小谷の臣に知る者なきや』

といふと『拙者存じ寄り在る』といふ者がある、誰であるかと見ると、不破河內守、藤『河內』河『ハッ』藤『河內殿、貴公は淺井の臣下に知人ありと云ふか』河『されば、拙者仔細あつて淺井の侍大將安養寺三郎左衛門とは最とも好誼深く、彼を便り申さば木下氏のお勸め、上のお望み成就いたさんかと存じます』。

江戶趣味 蒲焼 川長

內科 小兒科 森醫院 醫學士 森定吉 京城明治町二ノ七五（電二六二三）

名刺御注文は陽氣堂へ 振替京城六一〇〇番 京城明治町二丁目四八

新柄ネクタイ新荷着 柄自慢 明治町通り 富屋

人參エキス 純蔘精 京城府黃金町三丁目（☆番地） 佐野高麗人蔘製造所 電話六七六番 振替京城四一三六

取消申込　拜啓陳者大正十二年八月十七日發行紙第五千六百四十八號朝刊第三面に『女同志の大立廻り』と題する記事は事實相違の點有之候間御取消相成度此段申込候也 大正十二年八月十八日 平壤府寺町百九番地 大畑イチノ 同府同町百七番地 北川宗之進 同府同町百六番地 福山ウメノ代印 北川チカ 京城日報社御中

將棋新手合（一）

於東京市淺草區新福井町一 磯邑木將棋所

香落 ▲五段 飯塚勘一郎（東京） △四段 林田竹松（山口）

圖は五三銀迄の局面 △持駒 林田氏ナシ

▲三四歩 △五六歩 ▲五四歩 △二六歩 ▲五二飛 △二五歩 ▲三三角 △六八銀 ▲四二銀 △五七銀 ▲五三銀 △三六歩（イ） ▲四四銀 △四六銀 ▲五五歩（ロ） △同歩 ▲同銀 △同銀 ▲同角（以下次號）

（溝呂木七段講評）

△（イ）三六歩は少し早し四六銀四四銀六八玉と指方順なり

▲（ロ）五五歩と下手方の三六歩を咎めて開戰したるは機宜に適せる手段なり

八月二十四日（舊暦七月十三日）

▲七赤 ▲暗劍西方 ▲金箭 ▲己巳 ▲先勝 ▲收 ▲其宿

▽七赤▲ 油斷のならぬ日新事を見合せ自重して安全南と乾と艮が吉
▼八白▲ 何事もすら〳〵と片付く順調の日新計畫上首尾南と壬が吉
▼九紫▲ 何かと口說の多い日他人の世話事禁物北と坤と南と乾が吉
▼一白▲ 元氣發溂向上發展の日開店披露大口の取引有利巽が吉
▼二黑▲ 諸事面白く捗る縁談求職金錢件其他何事にも大吉巽と乾が吉
▼三碧▲ 努して効なき日總て內輪に行うて安全盜難注意艮と坤が吉
▼四綠▲ 不利益な問題を持ち込まるゝ日控目が有利北と壬と癸が吉
▼五黃▲ 頭腦の冴ふ好運の日大いに進んで成功する乾と南と酉が吉
▼六白▲ 穩かな日入學求職建築開業又は名弘に談へ向き南と艮が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時三十分

廿三日	朝、景福丸	夜、昌慶丸
廿四日	朝、德壽丸	夜、景福丸
廿五日	朝、昌慶丸	夜、德壽丸

ウミ いたみ は五日でとまる りん病七日藥
此藥は七日分四圓（但し郵便代引の節は七日分四圓）申込次第代引郵便秘密に送藥す
本劑は永年實驗强力藥男も女も慢性急性專治化學作用で早く治る根本療藥重い程特効迅速一日二日で學理で治る七日間服用せよ 大阪市堺筋八幡筋電停北 電話南七三六三番 山口藥院

花柳病の惱に苦む方には 人に云はれぬ男女の秘密病
リン病に困る人 ヨコネに困る人 カンソに困る人 ケギレに困る人 グリ〳〵に困る人 かさ日に困る人 ぬけ毛に困る人 ふき出に困る人 聲かれに困る人 腦重くて困る人 骨がらみて困る人
梅毒 ハガキで申込め簡易治療法を無代送呈す
東京市本所區向島小梅町 東京藥化學研究所

資本金貳百萬圓 積立金六十二萬七千圓
京城府南門通一丁目十九番地 株式會社 朝鮮商業銀行
電話 光化門五一七番・長六八〇番・長六八一番・長六八二番・振替京城一六三四番
頭取 趙鎭泰 專務取締役 岩崎虎次郎
京城南大門支店・同本町支店・同東派出所・同東大門支店・仁川支店・平澤支店・群山支店・利川支店 內地・朝鮮・滿洲・青島・哈爾賓・上海・滿洲の各樞要地に為替取引の便有之候
釜山支店電話一九六〇六

星印ソース
量 多きを要せず！ 而かも其の數滴の中に惑ひ以而非ソースを波々注ぐよりも遙かに氣品高き味多分にこもる！ 備めたきもの也

★31

懷中要藥 セイシンタン 清心丹
衛生保健ノ第一要件ハ常ニ胃腸ヲ健全ナラシムルニアリ
惡疫豫防ハ藥劑ト胃腸ノ協力ニヨリ黴菌撲滅ヲ期スベシ
病ミテ治療スルヨリハ病マザル樣心掛クル方遙ニ勝レリ
其ノ實現ハ清心丹ヲ飲食後常用スルニヨリテ達セラル
主成分 健胃劑 固腸劑 殺菌劑 興奮劑 清涼劑
過酒食、乘物、人込等の不快下痢嘔吐、暑氣アタリ等の應急藥。常用すれば口中を清涼にし咽喉を潤ほし氣分を爽快ならしめ胃腸を强健にし不良飲食物中毒、惡疫の豫防となる
東京日本橋元大坂町 高木與兵衛 調劑

[illegible]（大阪電報）

[illegible]を今井少[illegible]府內某[illegible]岩永祐太郎の所有[illegible]富士[illegible]小山[illegible]日本[illegible]山[illegible]夫を去る十五日解雇した[illegible]

滿洲救濟資金
一兩日中に貸出開始か

【東京支局特電】朝鮮銀行は滿洲財界救濟資金の供給に關し調査中であつたが去る十九日各支店よりの報告が出揃つたので二十日美濃部總裁及び片山理事等が融通要求の内容を詳細に審査を遂げ夫々決裁をしたので一兩日中電報を以て貸出方を命ずる筈である

邦品好評
滿洲排貨終熄

各地の排貨を觀察し此程歸城した某實業家の談に依ると滿洲では最近日貨排斥も全く終熄し殊に邦品賣行良好で外國加工品の入荷も相當なるが我邦上有利の爲め殆ど邦品の獨擅場である。而して本年は滿洲各地大霖雨にて水害ありしも作物は上作で畑は單に河岸の平地のみに限られ其の他の山畑及び高地は非常の豐作にて、只今の處例年に比し約一割以上の増收を豫想されて居る、然し綿糸布其他の雜貨は財界の低落に伴ふ影響を蒙り直接戰說に累せられ、時季なるに拘らず、一般に九、十、十一月物秋需品は各市場共閑散を極めて居るが商人には實力ある者多いから財界の恢復が見へたら必ず買氣は擡頭するであらう

商況觀測
當分擡頭困難か

昨年の本邦貿易は最初各種の情報を綜合して相當順調であらうとの見込を立てた所が實は之れに反して逆に大入超となり例年の如く六月頃に於て入超一段落となるものが今月に於ても依然入超で八月中旬の貿易も大入超を示し累計に於て九百萬圓の出超に比し千四百萬圓の入超となつて居る此の點では本年は稀有の入超となるかも知れない之れが原因は支那の排日米の不景氣等が主なるものであるが二月佛國のルール占領に依る中歐の混亂が世界的財界の恢復を阻止し財界の恢復期が遲れた丈け入超も永引くのが主なる原因であると思ふ即ち三月で二月の中間景氣に飛付いた思惑的生産品及仕込品が一巡消化されない限り財界の恢復も貿易の入超も容易に解け難い併し朝鮮としては洋灰煉瓦等基礎工事品は必ずしも不況ではないが雜貨麥粉石炭等は甚だ悲觀で目下は夏季であるが秋の仕入時期になつても地方筋が疲弊してゐるから大した恢復は望まれない輸入も今の窮狀を維持するだけで進取的方針は執り難いやうだ（某實業家談）

糖界趨勢（四）
本邦需給

本邦に於ける砂糖の消費量は年々増加の趨勢を辿つて居るが國内の産額は氣候其他の事情によりて多少の變化はあるも大體に於て三十四五萬噸であつて勿論今後とても著しき增加を望むことは出來ないから他より相當の輸入を仰がなければならぬ立場にある現に我國は年々瓜哇、ヒリッピン、北米等から多額の粗糖を輸入し之を精製して本邦の消費に充て殘額は更に支那其他に輸出されて居る今最近に於ける本邦の輸出狀態を見るに千九百二十一年に輸四萬九千噸千九百二十二年には八萬四千噸を輸出して居るが其九割強は支那及關東州向である、又輸入は千九百二十一年には三十萬三千噸、千九百二十二年には三十九萬一千噸でその七割以外は瓜哇から、其他はヒリッピン島北米等から輸入して居るのである、今千九百十三年以降の輸出入高を示さんに

年次	輸出	輸入
一九一三	一〇〇、五九八	三二三、六〇七
一九一四	七八、三〇〇	二〇五、二三六
一九一五	六六、八九九	一一三、七七五
一九一六	八九、〇〇〇	七二、五五三
一九一七	一三三、七六八	七八、二〇七
一九一八	一〇〇、三〇五	一二一、〇〇七
一九一九	六八、四五五	一八四、〇〇〇
一九二〇	六〇、六〇五	一七〇、四六五
一九二一	四八、六六六	三〇三、一六三
一九二二	八四、一四四	三九一、三六六

次に本邦砂糖の輸出入數量を國別に就て見れば左の通りである

▲輸出

國名	一九二二年	一九二三年
支那	[illegible]	[illegible]
關東州	[illegible]	[illegible]
露西亞	一、[illegible]	[illegible]
阿弗利加	[illegible]	……
其他	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

▲輸入

國名	一九二二年	一九二三年
香港	[illegible]	[illegible]
瓜哇	[illegible]	二六九、八〇〇
比島	[illegible]	五五、三一〇
北米	[illegible]	四五、三三五
其他	[illegible]	七、七一六
合計	[illegible]	[illegible]

殖銀貯蓄預金

上半期の殖銀貯蓄預金は預り高二百八十三萬九百六十七圓、拂戻し高百七十四萬四千八百九十六圓、前期繰越高三百二萬六千九百十五圓、期末現在高四百十一萬二千百六十六圓であつて前期末と同額であるが其內容は次の如し（單位圓）

	預り高	拂戻高
普通貯金	一、六九九、[illegible]	一、[illegible]
殖産積金	一、〇六八、[illegible]	一四八、〇九〇
定期貯金	[illegible]	[illegible]
据置貯金	[illegible]	[illegible]

客月各地物價

本年七月中各地重要物價中左記品種に付比較すれば次の通りである

地名	滿洲粟中	砂糖	輸移入品小麥粉緑ダイヤ
仁川	一四、〇〇	二八、五〇	三一、五〇
釜山	一四、五〇	二九、三〇	三一、五〇
元山	一三、四〇	三〇、〇〇	三〇、八〇
鎭南浦	一五、八〇	二九、五〇	三一、四〇
京城	一三、三〇	二九、三〇	三一、七〇
群山	一三、五〇	三〇、五〇	三〇、八〇
木浦	一四、〇〇	三一、八〇	三一、九〇
大邱	一五、〇〇	二九、五〇	三二、八〇
馬山	一四、〇〇	三〇、五〇	三一、七〇
鎭海	……	四〇、〇〇	三一、八〇
清津	一五、六〇	三〇、五〇	三一、八〇
城津	一五、六〇	三一、〇〇	三二、八〇
雄基	……	三五、五〇	三一、七〇
新義州	一三、〇〇	三一、五〇	四〇、〇〇
龍岩浦	一三、〇〇	三三、五〇	四〇、五〇
平壤	一四、五〇	二九、〇〇	……

滿洲粟相場

朝鮮に輸入される滿洲粟は最近鮮人の常用となり各地にて歡迎されつゝあるが鮮內主要都市に於ける七月末の相場は左の如くである

仁川一四圓▲釜山一四、五四圓▲元山一三、四〇圓▲鎭南浦一五、八〇圓▲京城一三、三〇圓▲群山一三、五〇圓▲木浦一四、〇〇圓▲大邱一五、〇〇圓▲馬山一四、〇〇圓▲淸津（間島粟）一六、〇〇圓▲城津一五、六〇圓▲雄基一五、〇〇圓▲新義州一三、〇〇圓▲龍岩浦一三、〇〇圓▲平壤一四、五〇圓

横濱生絲相場

總督府入電左の如し

本月二十一日續いて買氣あり適品拂底にて人氣強し信州武州格一八二〇圓見當

朝鮮生命業績

本年七月中に於ける朝鮮生命保險會社業績を聞くに新契約死亡保險內地人件數二件鮮人六十三件計六十六件生存保險件數內地人七件鮮人五十一件計五十八件金額に到りては死亡保險內地人二千五百圓鮮人五萬八千八百圓計六萬一千三百圓生存保險內地人六千八百圓鮮人五萬七千六百圓計六萬四千四百圓合計件數百二十四件金額十二萬五千七百圓である而して月末現在總契約合計を見るに件數內地人二百八十六件鮮人一千九百六十件外國人二件計二千二百四十八件金額內地人二十五萬八百圓鮮人百七十九萬五千九百圓外人二千圓計二百五萬五千七百圓であると

海外爲替相場

二十二日着

電の海外爲替相場次の如し

英米爲替　四弗五十五仙八分一（八分一安）

紐育株式

スチール　九二弗八分一（八分三高）

アナゴンタ　四十一弗四分三（不變）

商品市況

木材（不振）

鴨綠江出水に依る安東縣新義州方面の被害は二十萬尺締乃至三十萬尺締大體に於て二十五萬尺締程の流失材あり營林廠は二十日間休業するが無限公司は一週間他の民間製造工場は一週間乃至二週間で事業を開始し得ると云ふが各地の材木商は既に何れも手當を了して居りストック品は相當各地にあるやうであるまだ充分の調べとまでは行かないが京城にも手持品は多量にあるとの觀測が多い而してこの上に材木業者の懸念して居ることは需要方面である夏枯れとは云へこれまでが著しく不振であつた爲め需要旺盛期に入るとしてももし市價が暴騰する時は時節柄必然的に買行を鈍らすであらうと云はれ營林廠側でも當業者の意見を參酌この邊を顧慮して居るやうである要するに今回の災害は市價には無影響で安東縣新義州の出水に災された木材商には同情すべき點があるが結局市況不振と出水とに板挾みとなつて更に悲境に沈淪する外あるまいと云はれて居る一當業者は鴨綠江出水は無影響であるが爲替の期が從前の五週間を近く三週間に短縮されるが辛いと語つて居る

電氣銅（目先安）

來月頃から需要期に入るのであるが相場は相變らず安い目先も軟勢は免れ得ないかの商況である目下の唱へは百斤五十二圓五十錢である倫敦は最近本年の安値を示し割合手堅かつた米國も從つて崩れ內地も又海外の歌賜と輸入品の壓迫に惱まされて居るやうである

綿絲布（手堅し）

米棉安なれども三品市場實需弗々買人氣にて現物界市況手堅し

粗布三三エー二百五十五圓九龍二百十二圓大エ一二百四十三圓金剛山二百二十圓金閣二百十三圓鹽管二百二圓白頭山百七十八圓

細布飛犬（十三手）十三圓十錢世樂島十二圓

晒金巾進軍十三圓十五錢金鼎十三圓

綿絲扇面（十六手）二百二十五圓双女二百五圓

晒木綿竹一圓十五錢椿一圓六十五錢

鮮魚（小高）

稍々朝夕冷氣加はり賣足の好況に小高き商狀である。たい五十圓小たい五十五圓車えび百圓小えび七十圓小ぶり十五圓ひらす十三圓さば七圓さわら十二圓さごし九圓このしろ十五圓ひらめ十二圓たこ十八圓すゞき三十圓はも十五圓あわび三十圓にべ十五圓さより二十五圓かず二十五圓

雜記帳

▲私鐵の正副社長も愈々決定したが大村社長坂出副社長も長前れも手腕人格兼備の人だと云ふので一般の受けが好いやうだ▲私鐵の合併効力發生時期も近づいたので東拓の合併準備事務所では目下忙しさが加はるらしい▲新會社は九月一日から東拓ビルデングの西側階上全部を借切つて本社を設けるさうだがお陰で記者連は階下に移轉させられた▲尾崎東拓理事は東上後中々多忙らしいが出鮮の際今度は必ず面白い土産話を持つて歸ると云つた▲其土産話の先き觸れがモウ來さうなものだと東拓雀の噂。

株式（廿二日）

現株中値出來値

銘柄	寄付	引	前日
仁取	二三〇、〇〇	二三〇、〇〇	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀	八二、五〇	八二、五〇	[illegible]
同新	三一、五〇	三一、五〇	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	一〇八、〇〇	一〇八、〇〇	[illegible]
京南	一〇、〇〇	一〇、〇〇	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪短期取引

銘柄	二十二日前場大引	二十二日後場寄付
大株	九四、四〇	九三、四〇
同新	七二、一〇	七一、八〇
郵船	九八、三〇	九八、二〇
商船	三三、三〇	三三、三〇
同新	……	四一、四〇
鐘紡	二九八、〇〇	二九六、七〇
同新	二七二、四〇	二七一、七〇
東紡	一一六、三〇	一一六、〇〇
日魯	一〇七、六〇	一〇七、三〇

○二十二日 後場

銘柄	寄	引
大新	七一、五〇	七〇、九〇
鐘新	二六九、〇〇	二六八、一〇
天取	[illegible]	[illegible]

○二十二日 前場

銘柄	寄	引
大新	七〇、四〇	七〇、八〇
鐘新	二六七、三〇	二六七、七〇
天取	[illegible]	[illegible]

大阪長期取引

銘柄	二十二日前場寄付	二十一日後場大引
大株	九四、二〇	九四、一〇
同新	七二、四〇	七二、八〇
郵船	九八、二〇	九八、六〇
同新	三三、三〇	三三、六〇
商船	四一、四〇	……
鐘紡	二九七、九〇	二九七、六〇
同新	二七二、四〇	二七二、六〇
東紡	一一六、八〇	一一六、六〇
日魯	一〇七、六〇	一〇七、九〇

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安取暴落す
昨年來の新安
値反撥は至難

安取は昨安東取引所立會停止の入電早耳筋の賣叩きに低落を告げた爲めに今朝は右問題の眞相略判明と共に某買方大手の大口投物が現はれ之に嫩派の追撃を滲へて十七圓六十錢と四十錢安に始め斯ズリ〳〵安く七圓五十錢と昨年以來の新安値に慘落し十六圓ドタと打止めたが問題は案外面倒らしく解決至難だとの觀測も行はれ今後取引停止が何時解除せられるかも見當が付かず之れに伴ふ紫鐵悲觀も氣にはなれぬと同時に安東地場から見切られて人氣は頗る迷深く目先買ふの賣物も入つた模樣あり投物も現はれ易いから相場は尙一段安は免れめものゝやうである而して値頃が値頃丈に此上の突込賣は幾分警戒さるゝと共に利喰も現はれる事になり相場は利喰と賣控へで一と息付くのではなからうかと觀られて居た（前場）

▲前場 安取崩落

昨後場は大阪の前關に踏株は變らざりしも安取は同取引所銀取引の立會停止を早耳せる某筋の賣物に十八圓ドタと低落して打止めし氣先今朝の大阪は大新七十一圓五十錢の變らぬ移りに大新は變らず京取は買方小口の手詰めと一部の賣進みに三十錢方ヂリ安を告げ寧取は安東取引所に五圓ドタ先五圓十錢と見勝し安取は立會停止を材料に一部の追擊賣りと買方より七百枚の大口投物があり遂に十五圓九十錢と昨年來の安値に慘落し尙商勢不味に大引した

長期

▲京取當三十錢安、先二十錢安、勸信當六圓四十錢、殷信先入圓六十錢、寧取當八十錢高先九十錢高

短期

▲大新四十錢安、仁取出來ず仁新三十錢安、安取一圓安九圓六十錢

▲後場小康

前場安取暴落の氣先後場は大阪大新七十圓四十錢の安報を入れ京取大新は小安かりしも安取は前場突込過ぎの縺ひあり寄り付買方の投物向續出して十五圓九十錢と下放れに始め跡投げと利喰ひと値頃買物とにて混戰を演じ結局十六圓三十錢と小戻しに打止め寧取株は一部に買氣潜在し高値に付けたが手合は遂に出來なかつた

長期

▲京取當五十錢安、先二十錢安、寶銀十二圓五十錢、韓一銀當三十七圓トタ

短期

▲大新三十錢安、仁取百〇九圓五十錢、仁新保合、安取三十錢高

高値な安値

京取株は今朝安取安に氣勢を殺がれた形ちで不氣乘乍ら買方並に賣方の小口手詰めかあり結局二三十錢方のヂリ安を告げた今前場の模樣から見ると新規の商內は更になく硬軟兩派の手持で終り勝ちの落共に期待し難き狀態である即ち突込賣なきと共に高値買もなく此邊の小往來に過ぎない模合である買方が問題にして居る株不足の見越しも値頃の關係で不足だとも過剩だとも云ふ譯である六七圓所の安値には賣物はなくとも九圓以上には相當賣物がある値頃觀から引いた地方筋の買物も引いては見たが一向上らぬので妙味がなく嫌氣が萠し搦盆賣ぬ金の必要も迫り地方の金融詰りと共に之等の買物が最近成行賣で現はるゝに至り薬鐵も今の狀態では悲觀せさるを得ない一面銀行に於ける貸出し資金手元不足の狀態で投機株で前途に望みはあつても何時見直るか分らぬ今日の經濟狀態に於て此邊無茶には買進まれぬ譯であり安値には株不足免がれず結局吹いた所は叩かれ易く突込賣は敲成される事になり高値無しの突込なしで先づ來る受渡しも大した事なく行はれ三十七圓所から四十圓からまりの小往來を續けるものと觀られて居る

レール

拾貳封度 輕便
一哩 新舊在庫

仁川山手町
內田英市商店
電話長二九番

奉取買はる

寧取株は今朝新田筋の賣物に對し命秀筋が買向ひ僅かに百三十枚の手合に過ぎなかつたが相場は遂に五圓臺に乘せるに至つた道は例の安東取引所に於ける寧天鐵上場が實現さるゝ事になるとの見越しと寧天省に於て高騰的にやらうとの考へがある以上多少の曲折はあるとしても諸局は上場さるゝ事になるものと見るのが順當であるとの考へからまだ賣入買ではなく試みに買ひ付いたものであるらしい

安取不安濃厚

安東取引所に於ける寧天鐵上場銀廢止問題に關し同取引所では二十三日午後五時から理事會を開き之れが對策及善後策に就て協議する筈であるが該問題は張作霖が政策上から敢行せんとするもので領事に於ても取扱ひ難く結局問題は外務省に廻るべしとも云ひ既に廻つたらうとも傳へられて居る若し問題が外務省に廻付されたとすれば之れが解決には相當の期間を要し右から左に解決さるべきものではなく從つて同取引所の開場も今の所何時開始せられるか見當が付かない狀態である假りに寧天鐵が鋼平銀に代つて上場せらるゝ事になるとしても寧天鐵なるものは安取にとつては極めて斯く之れが取引に經驗がなく勝手が分らないから今日の如き業績を舉げる事は到底不可能であらうとの觀測から尙悲觀されて勝ちである

假拂限度擴張
並立替拂ひ改正

從來京取市場よりの假拂金は三萬圓を限度とされて居たが今回右限度を五萬圓に擴張され尙金融を目的とする立替拂ひに對しては自今其數量を發表せざる事に改正された而して假拂限度の擴張は過般殖銀より借入契約成立し居り株價値下りと共に金融方も危險を伴はざる見込みが立つたので三萬圓を五萬圓に限度擴張されたものである尙立替拂ひに對する數量の不發表は從來提供株が仲買店毎に發表されたと共に金融關係の強弱にカイも發表され賣買兩者の強弱に關する事が甚だ多いので之れを避ける爲めに提供もバイカイも共に發表しない事になつたのであると

鐵道株上場中止

左記鐵道株は合同に依り八月二十五日より名義書換へとなり書換後は自然消滅となるべきを以て二十四日前場限り上場中止となつた

朝鮮中央鐵道株、西鮮殖産鐵道株、南朝鮮鐵道株

安取買方即敗

今前場安取株の暴落に依り同買方は即時追證を徵された

出來高

▲一部千五百枚累計十九萬四百四十枚▲乙部出來ず四百五十三枚累計四百十枚累計十二萬二千三百五十枚

算定

仁取出來ず仁新四十圓、安取十六圓、大新七十一圓

日步

仁取四十五錢、仁新二十錢、朝紡五錢、拓新十錢安取十錢、大新株不足九十枚にて逆日步四十五錢

米況（廿二日）

仁川期米
前場更に萎縮

毎日阪地の一高一低に隨氣滿々たる場面は今朝も相變らず活氣乏しく阪地寄付三十四圓八十四錢と變りなき移りに一層活氣を殺がれ當中出來ず先三十圓十三錢と持合ひに寄付

▲第二節 當中出來ず先十一錢より三錢と縮り〇九錢と押し十錢と閑散に引

▲第三節 當中出來ず先十錢〇九錢に引

▲第四節 當中出來ず先〇八錢の寄止め

▲第五節 當出來ず中四十五錢先十錢と寄止めに引

▲第六節 當中出來ず先〇九錢より大阪止め七十一錢の小甘き移りに〇六錢と押し七錢と引

▲第七節 當中出來ず先十錢と持ひに大引

隨氣滿々

相場は漸次勝落の値幅を縮少して賣買共に氣乘薄であるが道は今日まで頭上の好材料に惚れて積極的策戰を執つて來た軟派が好晴續きの天候偏傾に今後の天災を氣にし始めて傍觀的態度に變し却つて押目は利喰ひを急がんとする等相場低落の基礎に亀裂として買進み來る買方も此の好順を好機として無暗に買捲るは當を得た策でないと云ふ見地から高値は自然買控への姿となり主力筋は双方機會待ちとなつて自然場面は閑散無活氣に陷り時々の人氣作用より來る小幅狙ひの日計商內を繰返すの餘儀なき狀態であるが此の現象が之れまで米其ものゝ實勢を度外視して外來の原因によつて猫眼的變化を繰返し來れる市場の人氣が其後日を輕るに從つて他動的制裁から馴れ實質を本位とする採算意識が復活して來たものとすると隨氣滿々たる相場は相當の高相維持と定期の一と落著きは今後に何か物を云ふ前提ではあるまいかとも觀測されて居る

根比べの最後

相場は相變らず氣乘薄に三十圓摑みを低迷して居るが此の先の成行き如何を冷靜に考察して見ると季節柄矢張り天候任せといふ外はない其處でお天道樣は施迄で好順の威力を發揮して相場は鍋に入らぬ限り一方の買方は鍋に入らぬ限り買ひ一方の買方は押目買いを敢行して來るのは事が分かり切つた事と云ふ見地から押目買いを敢行してと云ふ見地から昨今の狀態は買方とお天道樣との根氣比べで此の身何れが先に疲れて來るかゞ問題であるが順氣のいい割り正米の賣物が尠ない事や纏めた揚句には吃度變事の起り易い事等から考察して見ると未だ幾多の大厄日が殘されて居る今日でもあり結局お天道樣が根氣負けして其れに提打をつけた買方が馬鹿を見る事にならねばよいがとも云はれて居る

買方の風說

阪地の買方主力たる山內が東京で追證が出來なかつたとか東京の買方主力だる菽長一派が各市場で二十萬石からの賣建があつて弗々悲觀されかけたとか傳へられて居るが其の割り相場の上に反響の薄い感を見ると實際は其處まで悲觀されて居ない事が判れると同時に若し此の運中が最初の態度を一貫して限月まで頑張るとなつたら之れに對抗して居る空賣り連がどうなるか假令今後の天災は強弱五歩〳〵にしても正米の實勢上賣方の崩れ上げは早晚免れなからうとの觀測も多い樣である

阪地賣募ひ

當地の朝鮮物産支配人鬼頭氏は目下上阪中であるが今朝同氏よりの入電によると正米の現狀は同地の倉渡しにて仁川白米三十六圓玄米四等合格三十四圓五十錢處で弗々取引が行はれ定期は好順續きで飽まで賣募ひ之れ場は上賣成となつて居る樣だと

賣買差引殘

	賣方	買方
當	一〇〇	三〇〇
中	二七〇〇〇〇	七〇〇〇
先	三〇〇〇〇〇	九〇〇〇〇
川	九〇〇〇	二〇〇〇〇〇
九	六〇〇〇	八〇〇〇〇
夕		八〇〇〇〇

上海虎疫

總督府警務局着電によれば本年一月中旬から四月十日迄の間に[illegible]

丸大	一一〇〇	丸久	一一〇〇
金益	三〇〇	三輪	八〇〇
		丸張	五〇〇

仁川米豆取引所仲買人
仁川府本町三丁目
太中買店
電話長四〇四番二〇番（カネダ）

後場相變らず

○廿二日前場

	寄付	廿二日後場
寄付	三〇、一三	三〇、一五
止め	三〇、一〇	三〇、一一
高値	三〇、一三	三〇、一二
安値	三〇、〇六	三〇、一一

▲前場十節立値

	前場	後場
一節	三〇、一三	三〇、一五
二節	三〇、一一	三〇、一八
三節	三〇、一〇	三〇、一七
四節	三〇、〇八	三〇、一七
五節	三〇、一〇	三〇、一七
六節	三〇、〇八	三〇、一一
七節	三〇、一〇	三〇、一一

現在 ▲渡 入	三〇、〇五 三〇、一〇
取組高 當限 中限 先限	千百石 七千四百石 三萬七千二百石
出來高 計	二萬三千四百石 一四、五九〇〇石

▲第一節 當中出來ず先三十圓十五錢

▲二節 當二十九圓八十五錢の寄止め中出來ず先三十圓十九錢より十六錢寄付

▲第三節 當中出來ず先十七錢より九錢と縮り六錢引

▲第四節 當中出來ず先十五錢より十八錢引

▲第五節 當出來ず中四十錢先十七錢の寄止め

米界餘聞

阪地の相場が三十四圓五十錢摑みまで押して買方としてはピンと跳返す處だが其れが來ない理由があると譯だが米夫へ天道樣の威力で三十五圓近くに戾せば又直ぐ行き詰るのはくる矢張り何にも動かない相場にれは誰しも證據でこないな相場にれが盡いない▲れも全く文句のつけやうがない▲と云ふて去る十九日淺井秘書官が發表した加藤首相の容體急變のも號外が飛び出すと云ふ有樣だから當分は動けないと見極つて居る相場が何時變化勃發して大きな怪我人を出さないとも限らぬので双方狂かり油斷は出來ない▲油斷がならぬと云へはモウ氣の早い連中は後場內閣の事に就いて氣を揉み中間穴の政友會內閣なら失張り一つした影響はないかも知れないが若しも憲政會內閣にでもなると此の邊に落著拂ふて居る譯に行かないだらうと下馬評やら風說の風說で非常に氣を腐らして居る向もある▲何れにせよ政界の雲行きがかう動き出しては金融業者が警戒の上に警戒を加へる樣になるので買方も余り深入りは成可く避ける方が安全かも知れないと

仁川米豆取引所仲買人
高橋謙三
仁川府本町[illegible]
電話[illegible]

京城穀物

正米現物

相變らず安値は賣へず高値は買へず小口の買望みあるの同一狀態にて必需小口の買望みある外これといふ手合せなく玆相場も全くの釘付となり三等合格三十圓三十錢四等二十九圓八十錢處の持合ひ閑散に推移して居る

延

天候迷ひ連日の期米膠著を眺めて人氣委縮の折柄玆穀盆節季も迫り內地は弗々産地正米賣崩し模樣を傳へ且つ加藤首相の病狀重態に伴ふ政變案じをも加味して先行き甚だ面白からぬ形勢はあるが二百十日の大厄日も目睫に迫り居れる事とて此の間に於ける天候の變調恐れもありて無碍に手を下し難き事情もあり買賣共に全然見送りの姿にて今朝は十月中限二十九圓七十錢の持合ひ人氣閑散に推移して居る

仁川正米

仁川四等二十九圓四十錢地摺玄米二十七圓五十錢見當なるも賣買殆ど皆無の姿である

釜山正米

期米の持合ひ移りに此の處值頃放しの賣物相當に出術り始めたが昨今紀州米筋の必需買進みある爲め其の割り相場下落り結局弱保合ひの數良都二十九圓九十錢神力二十九圓六十錢處にて二千個出來した

群山正米

延 九月末限二十九圓六十六錢より四十七錢十月中限二十九圓六十錢より四十七錢

大邱正米

現物二十九圓三十錢九月末限二十九圓二十錢十月中限二十九圓〇八錢より〇五錢

東京期米

○廿二日前場

	前場	廿二日後場
先寄	二九、八九	三三、九〇
二節	八一	六、〇〇
三節	九〇	五、九四
四節	八〇	九七
五節	七九	九四
六節	八〇	九四

九月末限二十九圓二十五錢十月中限二十九圓二十七錢より二十二錢

大阪期米

○廿二日前場

	前場	廿二日後場
當寄	三三、八六	三三、八四
止め	三三、七八	三三、八三
中寄	三四、九六	三四、八四
止め	三四、七一	三四、八七
先寄	三四、八四	三四、八三
二節	八三	八三
三節	八〇	七九
四節	七九	七六
五節	七八	七六
六節	七九	七九
七節	七九	八三
八節	七九	七六
九節	七〇	七五
十節	七一	[illegible]

兵庫期米

	廿二日前場	廿二日後場
寄付	三四、一〇	三四、〇八
止め	三四、〇九	三四、一八

下關期米

	廿二日前場	廿二日後場
寄付	……	……
中限	……	……
先限	三四、八〇	三五、三九

桑名期米

	廿二日前場	後場
寄付	三四、二五	三四、一〇
止め	三三、九九	三四、一七

各地期米

○廿一日後場止め

東京三三、九〇 大阪三四、七八
兵庫三四、〇三 下關三三、五八
桑名三四、一二 古屋三四、二一
熊本三三、六一 金澤三三、四〇

大阪三品

○二十二日前場寄付　倫敦銀塊相場休會米棉七十錢高

限月	前場寄付	前場大引
八月限	三三一、一〇	三三一、一〇
九月限	三三四、二〇	三三四、四〇
十月限	三三五、六〇	三三五、八〇
十一月限	三三六、一〇	三三六、五〇
十二月限	三三六、六〇	三三六、〇〇
一月限	三三六、八〇	三三六、七〇
二月限	三三六、四〇	三三六、三〇

○二十二日後場寄付

限月	後場寄付	後場大引
八月限	三二九、八〇	三二九、八〇
九月限	三三一、四〇	三三一、一〇
十月限	三三二、一〇	三三二、一〇
十一月限	三三三、〇〇	三三三、一〇
十二月限	三三三、六〇	三三三、六〇
一月限	三三四、〇〇	三三四、〇〇
二月限	三三四、六〇	三三四、八〇

最新編纂 米豆取引參考書 呈進
週刊 福 通信
公平にして權威ある總ての投資材料を蒐輯して御判斷を待つ
仁川 福神通信部

▲資本金
十五圓で金もうけ
●金儲けの第一は業の取次販賣に限る●當店は勿論各商店の引受けに適す●官吏會社員農家商人方の內職にもよろし●業務繁でなくとも差支なし●十五圓で十八種廿五圓なら廿五種の有名賣藥の販賣が出來る●巳に全國に二千七百餘戶の特約店あり誠に非常によろし●特約店は一町村一名に限る●ハガキにて申込あれ●詳細案內書送呈す
東京牛込富久町六〇
資本金五十萬圓 日本製藥株式會社

儲かる椎茸
一圓の資本と一坪の土地があれば誰にも出來る三村林學博士の獎勵の有利副業季節を問はず場所を撰ばず女子供にも出來て少し大きくやれば二千圓や三千圓はすぐ儲かる秘訣は當書店發行の「儲かる椎茸」四六版上製美本一冊金八拾錢を東京本局前小西書店へ振替東京四〇〇番へ拂込め即日發送す希望者はハガキにて申込め但し代金引換は金九拾六錢也

伯林 案內 寫眞 藝術 珍奇
福岡縣企救郡蒲生 牛島方 有布列士

京日案內
五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢匿名へ壹圓毎ニ貳拾錢増料金ハ前納ノ事

株券
金融 自九時至五時
日步安 簡單 御便宜に取扱申上候
御照會次第御返信 明治町一ノ五九
電話本局二一四〇番 竹下

寫眞 技師募集
寧天浪花通 藤永寫眞館

金融
龍山七七八番 電話多額 池田

高給
事務員募集 內勤及外勤 希望者履歷書携帶午前中本人直接來談 要保證人
京城府南山町三ノ一九 京城殖産會

外務
員募集 內地人年齡三十歲乃至四十歲位迄相當人格者を望む希望者至急來談あれ
京城長谷川町 近澤洋紙店內 朝鮮史學會

恩給
年金退隱料四年分立替 規定書送呈 證書引換現金渡す
京城若草町百六番地 電話本局二六三番 西村商會

電話
京城電話格安賣物あり 月賦販賣電話擔保低利金融 勸業債券高價買入
明治町二ノ二フランス教會隣 電本一八六八番 双益商會

恩給
年金退隱料扶助料立替 公債及び賜金保管通帳有價證券買入
京城古市町三五（電本局六九一）江州屋本店假營業所

電話
賣買貸付金融低利迅速 公債債券高價買入御照會次第直報
明治町變化病院隣（電本局三〇二四）小出商會

讓店
京城目拔の場所飲食店 現在の盛況內地引揚の爲め安價にて讓たし希望者は至急左記へ 御來談あれ
旭町一丁目一五五 井上商會 興津方へ

御針さん
上女中 入用
京城櫻町 原金旅館
電話本局一一一五番

借間
離座敷又は閑靜なる室 賄付三拾圓以內の所を求む 當方獨身
姓名在社

特別欄

混凝土混合機 セメント
ガン空氣壓搾機 在庫
大阪市西區夕凪橋詰 讃岐鐵工所

惡疫は
腸胃カタルから

一寸も油斷の出來ぬ時が來た。此處にも彼處にも、赤痢、腸チフス、コレラが發生し、無數の病菌がその病原菌を傳播してゐる。下痢をし易い、顏色が惡い、元氣のない人は、最も危險である。

何故元氣がないか。云ふまでもなく今日まで腸胃カタルを放任して置いたため、慢性となつて、下痢の都度滋養分が體外に排泄せられ、營養の不足を來たしたからである。惡疫は斯かる人に忽ち襲ひかゝる。乃ち惡疫は腸胃カタルから起る。

罹らぬ先に まづ慢性急性の腸胃カタルを治療せよ。腸カタルと胃カタルとを退治する最良の特効藥ヘルプは前宮內省侍醫相村博士苦心の創製に係る健胃、整腸、消化、殺菌の諸作用を完備せる理想の腸胃藥なれば、惡疫流行の恐れある今日腸胃に故障ある人は勿論、何人も常に少量のヘルプを用ひて腸胃の健全を計るは惡疫豫防の肝要事である。

腸胃加答兒特効藥
ヘルプ

主効
▼食過▼食傷▼水あたり▼時候あたり▼冷込▼冷腹▼消化不良等より起る●下痢腹痛●吐瀉●澁り腹●腹瓦斯を止め●腸カタル●胃カタルを治す

消化 健胃 整腸 殺菌
HELP ヘルプ

（定價）三十錢（旅行用ポケット型）五十錢 德用一圓、三圓、六圓
本舖 東京日本橋 本銀町 津村敬天堂
▲各地藥店にあり▼

公設市場[illegible]
品目 單位 價格 [illegible]
米 [illegible]
豆 [illegible]

大自然と藥餌

醫者も肺病者も看よ

醫學の進歩と肺病の蔓延
製劑の苦心と高貴藥の配劑
完全なる靈肉合理療法

有田ドラッグ會主 有田音松

肺病增加の原因

醫學が進歩して、返つて肺病者が增加すると云ふのは、不思議であるが其原因となつて居るか研究せねばならぬ大問題である。

現代醫學は醫藥萬能主義に心醉して自然を閑却して居る。恐らく自然療法を無視して、醫藥のみで全治を望めば、絕對に不可能なりと斷言し得るのである。

人間も本生物である以上は、醫藥よりも先づ大自然の力を第一として生存しなければならぬ。

縱令ば纖弱たる鉢植の木にしても葉の色が惡いからとて、屋內に置いて肥料(藥)のみを施した所で、自然を閑却して居るから枯れるより仕方がない、それよりは庭前に出して自然の、日光、空氣、雨、風、露に觸れさしたならば、たとへ肥料(藥)を與へずとも、生々するのである。

現時我國の一般肺病療法は、醫藥萬能に溺れて、自然を無視して居る傾がある、然らば療法とは何か乃ち

精神日光空氣

を第一とせねばならぬ。然るに病者は肝要なる目的物を打捨てゝ第二の醫藥のみに偏頗して、自然を顧みざるが故に、前記の植木の枯死するが如く、此驚くべき死亡率を見るに至つたのである。

自然を尊ぶと云ふ、此肝要なる理由からして、肺病者が紅塵萬丈人口稠密、空氣の汚濁せる都會に於て、養生すると云ふのが、第一の間違である。

それに予の友は來つて、左の如き事實を、統計的に語つた。

殆どの患者なり、其父兄が醫藥を過信する結果、之れに依りてのみ治療を計る、所が醫師の立場からすれば、患者に對し肺病の治療は第一に、自然療法に重きを置かなければならぬとすれば、藥の處方箋を與へて、先づ日當りの良い、空氣の良い田舍に、出養生することを獎めねばならぬ筈である。が然し若し此方法を醫者が執るとしたら、出診料や藥價や、注射等より來る收入はどうなると思ふか、醫者も亦商賣ではないか……と云ふ話を聞いたが、余が思ふに

現代の醫者は

專門學校出の教育ある、おチャキチャキのみであるから、まさか收入にのみ、着眼して病者の死を顧みないと云ふ樣な、不仁無慈の醫者が、あらう筈がない。之は予が保證する所である。

醫師は第一に自然療法を勸めるのだが、患者や家人が勝手に、不自然な都會で、養生を續ける結果遂に不幸なる、死を招くと思はれる。以上の如き、不自然療法の結果が日本をして、世界第一の肺病國たらしめたのである。

肺病合理療法

前述の次第であるから、肺病患者は自然のみに偏してもいかぬ、又醫藥のみに賴つてもいかぬ、どうしても自然と藥物と、兩々相待つて、茲に完全なる合理療法が出來るのである。

既に海外に於ても、サナトリユム療法とか、又は高山療養所とか云ふものが、遲蒔きながら研究して、種々の自然療法を試みて居る。余が自然療法と言ふ點に着眼し合理的療法を全國の大新聞紙上にて宣傳したのは、讀者諸君が夙に周知の事實である如く、昨年十一月十六日にして、之に後るゝこと三十五日、乃ち十二月二十日に至りて內務省は、肺病豫防宣傳のため『國民と結核』なる小冊子を發行した、肺病患者に警告して『醫藥のみに頼るな』と、云ふことを宣傳するに至つたのである。政府當局が晩蒔ながら茲に着目したのは、國民衞生の爲、實に慶賀すべきであるが、遺憾ながら、只小冊子を發行せるのみにて之が

頒布に政府は

豫算の許さゞる爲か、(一部五錢にて販賣し希望者は町村役場に申出よとのことにして)廣く公布されない憾があるので、予は率先して自費を投じて、之が全文を全國の大新聞に公表し、尙同冊子十萬部を、內務省衞生局に申請購求して之を病患者に無代進呈しつゝあるのである。

現に我國に於ても政府當局は此點に注目して、全國五萬以上の人口を有する都市に對しては、特に補助金を與へて療養所を設置することを命じて居る。

要するに前述の如く、醫藥萬能に偏したと云ふことが、我國をして世界第一の肺病國たらしめた最大原因とも見るべきである。

第一製劑の苦心

予の執るべき方針は先づ完全なる藥劑を製出すると同時に全國の新聞紙に宣傳して、以て國民に自然療法の缺く可からざることを知らしむれば、肺患者も減少することに着眼して、藥劑に着手したのである之が研究期間は何人にも一切面會を謝絕し專心之に從事した。

予は先づ、各大學病院の肺病に對する處方藥を取寄せ、遂に各國門戸大家の處方藥を參考として研鑽苦心の上、其製藥を出願許可を得て、病患者に與へて見たが、未だ理想に適せず、再び面會を謝絕して又もや研究に沒頭したのである、其間藥味の變更を大阪府に出願許可を得ること十數回、茲に理想のものを完成し茲に天下に向つて肺病請合藥として公表販賣するの、自信を得た譯である。

第二藥品の選擇

一

藥品と一言に云へば、いづれも同一物の如く考へられるが、實は其間大差あり、假令ば米と言ふも、一等米も、二等米も、三等米も、南京米も、悉く米には相違ないが、其滋分や味に於て非常なる違ひがあるのである、殊に藥品の如きは其の差が甚だしいのと、不良品の混ずるありて、之れに最も苦心をしたと云ふのは、等しく(〇、五瓦)を使用するも(〇、一瓦)の效能より無いものがあるが故に、最も優良なる材料を研究選定して製劑に使用することにしたのである。

二

藥品は舊きと新しきとにて是又非常に效能に關係するものである、新しきものは舊きに比して其の效能が倍加する、依つて余は最も新しきものをのみ選んで使用することにしたのである。

三

余は元來、國粹保存主義者にして外來の危險思想に對しては、正面より極力反對して居ることは、絕えず新聞紙上で公表して居る次第であるから、諸士の熟知せらるゝ所と考へるが、然し乍ら外來のものと雖も優秀、有効なるものは、進んで取り入れるだけの雅量を有して居るもので、所謂和魂洋才主義である。

現に予が製劑に係る、肺病藥の原料の大部分は之れを左記世界に信用ある會社製品を輸入使用して居るのである。

- カーレイ會社(獨逸)
- メルク會社(獨逸)
- ハイテン會社(獨逸)
- ヘキスト會社(獨逸)
- バーセル會社(瑞西)
- ロッシュ會社(瑞西)
- クノール會社(獨逸)

而して是等輸入の優秀なる材料と雖も、舊きものは其の効力減ずるの虞れあるを以て、常に新輸入品をのみ使用しつゝあるのである。

四

予が此點に於いて、公表すべきは藥業の專賣所制度である、單に藥品を販賣して利益を得るの目的ならば一般在來の藥店に販賣せしめて好いのであるが、余は元來藥劑を販賣して利益をのみ計り治病を第二とせざる我利々々は大嫌ひである。一般の藥店に販賣せしめたならば、製藥後一年二年と店晒しとし、爲に病者の手に渡る時分には藥品の有効成分が減少若くは消滅する虞れがある、斯くの如き販賣法は決して現代の理想に適したるものでない、之れ余が他の藥店と取引せざる所以である故に余は萬難を排して特に專賣所を

全國海外に

取り五百有餘設置したのである。

而して此の專賣所を通して余が自信ある藥劑を最も有効なる期間、卽ち一二箇月間に病者に服藥せしむる方針を執つたので、我專賣所には何時も舊き藥品は一品も無いのである。

我專賣所主任には悉く一般病理に通じ衞生法等を講習せしめ、假へ病者の要求あるも、症狀の判然せざる者には一應之れを與へないことにして居るのである、尙一事附言せんには、我專賣所主任は人物才能といふよりも寧ろ誠實、篤行の者に從事せしめて居るのである。

尙我專賣所主任は、一派黨藥を許さないのである、左に之が實例を示す。

岡山市會議員辭職

岡山專賣所長、藤澤友太郎氏は岡山の市會議員にして、併せて市の種々なる委員であつた、然るに商會の根本方針は病者をして各專賣所に就き病理衞生法等の無料相談相手となることにして居る、處が主任として一方市會議員を兼ねるが故に外出勝にして、病者に滿足を與へ難く之れ我商會の方針に矛盾する譯であるから、遂に其職を辭せしめたのは今春の出來事である氏が辭職に當つては、岡山市長、議長、醫學會長、商業會議所會頭、市會議員並に各新聞記者等約六十名を同地の花月に招待して謝別の宴を張つたのである、余も其席に臨して同主任が病者に忠實ならんが爲市會議員を辭するの已むなき事情を述べて、諸氏の諒解を求めた次第である、之れに對する同市長の丁寧なる答辭を享けたるも略す。

之れ余が專賣制度を設け、治病本位に立脚し販賣を許さゞる所以である

予の發病と保養

元來余は自立主義であつて、醫者の厄介になることが大嫌なのである故に自ら身を慎みて保健の途を講じて居るのである。本年五十七歲となるが、未だ一回も醫師に手をとつて貰つたことがないのである。

所が、歐洲大戰後、思想が惡化し加ふるに、新思想なりとてデモクラシーに共鳴し、極端なる個人主義、社會主義、共產主義、無政府主義等我國體と相容れざる破壞思想が輸入して來て、先づ歐米心醉者が之れに共鳴し、全國の新聞紙又筆を揃へて之れを宣傳し、爲めに大勢は靡擇し思想界は前代未聞の混亂狀態を現出

國家の前途

實に憂心に堪へざるものあり。而も天下一人の憂人なし、總つて此大勢に抗するものもなく、予や微力なりと雖も之を座視するに忍びず、猛然起つて國家主義、日本主義を宣傳せんが爲め全國の大新聞を通じて、天下に呼號したのである。然るに之が反響として

當時の內閣

諸公を始め樞密顧問官、宮中顧問官、貴衆兩院議員、神佛管長其他の有志諸君より思想善導の爲に詩歌啓蒙を寄贈されたのである。之を一人にて私するに忍びず茲に寄贈の書籍に

教育美談を

加へ總頁數約五百頁の『國士の聲』の編纂に着手した次第であつた。年を閲すること二歲、大正十年九月一日發刊の運びとなつた、所が畏くも天覽の榮を賜ひ、續いて皇后陛下、攝政宮殿下の台覽の光榮に浴したのである。而して之を中央諸官衙、貴衆兩院議員、全國の諸官衙並に市町村役場等に頒布して聊か世道人心の振興に資せんとしたのである、之が編纂印刷、發送等三十萬圓を投じた次第であつた。而して余の主張を徹底的に貫徹せんが爲に、其當時より今日迄に

廣告費約五十萬圓

を投じて、全國各地の新聞紙に予の國家主義日本主義を宣傳したのであつた、其總額約八十萬圓は小なりと雖も余にありては實に汗血の結晶である、余は左の主義を十年以來實行して居る。

一、一切公私の宴席を謝絕して居ること

二、交際上已むを得ざる場合と雖も遊里に出入せざること

三、酒色骨董を弄ばず

四、余の一生は別莊を設けざること

五、蓄妾せざること

六、店頭にある時は常に二三圓の綿服を纏ふこと

斯くの如くして自ら節することの嚴にして、節約是れ事とするも、余は敢て子孫の爲に美田を買ふの意志はない、又金錢を徒らに蓄積して守錢奴と呼ばれたくない、余は一面靈的(精神)方面たる思想問題に就て、斯の如く焦慮すると同時に、他面肉體的に最も恐るべき國民病たる、肺結核を驅除し以て國家の爲めに盡さんと志したのである斯の如く

靈肉兩方面に

沒頭して心身を勞すること、多大であつた爲に著しく健康を害した。されど前述の如く予は元來醫者嫌ひであるから、予が發病の自家療法たる肺病藥を服用に試みたのであつた、そは昨十一年四月初旬のことである

肺病藥實驗

假令保養とは云ひながら、予の性分として漫然日子を徒消する譯に行かない、丁度此好機會に於て肺病藥の實驗を爲さんと、大分、別府、中津の各地に廣告し、大分、別府、中津の各專賣所をして病理並に衞生法を研究せしめて、試驗したのであつたが、等しく肺病と言ふも、其種類は多數にして、一期もあり二期もあり三期もありと云ふ風で、到底一概に扱ふことは出來ないのである。肋膜炎も同樣であつて、それ等に對して一々其病狀病源等も考究しなければならなくなつた、仍て此際、他と交際若くは面談して居ては研究の妨害となるので玄關口に『面會謝絕』の張札をした譯である。甚だ失禮であつたけれども其際訪問された、別府市長、警察署長、代議士、新聞社長、學校長等の諸氏に對しても御目にかゝることが出來なかつた次第である。

全治者續々出づ

其間四ヶ月、前記の合理療法を病患者に執らしめた所が、殆ど百發百中の觀を呈して、全治者若くは輕快者の感謝狀並に報告に接した譯である、是實に予が獨創の肺病藥の效驗が顯著なると同時に他面には自然療法(精神、日光、空氣、食餌)を與へて靈肉一致の合理療法を實行さした爲めである、されど唯單に藥を發賣するのみでは治病の目的を完全に達することが出來ぬから、先づ全國の各專賣所長を各地方々々に集合せしめ、予は特に出張して、病理やら後の養生法等を教へ、尙研究すべき參考の書類等を與へ、本土、朝鮮、滿洲、北海道等を巡廻して親しく督勵したのであつた

專賣所長に訓示

凡そ世の中のことは皆金錢でなくてはいかぬ、宜しく誠意を以て病患者に接しなければならぬ、徒らに藥をのみ病者に買付けて金儲けを目的とすることは、一大罪惡である、斯樣な仕打は盜賊の行爲以上に忌むべきである、盜賊は壯健なる者より金錢や財物を奪ふのであるが病床に苦惱せる同情すべき者より其の弱點に乘じて、金錢を貪取するは强盜以上の罪惡人である近時盛んにパン問題なるものが叫ばれるが、パンを叫ぶ(喰べること)者は、パンすらも得られないのである、人間が左樣に食ふことを目的にする樣では動物と異る所がない、假へば飛ぶ鳥も餌を漁り自ら食を求め、子を育くんで行くではないか、人間が只食をのみ目的とするやうでは禽獸に劣るのである。御互に相扶け合ふて平和な社會を形作ると云ふのが人間の人間である。古語に『與へて取れ』と言ふことがある、それで先づ與へねばならぬ、其の譯は病者の苦痛を除いて幸福を計るのが主眼である、然るに之れと反對に

病者の幸福を

目的とせずに、金錢のみを取らうとすることは、恰も田植をせずに收穫のみを望む如きものである。

假令、田植をしたからと云つて、水を取り草取りも、肥料も遣らねばならぬ、肺病も唯服藥のみを以て其目的を達し得られるものでない、精神の安靜法や衞生法も、服藥後の注意も研究を重ねて病者の幸福を計らねばならぬ、一個の生命を救ふ大事であるから慎重なる態度をとらねばならぬ、自己の利益の爲に人を死に至らしめてはならぬ、古語に『一波萬波』といふことがある、之は靜かなる池に一小石を投ずればそれが萬波を起すと云ふ意味で、專賣所が一人の病者に幸福を與へれば、それからそれと傳はつて萬波が生じて、茲に自他の幸福が得られるので、之が卽ち相互扶助となるのである。

くれぐれも『誠意は最後の勝利なり』と言ふことを銘とせられんことを望む。

肺病請合藥の發表

前述の如く藥劑の實驗を終へて、昨年十一月十六日、東京大阪を始め、全國各地の大新聞紙上に發表宣傳した、然し如何に大きな廣告をしても、廣告丈けでは藥が賣れるものでない、唯我商會の肺病藥は自畫自讚でないが、藥效に他に卓越した效力がある、所謂一波萬波で

- 本年二月中販賣高 金七萬圓
- 本年三月中販賣高 金十萬圓
- 本年四月中販賣高 金十三萬圓
- 本年五月中販賣高 金十七萬圓
- 本年六月中販賣高 金二十萬圓

前記の通り異數の發展を見た譯である(大阪東稅務署に屆出べき數字)而して之に有田血液を合算せば年額三百萬圓の販賣額を見るに至つた。

斯の如き信頼を博した所以のものは、實際高貴なる有効藥を配劑して居るからである、其一例を擧ぐれば、商會の肺病藥は十數種の原藥から成立つて居るのである、如何に商會の高貴藥を使用して居るかと云ふことを確むる爲に左に其一種を公表する

オレキシン(獨逸カーレイ會社製) 一封 八拾圓

前記のオレキシン(大阪府製藥許可)を配劑してある、オレキシンは高價藥なるを以て我國には一オンス瓶より無いのである、此藥は

大阪醫科大學病院

でも、一ヶ月二十オンス內外を使用するに過ぎないと云ふことであるに、商會では一ヶ月間に八千オンス內外を買取るので、驚いたのは藥問屋である。一般世俗は肺病を死病の如く思つて居るが、肺病で死ぬと云ふのは意志薄弱な人である、予の考へではこれ位治癒し易い病氣はないのである。前述の次第であるから、病患者は勿論、健康者と雖も一日たりとも大自然の力を無視すれば此世に生存することが出來ぬと云ふことは、總論になるのである。

金錢に動かぬ俠醫道菴

江戸神田に道菴といふ醫者があつた、元來頗る淡泊な性質で、貧しき者には憐れんで藥餌を與へ、富みたる者より、招かれても、少しも躊躇しなかつた、そして病家より謝金が來ても來なくても、そんな事をば意に介しないで、出るにも入るにも、木綿衣と草鞋との外である、兎角の批評も我關せず焉で、路上を行く、人は呼んで草鞋道菴と嘲つたが、それから自分も草鞋道菴と自稱した、少し變つた男である。或時一人の行脚僧が來て『同行の僧が急病にて危篤なり、今增上寺の一室を借りて介抱せる所、先生の御來診を得ば幸ひ此の上もなし』と云ふ道菴、氣の毒に思ひ、早速增上寺に行くに該の行脚僧は、盛裝して出迎へ『行脚と云ひしは僞にて、實は當山の僧正が、危篤にて旦夕を測り難し、先生の妙手を煩はさん事を冀ふも、先生は富貴の家には決して脈を拒げらるゝ事なしと承はり、わざと僧侶に姿をやつし候、御容赦下され』と陳謝するのである、道菴も今は詮方なし、さらば拜診せんとて病室に入り藥を與へた、さしもの大病も、日を經るまゝに快癒したので、一山の歡悅、何か贈らふべき、織物を厚くせんとするを道菴一物を受けずに其儘飄然として立去つた、此等は眞に仁術を施したる者と言ふべきで、今の世の中に道菴のやうな、お話を聞くさへ心が晴々とするではないか

肺病全治の通信

はいびやうぜんぢのつうしん

伊藤軍醫の診斷 最後の手段として有田藥を

全治者 岩沙定雄氏

宗雄は本年九歲になりますが本年一月頃風邪に罹りましたので早速醫師に就き手當を致して居りましたが、大概に重症になり咳や痰が多くなり盜汗も增して段々衰弱して行くので當地新聞の伊藤軍醫に診察を受けました處氣管支加答兒と肺尖加答兒だと診斷され病氣は益々進んで一時絕望しました個々一の宮市大門町の有田專賣所の御藥が卓効にして此藥を服藥して隨分重症の患者も全快したとの事を聞き早速最後の手段として御願ひし患者の御藥や容態を御話し致しました處懇々御親切に養生法を御指導に預かり有田特製治肺劑と有田血液素を戴き歸り服藥致しました處三日目より熱も下り盜汗も少くなり咳や痰も減少し食慾も增進しましたので之に力附き益々養生を守らせて服させました處五週間の後にはきれいに全快しましたので家內一同大喜びで居ります肺病は決して不治の病でなく養生と藥の力に依り必ず全快するものと堅く信じて居ります、誠に有田藥劑は稀世の靈藥と云ふても過言でないと信じ嬉しさの餘り喜びを添へて御禮申し上げます。

愛知 縣中島郡今伊勢村開明 全治者 岩沙宗雄 親權者 岩沙藤一

海軍共濟病院で 肺病と診斷 歸國して有田藥に

淸水三好子

妾は夫の勤務地橫須賀市で子供迄も產んで至極强健で樂しく暮して居りましたが大正十一年二月風邪に罹りましたのが原因で四月には突然喀血致し大いに驚き橫須賀市の村上醫師の診察を受けました處肺尖加答兒との事でありましたが一旦全治したと考へて居ました所六月頃より何となく身體の具合が惡いので海軍共濟病院で診察を受けました處肺病と診斷せられ八月に至り主治醫から私の古鄕信州は土地高燥空氣淸淨なる故歸國の上養生せよとの事にて歸鄕致しましたが旅行の疲勞で再び床に臥り悲觀の淵に沈んで居りましたが偶々新聞廣告で有田藥の有効な事を知りましたため早速上田市田町の有田專賣所に至り有田治肺劑と有田血液素とを求めまして、服用致しましたが四五日目より熱も去り八週間目には以前の健康體と異らぬ迄に成りました

長野 縣小縣郡川邊村築地 全治者 淸水三好

福永醫院でろくまく炎と診斷 人にも奬めたい

淺野間佳三氏

拜啓私は本年二十八歲になりますが元來强壯な方でしたが昨年十月頃風邪に罹り種々手藥を服用致しましたが一向に全快致しませんので本年一月市內福永醫院で診察を受けました處氣管と肋膜とが惡いとの事で色々手當を致し其後二月西病院にも診察を受けて居りましたが五月二十九日廣島西橫町有田專賣所に到り病理の說明を聞き試みに有田治肺劑と有田血液素を一週間分を買求め服用致しました處不思議にも六日目より熱も下り盜汗も止みましたので更に五週間分を服用致しました所今日では全く快癒して以前の健康と變らぬ樣になりました喜びに堪へませぬから御禮申し上げると同時に世に私と同樣の病にて惱んで居る人も多い事と思ひますので故共れ等の人々に有田藥を御勸め致し度いと考へまして此の手紙を差上げます

廣島 縣安藝郡畑賀村字惠子垣內 淺野間佳三

再發した肋膜炎 有田藥で全快

全治者 田中ますえ子

私は三年前大阪西野田停留所前で化粧品店を出して居りました時肋膜炎で大阪府立病院に入院し二箇月位で全快しまして退院し其後夫と一緒に當地に參りましてからは氣候の關係か昨年九月頃より又肋膜が再發し少しの仕事も疲れ食も進みませんから益々やせる一方で親類の人等のよいと云ふ藥を呑んで見ましたけれ共餘り効なく愈々內地の親類の處に行かして貰ふと思つて居りました處、實父が函館松風町有田專賣所に良藥があると云ふて有田治肺劑と有田血液素を頂戴して歸りましたので夫れを服用した處一二週間で大變身體の具合がよくなり食慾も進み先月迄服藥致しました處今までは丈夫な身體になり人樣も見違へる樣になつたといつて居られ私は勿論家內一同喜んで居ります

北海 道函館新川町二七三番地 田中ますえ

本莊病院の診斷で 肺尖加答兒 有田藥で命拾ひ

鈴木源治郎氏

私は昨年十一月頃から身體が倦怠を覺え輕い咳が出るので、本莊病院で診斷して貰ふと、肺尖加答兒と診斷され、悲觀して居ると、報知新聞で、有田の肺病全治通信を讀み本莊町有田專賣所に行つて養生法を親切に敎へて貰ひ、有田治肺劑と有田血液素を買つて歸り、養生を守つて、服藥すると、五週間位で、氣分もよくなり盜汗や咳も出ぬ樣になつたので、安心して、私の職が芝居小屋で活動寫眞を、面白そうにして居るので、誘はれて見物して戾つた翌日から、又氣分惡く、驚いて專賣所主任に小包で八週間分の藥を、送つて貰ひ今度こそ油斷せずに主任の言葉を守り養生致しまして本莊病院でエッキス光線で見て貰ひましたら、最早全快疑ひなしとの事に嬉しさの餘り、本莊町有田專賣所を通じてお禮申し上げます。

秋田 縣由利郡東瀧澤村前鄕 鈴木源治郎

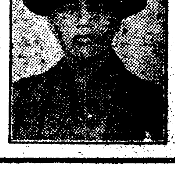
有田藥で全快の欣び

安藤サメ子

妾は本年春の櫻頃から身體が倦怠で一寸した事にも疲勞を覺える樣になり日々衰弱致しまして果ては夜分にも盜汗が出て恐い夢を見る樣に成りまして日中は午後になると咳が出て左の肺臟の上部に痛みを感ずる樣になりましたが生來强壯な姿のことて其儘にして置きましたが益々衰弱する一方でありますから五月中旬醫師の診察を受けました處左側肋膜炎で中々重態である故絕對安靜を要すとの事でありまして私は大に驚きましたが養生を續けて居ります內新聞で有田藥の効果を知りましたから早速山形市旅籠町の有田專賣所へ行き同所の主任樣から養生法の說明を聞きまして有田血液素と有田治肺劑一週間分を求め服用致しました處四五日目より熱も下り氣分もよくなりましたので更に服藥を續けました所此頃は完全に治癒致しまして欣んで居ります

山形 市材木町 安藤サメ子

住友病院の診斷で 肺尖加答兒 今では有田藥で無病の强壯體



村上竹一氏

小生は西阪島の住友會社に勤務して居りましたが過勞の爲にフト風邪を引き其後身體が益々衰弱するので、住友病院で診察を受けると肺尖加答兒との事に驚愕して歸鄕し新居濱の住友病院や今治の白石病院に通ひ三ヶ月程養生しましたが止まず飛田病院に換へました處よい樣なので喜んで居ると昨年秋喀血したので殆ど絕望して居ると或る日新聞紙上にて有田の藥で全快した數多い例を見て天の助けと喜び、今治市田町有田專賣所に行き相談すると親切に說明して呉れましたので有田治肺劑と有田血液素とを四週間分服用致しました處殆ど全快した樣に思はれましたが專賣所の主任はまだ過度の運動や不攝生はいけないと御注意があつたに拘らず翌正月の事とて餅搗をやつてまた熱くなり主任から大目玉を頂戴してそんな無茶するならもう藥を賣らぬと叱られ今度こそ用心に用心を重ねて服藥致しましたら今では全く全快の喜びを見る事が出來ました之れ全く有田樣のお力だと感謝して居る次第であります

愛媛 縣越智郡波止濱町大字高部 全治者 村上竹一